

# Ⅲ 18歳未満の方と 保護者の方を対象とした調査



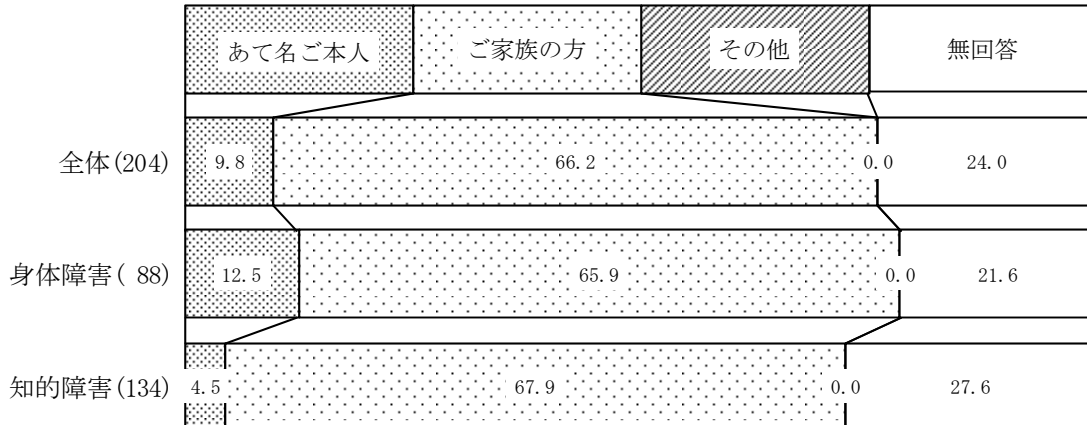
## (1) 調査票の回答者

問1 この調査票に回答していただく方はどなたですか。(〇はひとつ)

全体では、「あて名ご本人」が9.8%、「ご家族の方」が66.2%となっています。  
障害別に見ると、身体障害では「あて名ご本人」がやや多くなっています。

### 問1 調査票の回答者

単位:%



## 1 ご本人について

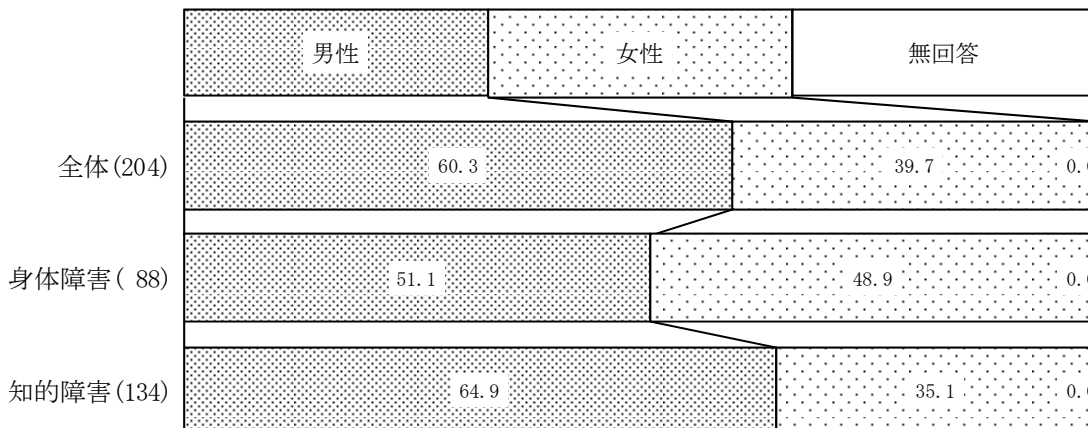
### (1) 性別

問2 あなたの性別をお聞きします。(〇はひとつ)

全体では、「男性」が60.3%、「女性」が39.7%となっています。  
障害別に見ると、身体障害では「男性」と「女性」がほぼ同数となっています。

### 問2 性別

単位:%



## (2) 年齢

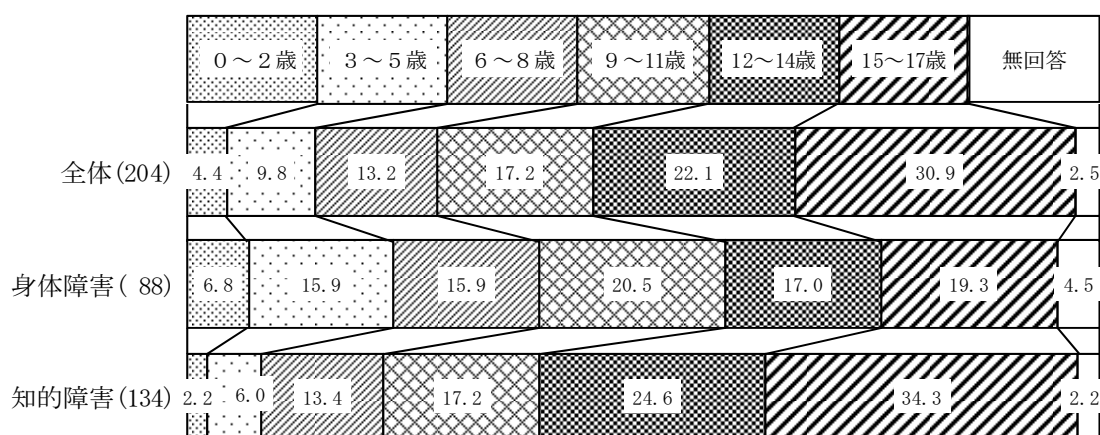
問3 あなたの年齢をお聞きします。平成23年10月1日現在の満年齢をお書きください。

全体では、「15～17歳」が30.9%と最も多く、次いで「12～14歳」が22.1%、「9～11歳」が17.2%となっています。

障害別に見ると、身体障害では年少者がやや多くなっています。

### 問3 年齢

単位:%



## (3) 手帳の種類

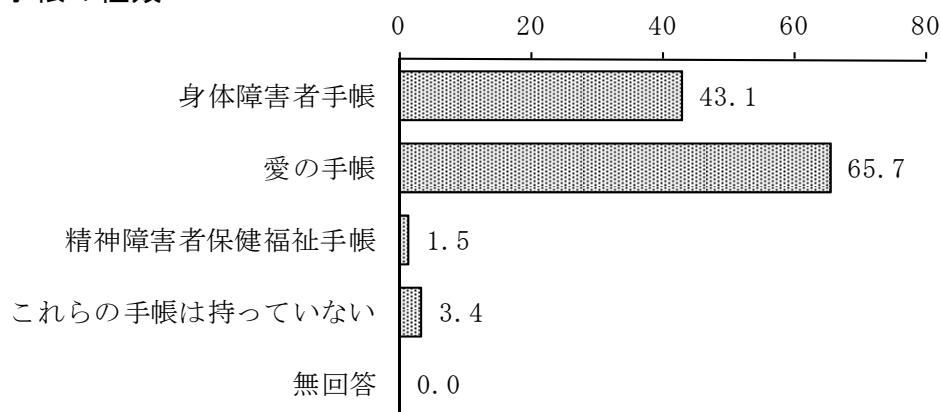
問4 あなたが持っている手帳の種類をお聞きします。手帳をお持ちの方は、等級・程度にも○をつけてください。(○はいくつでも)

### ①手帳の種類

「愛の手帳」が65.7%と最も多く、次いで「身体障害者手帳」が43.1%、「精神障害者保健福祉手帳」が1.5%となっています。

### 問4① 手帳の種類

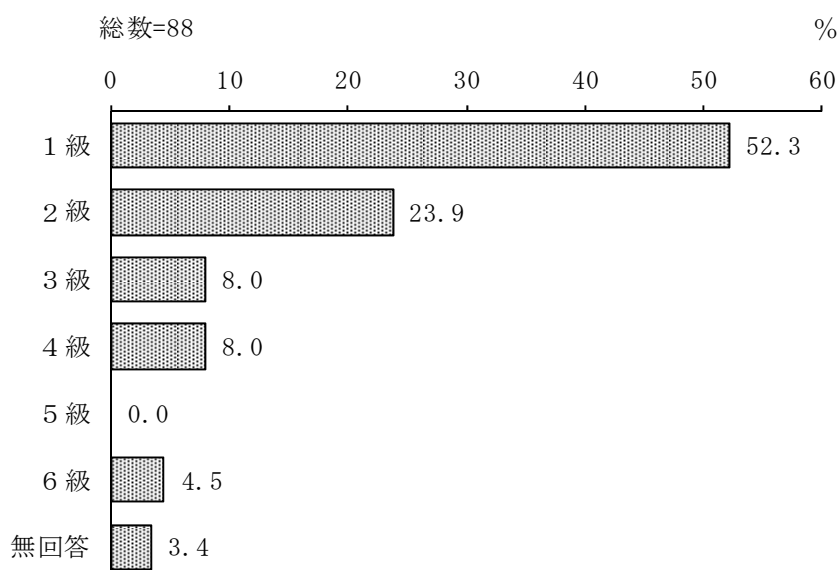
総数=204 (複数回答) %



## ②身体障害者手帳の等級

「1級」が52.3%と最も多く、次いで「2級」が23.9%となっています。

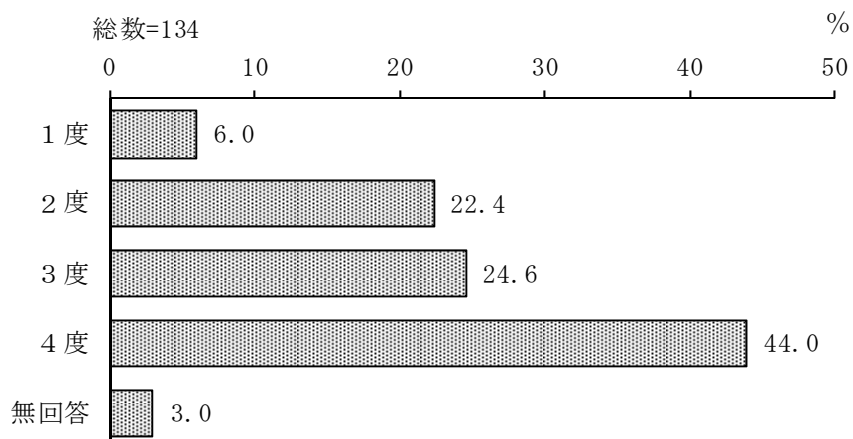
### 問4② 身体障害者手帳の等級



## ③愛の手帳の程度

「4度」が44.0%と最も多く、次いで「3度」が24.6%、「2度」が22.4%、「1度」が6.0%となっています。

### 問4③ 愛の手帳の程度



## ④精神障害者保健福祉手帳の等級

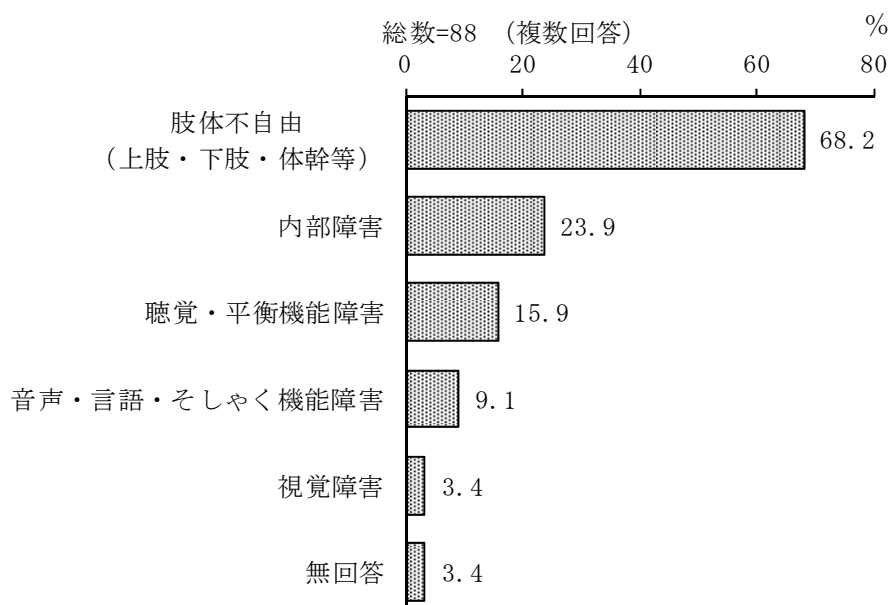
「2級」が2人、「3級」が1人となっています。

#### (4) 身体障害の種類

問5 身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。障害の種類は何ですか。(〇はいくつでも)

「肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）」が68.2%と最も多く、次いで「内部障害（心臓、呼吸器、腎臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能、肝臓）」が23.9%、「聴覚・平衡機能障害」が15.9%、「音声・言語・そしゃく機能障害」が9.1%、「視覚障害」が3.4%となっています。

#### 問5 身体障害の種類



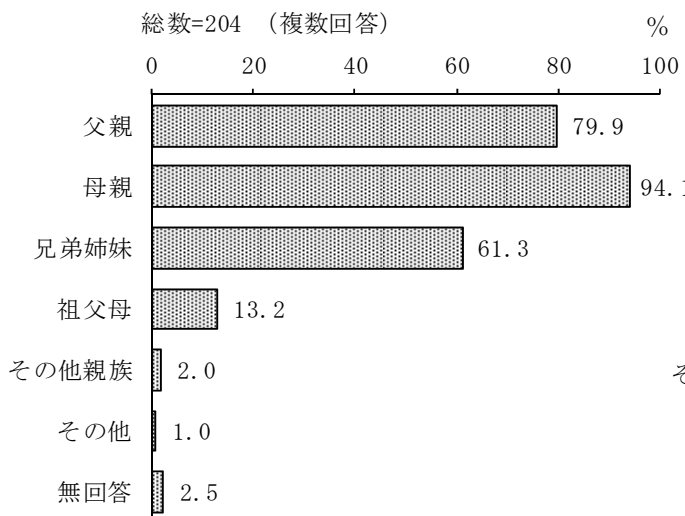
## (5) 同居家族

問6 あなたの同居家族をお聞きします。(〇はいくつでも)

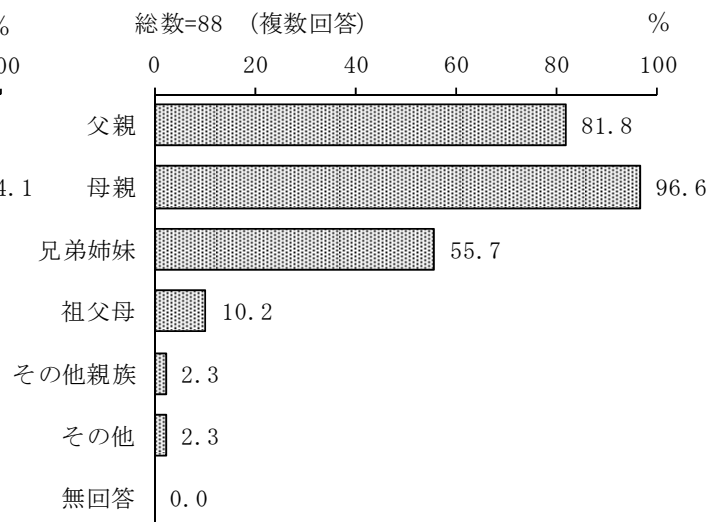
全体では、「母親」が94.1%と最も多く、次いで「父親」が79.9%、「兄弟姉妹」が61.3%となっています。

障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

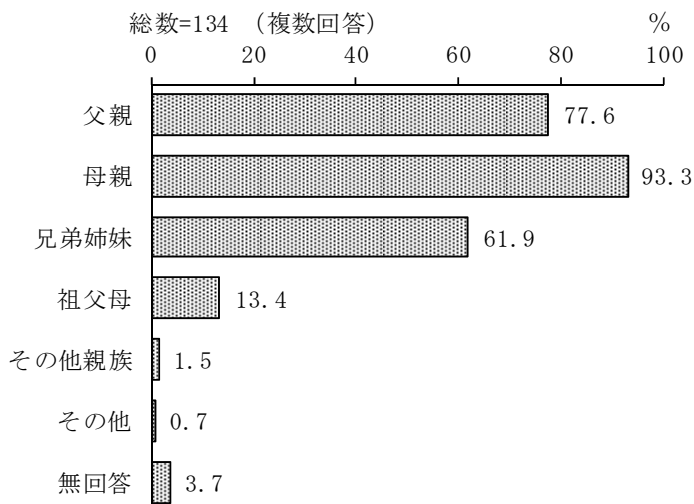
### 問6 同居家族 全体



### 身体障害



### 知的障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害の「0～5歳」では「父親」が「母親」と同様に95.0%と多くなっています。

### 同居家族と年代（障害別）

		全体	父親	母親	兄弟姉妹	祖父母	その他親族	その他	無回答
全体		204 100.0	163 79.9	192 94.1	125 61.3	27 13.2	4 2.0	2 1.0	5 2.5
身体障害	0～5歳	20 100.0	19 95.0	19 95.0	12 60.0	2 10.0	1 5.0	-	-
	6～11歳	32 100.0	23 71.9	30 93.8	19 59.4	3 9.4	-	1 3.1	-
	12～17歳	32 100.0	27 84.4	32 100.0	17 53.1	4 12.5	1 3.1	1 3.1	-
知的障害	0～5歳	9 100.0	9 100.0	9 100.0	5 55.6	1 11.1	1 11.1	-	-
	6～11歳	29 100.0	25 86.2	28 96.6	18 62.1	3 10.3	1 3.4	-	1 3.4
	12～17歳	67 100.0	49 73.1	59 88.1	47 70.1	12 17.9	-	-	4 6.0
無回答		8 100.0	7 87.5	8 100.0	3 37.5	1 12.5	-	-	-



## 2 障害と健康について

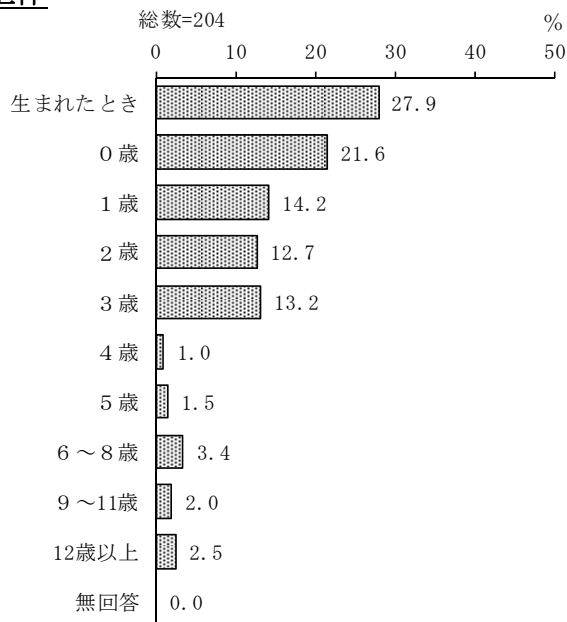
### (1) 障害に最初に気づいた時期

問7 あなたの障害や心身の不調について、あなたやご家族の方などが最初に気づいた時期をお聞きます。(〇はひとつ)

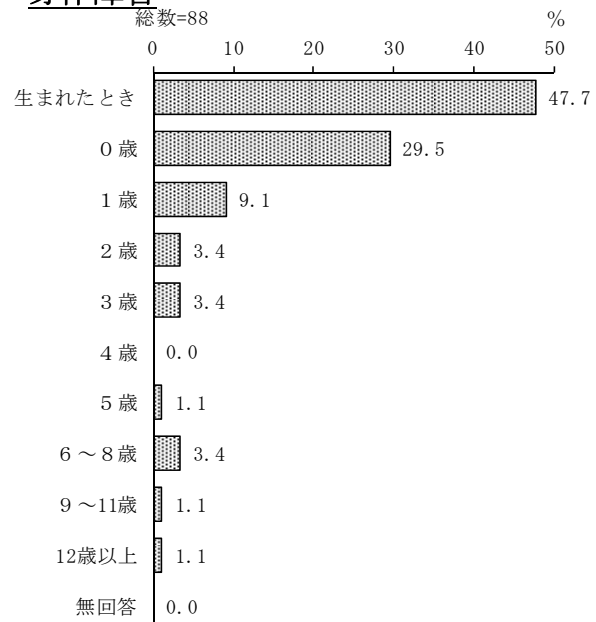
全体では、「生まれたとき」が27.9%と最も多く、次いで「0歳」が21.6%、「1歳」が14.2%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「生まれたとき」が特に多く、知的障害では「3歳」がやや多くなっています。

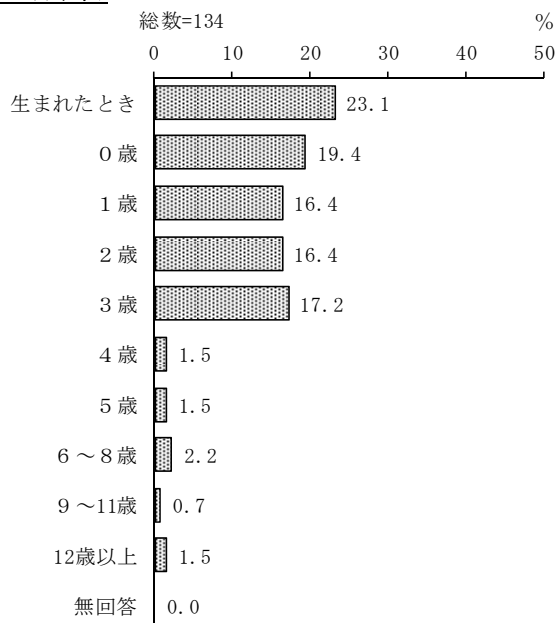
#### 問7 障害に最初に気づいた時期 全体



#### 身体障害



#### 知的障害



## (2) 疾患や障害の有無

問8 あなたには、次の疾患や障害がありますか。(〇はいくつでも)

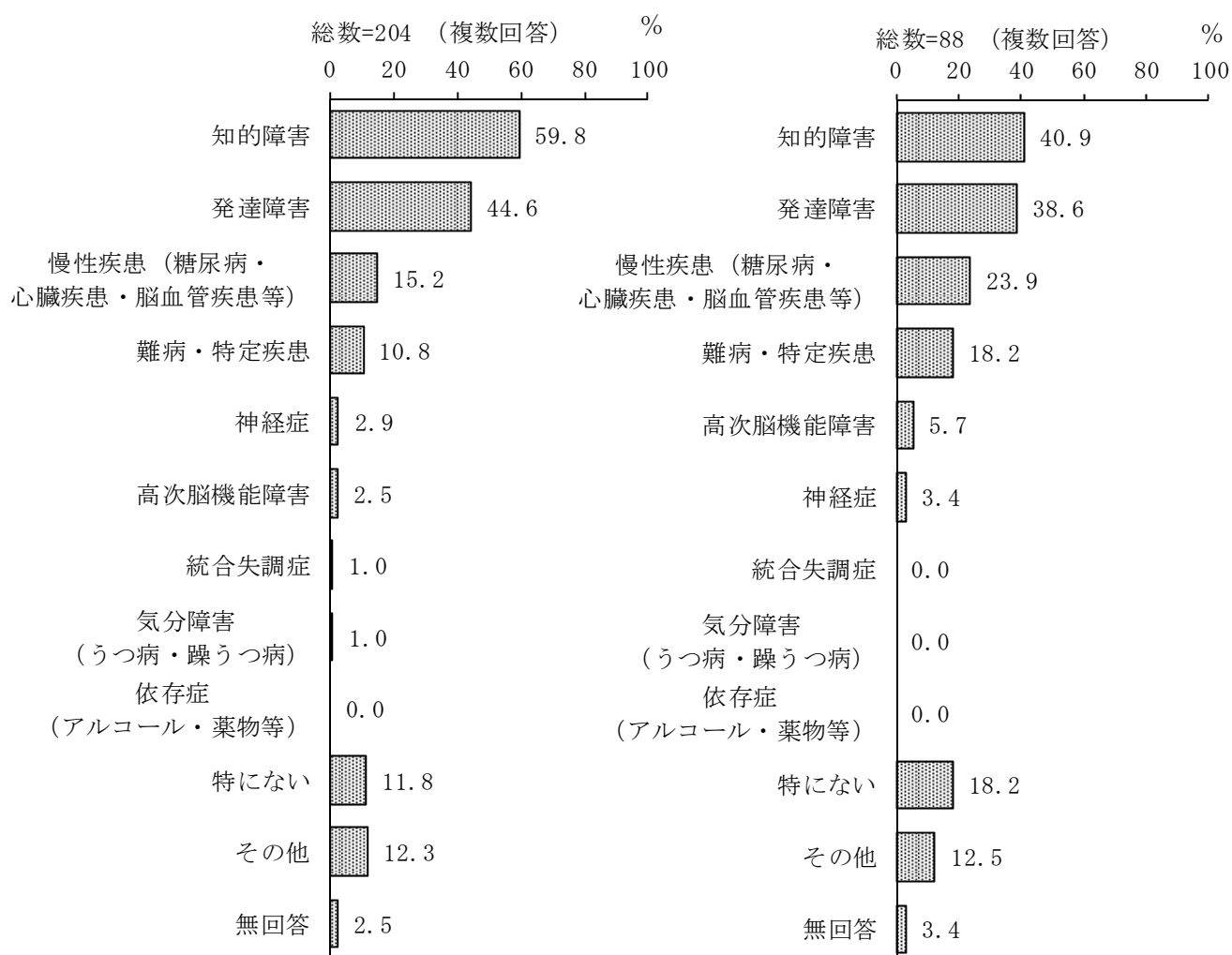
全体では、「知的障害」が59.8%と最も多く、次いで「発達障害」が44.6%、「慢性疾患(糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等)」が15.2%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「発達障害」がやや多くなっています。

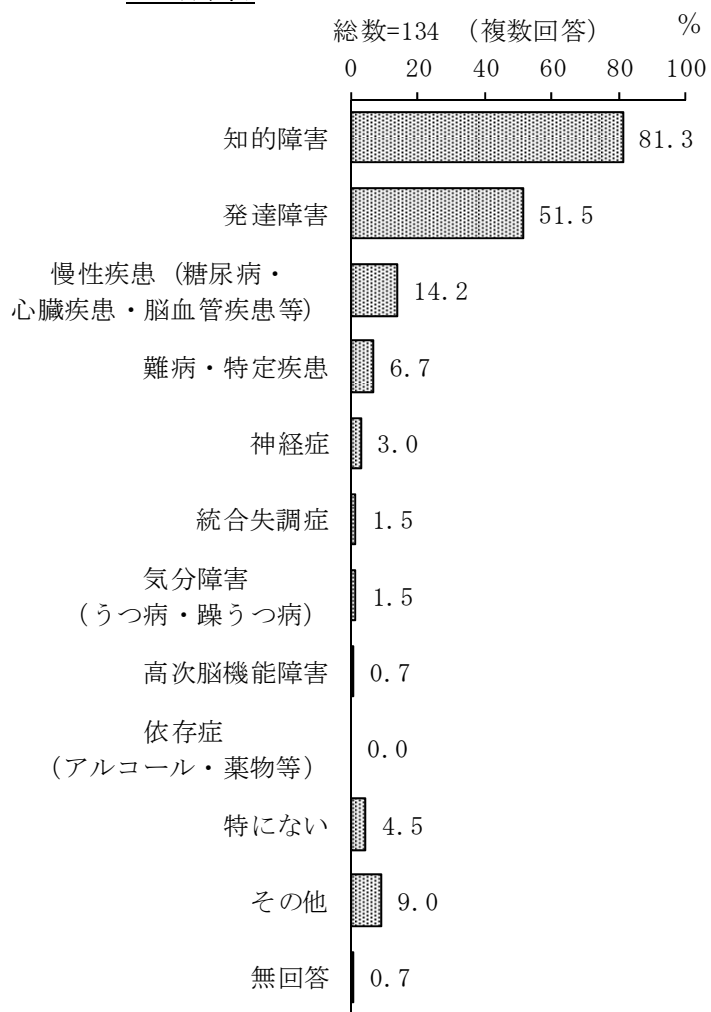
### 問8 疾患や障害の有無

#### 全体

#### 身体障害



## 知的障害



### (3) 障害がわかったきっかけ

問9 あなたの障害や心身の不調について、はじめてわかったのは、どのようなときでしたか。(〇はひとつ)

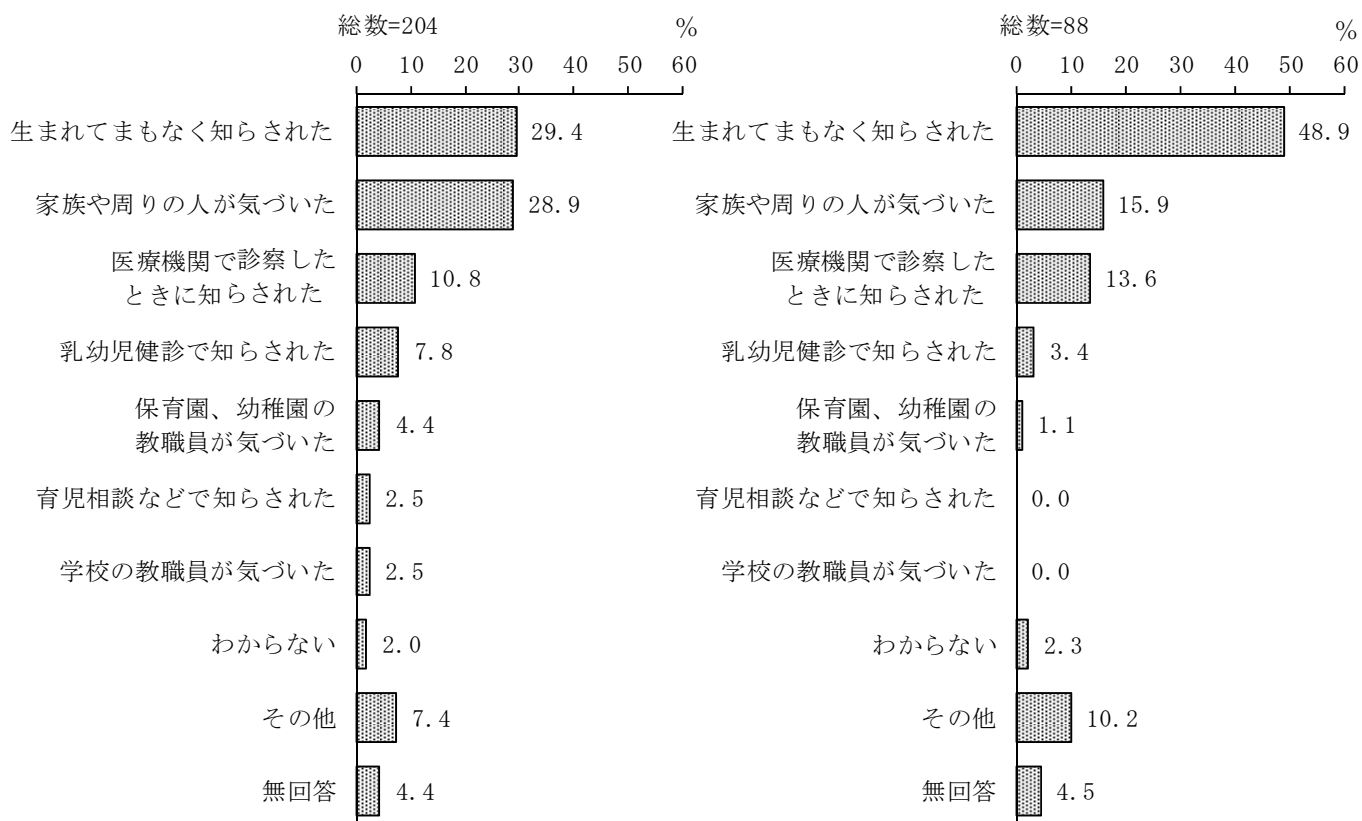
全体では、「生まれてまもなく知らされた」が29.4%と最も多く、次いで「家族や周りの人が気づいた」が28.9%、「医療機関で診察したときに知らされた」が10.8%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「家族や周りの人が気づいた」が最も多くなっています。

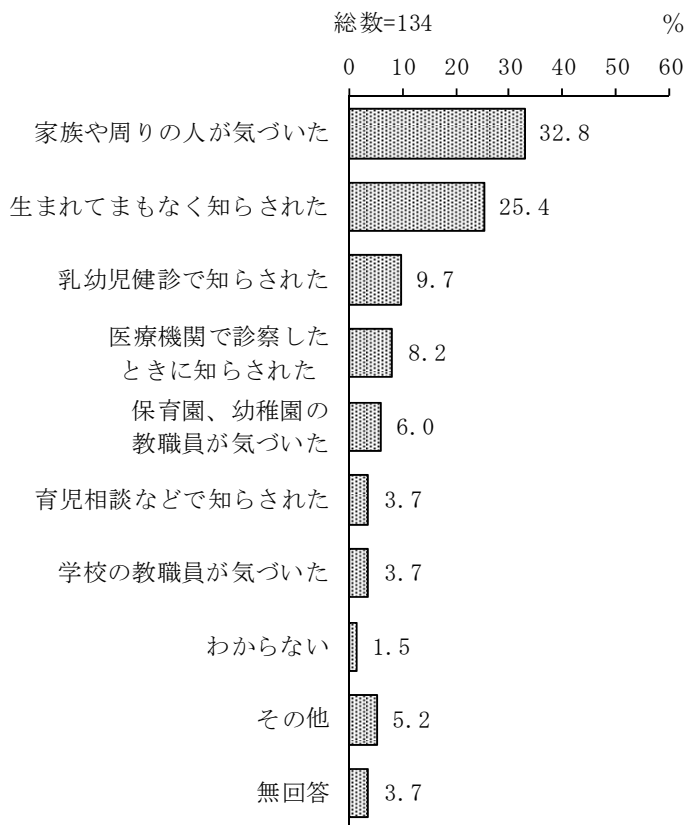
#### 問9 障害がわかったきっかけ

##### 全体

##### 身体障害



## 知的障害



## (4) 受診している医療機関

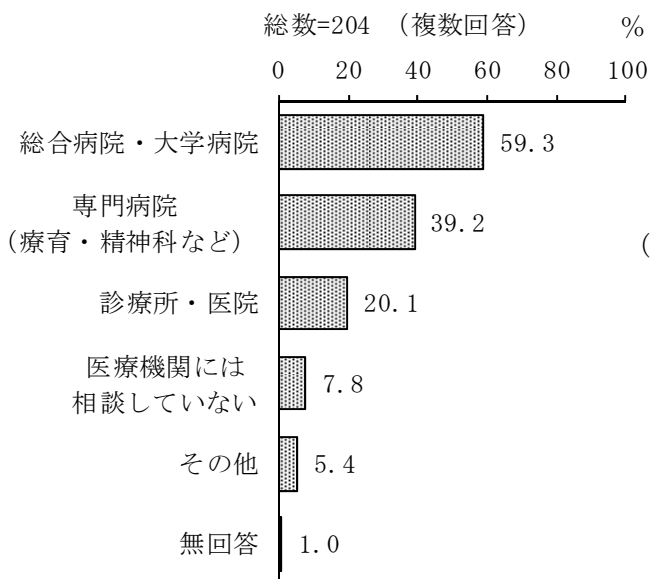
問10 あなたは普段、どのような医療機関で、治療を受けたり、健康や障害等について相談等をしていますか。(〇はいくつでも)

全体では、「総合病院・大学病院」が59.3%と最も多く、次いで「専門病院（療育・精神科など）」が39.2%、「診療所・医院」が20.1%となっています。

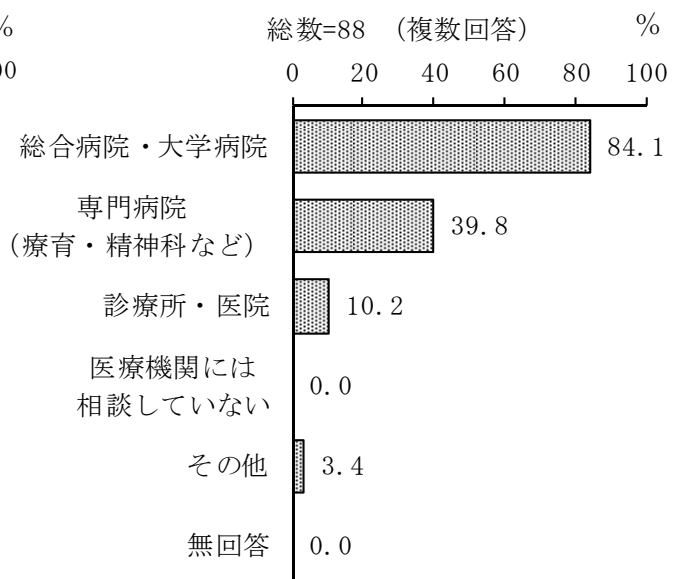
障害別に見ると、身体障害では「総合病院・大学病院」が特に多くなっています。

### 問10 受診している医療機関

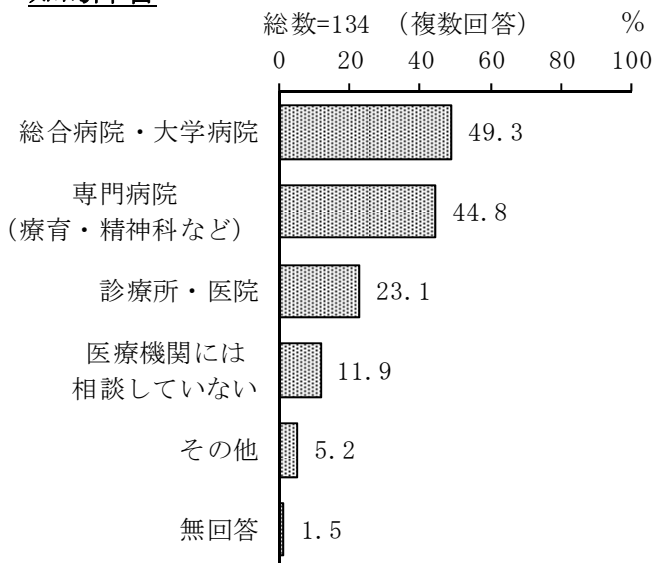
#### 全体



#### 身体障害



#### 知的障害



## (5) 医療機関の受診状況

問 11 障害等について、受診状況等をお聞きします。(〇はいくつでも)

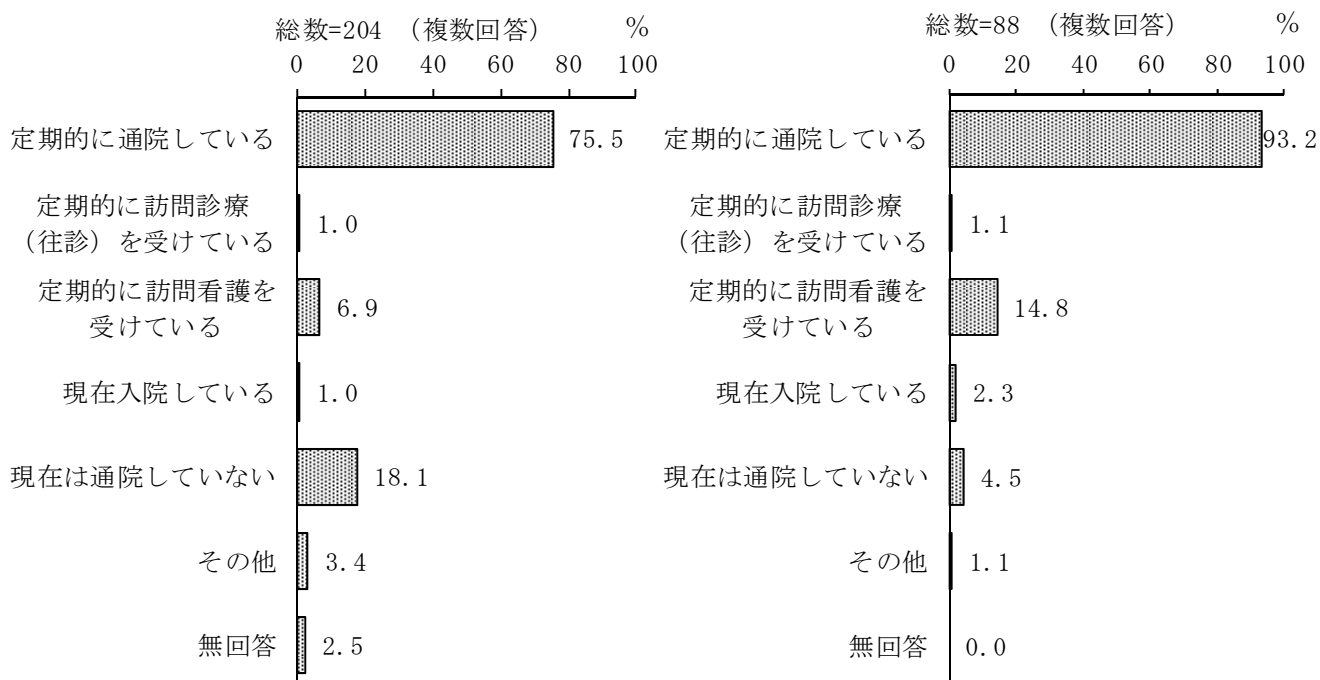
全体では、「定期的に通院している」が 75.5%と最も多く、次いで「現在は通院していない」が 18.1%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「定期的に通院している」が特に多く、「定期的に訪問看護を受けている」もやや多くなっています。

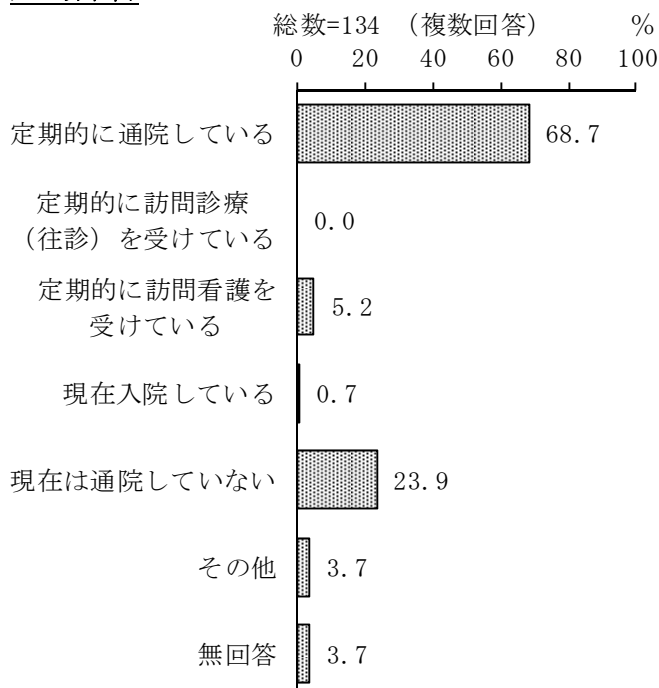
### 問 11 医療機関の受診状況

#### 全体

#### 身体障害



#### 知的障害



## (6) 介助や支援が必要なこと

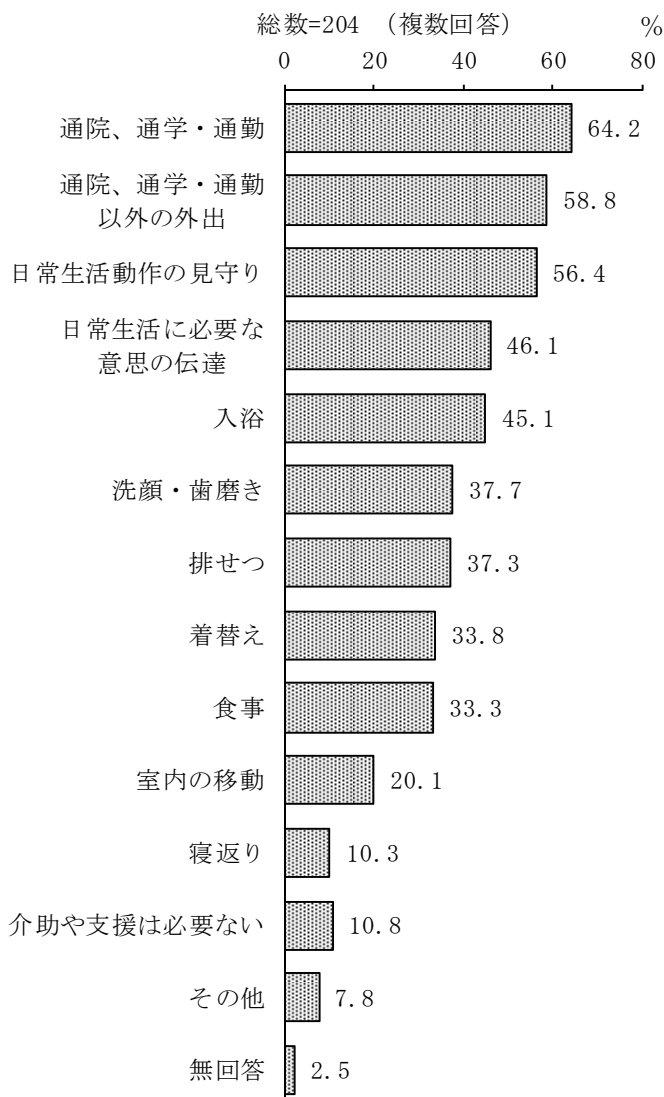
問 12 あなたは、毎日の生活の中で、どのような介助や支援が必要ですか。(〇はいくつでも)

全体では、「通院、通学・通勤」が 64.2%と最も多く、次いで「通院、通学・通勤以外の外出」が 58.8%、「日常生活動作の見守り」が 56.4%、「日常生活に必要な意思の伝達」が 46.1%となっています。

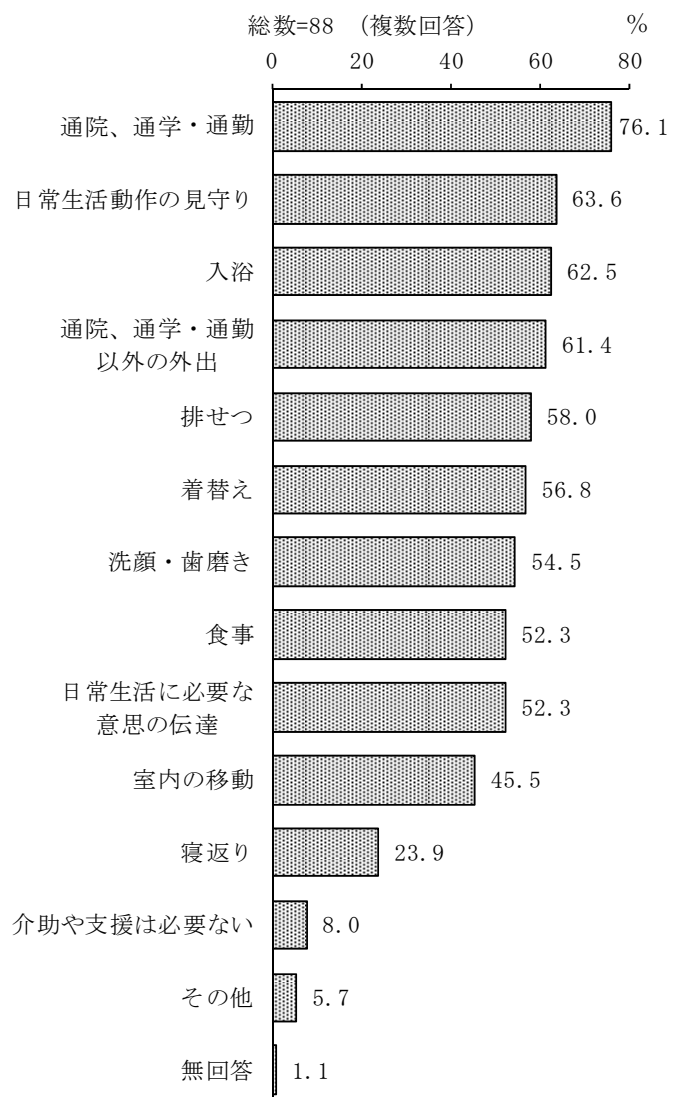
障害別に見ると、身体障害では「入浴」、「排せつ」、「着替え」がやや多くなっています。

### 問 12 介助や支援が必要なこと

#### 全体

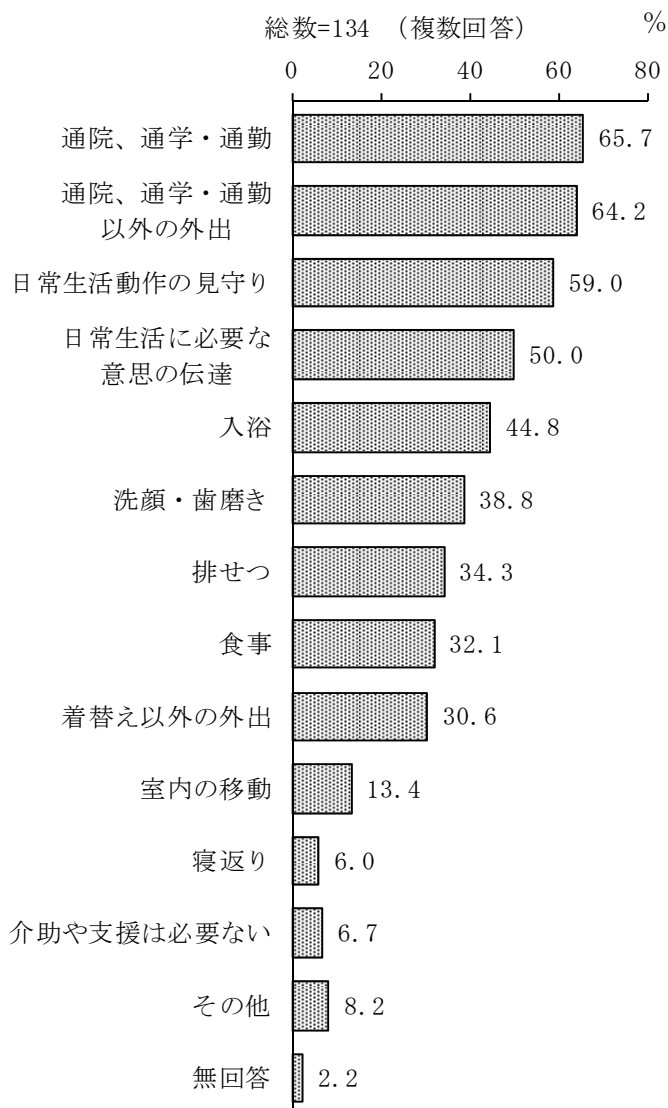


#### 身体障害





## 知的障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、知的障害の「6～11歳」では「通院、通学・通勤」が79.3%、「通院、通学・通勤以外の外出」が75.9%と多くなっています。

介助や支援が必要なことと年代(障害別)

		全体	食事	排せつ	入浴	寝返り	着替え	室内の移動	洗顔・歯磨き	通院、通学・通勤
全体		204 100.0	68 33.3	76 37.3	92 45.1	21 10.3	69 33.8	41 20.1	77 37.7	131 64.2
身体障害	0～5歳	20 100.0	14 70.0	15 75.0	14 70.0	6 30.0	15 75.0	10 50.0	14 70.0	16 80.0
	6～11歳	32 100.0	18 56.3	18 56.3	21 65.6	7 21.9	18 56.3	16 50.0	17 53.1	26 81.3
	12～17歳	32 100.0	14 43.8	18 56.3	20 62.5	8 25.0	16 50.0	14 43.8	17 53.1	24 75.0
知的障害	0～5歳	9 100.0	4 44.4	4 44.4	5 55.6	-	5 55.6	-	5 55.6	4 44.4
	6～11歳	29 100.0	4 13.8	7 24.1	10 34.5	-	6 20.7	1 3.4	6 20.7	23 79.3
	12～17歳	67 100.0	13 19.4	12 17.9	19 28.4	-	8 11.9	-	17 25.4	34 50.7
無回答		8 100.0	-	1 12.5	2 25.0	-	1 12.5	-	-	2 25.0

		通院、通学・通勤以外の外出	日常生活に必要な意思の伝達	日常生活動作の見守り	介助や支援は必要ない	その他	無回答
全体		120 58.8	94 46.1	115 56.4	22 10.8	16 7.8	5 2.5
身体障害	0～5歳	13 65.0	15 75.0	15 75.0	1 5.0	-	-
	6～11歳	21 65.6	16 50.0	21 65.6	-	3 9.4	-
	12～17歳	19 59.4	15 46.9	19 59.4	6 18.8	2 6.3	-
知的障害	0～5歳	4 44.4	3 33.3	4 44.4	-	1 11.1	2 22.2
	6～11歳	22 75.9	14 48.3	20 69.0	1 3.4	-	-
	12～17歳	38 56.7	30 44.8	32 47.8	8 11.9	10 14.9	1 1.5
無回答		2 25.0	-	2 25.0	1 12.5	-	2 25.0

## (7) 主な介助者

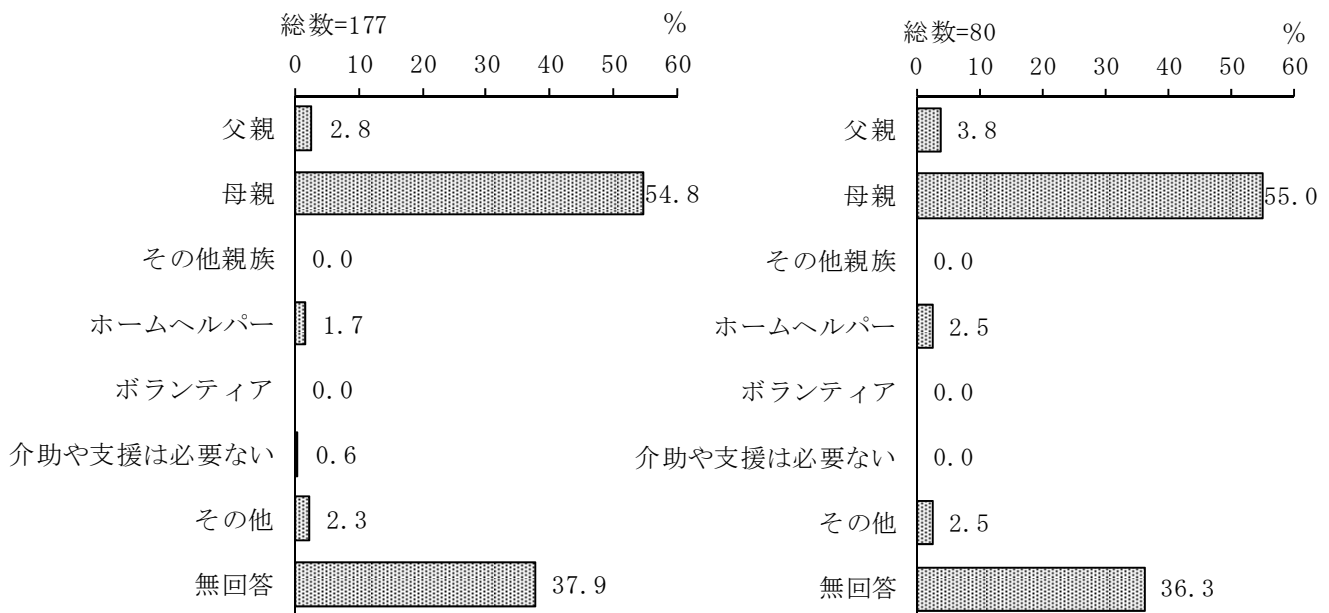
問13 介助や支援が必要な方にお聞きします。あなたを主に介助・支援している人はどなたですか。(○はひとつ)

全体では、「母親」が54.8%と最も多くなっています。  
障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

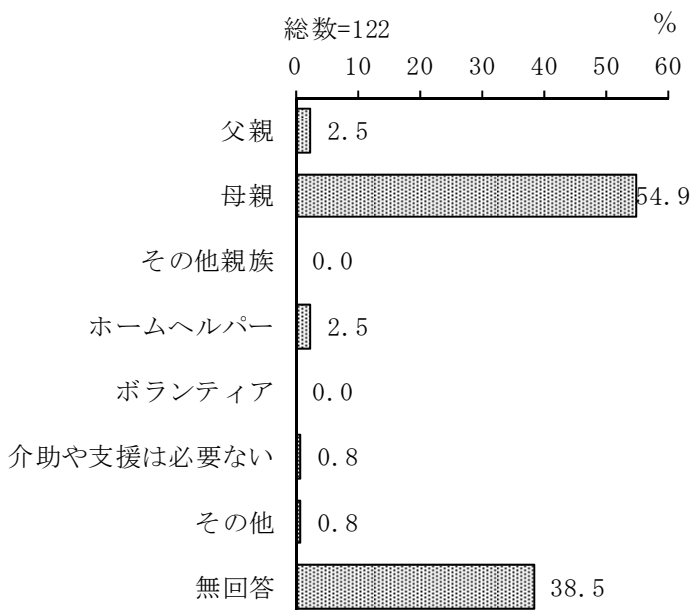
### 問13 主な介助者

#### 全体

#### 身体障害



#### 知的障害



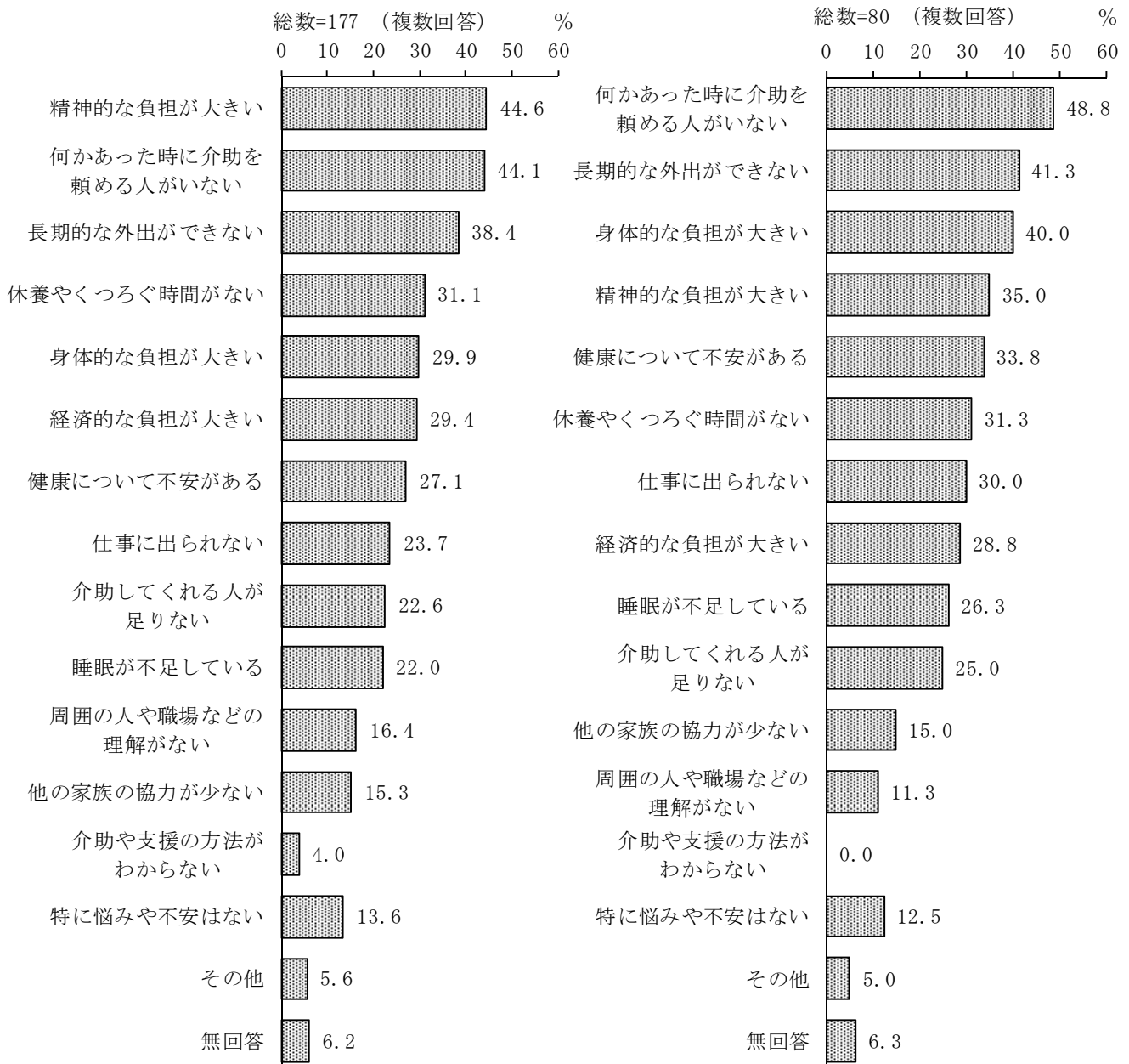
## (8) 介助者が困っていること

問 14 **介助や支援が必要な方にお聞きします。主な介助者はどのような悩みや不安を抱えていますか。(〇はいくつでも)**

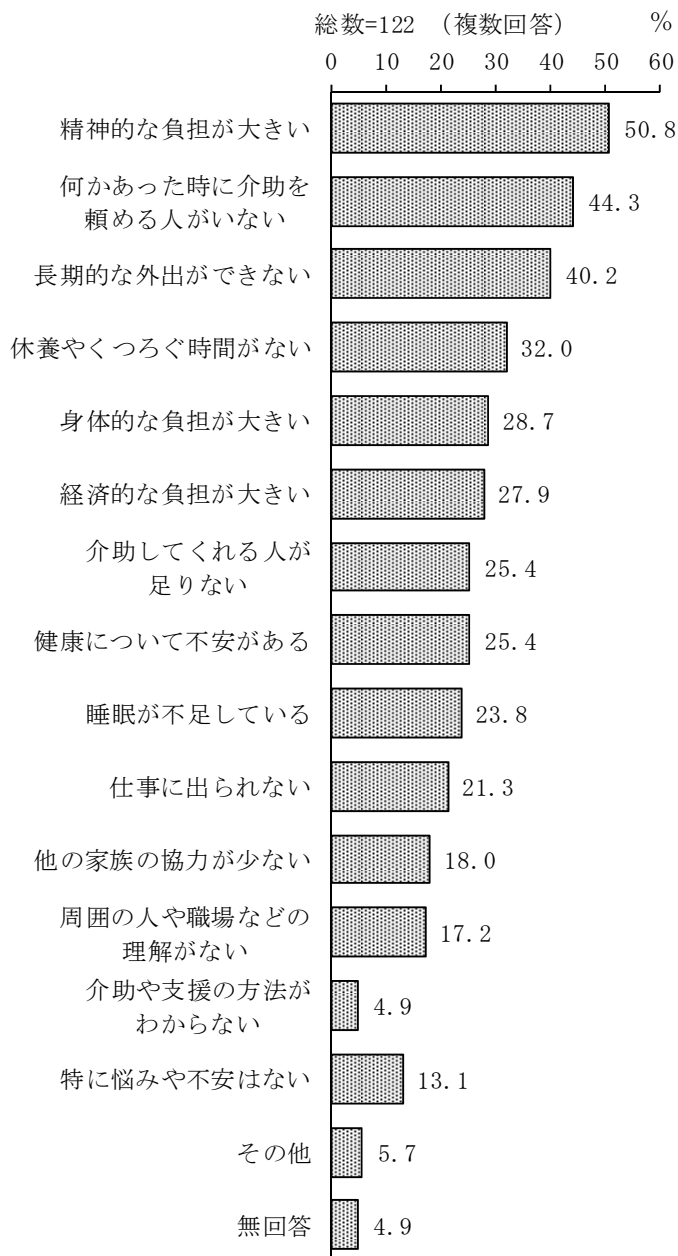
全体では、「精神的な負担が大きい」が 44.6%と最も多く、次いで「何かあった時に介助を頼める人がいない」が 44.1%、「長期の外出ができない」が 38.4%、「休養やくつろぐ時間がない」が 31.1%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「何かあった時に介助を頼める人がいない」が最も多く、「身体的な負担が大きい」がやや多くなっています。

### 問 14 介助者が困っていること 全体



## 知的障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害の「12～17歳」では「何かあった時に介助を頼める人がいない」が61.5%、「長期的な外出ができない」と「身体的な負担が大きい」がそれぞれ57.7%と多くなっています。

### 介護者が困っていることと年代（障害別）

	全体	介助してくれ る人が 足りない	何かあつた 時に介 助を頼 める人 がい ない	他の家 族の協 力が 少な い	仕事に 出られ ない	長期的 な外出 がで きな い	介助や 支援の 方法 がわか らな い	休養や くつろ ぐ時 間がな い	身体的 な負担 が大 きい	
全体	177 100.0	40 22.6	78 44.1	27 15.3	42 23.7	68 38.4	7 4.0	55 31.1	53 29.9	
身体 障害	0～5歳	19 100.0	4 21.1	9 47.4	3 15.8	7 36.8	6 31.6	- 26.3	5 31.6	
	6～11歳	32 100.0	9 28.1	14 43.8	4 12.5	9 28.1	12 37.5	- 40.6	13 34.4	
	12～17歳	26 100.0	7 26.9	16 61.5	5 19.2	8 30.8	15 57.7	- 26.9	7 57.7	
知的 障害	0～5歳	7 100.0	- -	2 28.6	3 42.9	2 28.6	1 14.3	- -	2 28.6	1 14.3
	6～11歳	28 100.0	8 28.6	12 42.9	4 14.3	4 14.3	10 35.7	3 10.7	11 39.3	4 14.3
	12～17歳	58 100.0	11 19.0	23 39.7	7 12.1	11 19.0	24 41.4	2 3.4	15 25.9	15 25.9
無回答	5 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 40.0	- -	- -	

	健康に ついて 不安 がある	睡眠が 不足し てい る	精神的 な負担 が大 きい	経済的 な負担 が大 きい	周囲の 人や職 場な どの理 解がな い	特に悩 みや不 安は ない	その他	無回 答	
全体	48 27.1	39 22.0	79 44.6	52 29.4	29 16.4	24 13.6	10 5.6	11 6.2	
身体 障害	0～5歳	6 31.6	5 26.3	5 26.3	6 31.6	2 10.5	3 15.8	- 10.5	2 10.5
	6～11歳	10 31.3	10 31.3	15 46.9	8 25.0	4 12.5	3 9.4	3 9.4	1 3.1
	12～17歳	10 38.5	6 23.1	8 30.8	8 30.8	3 11.5	2 7.7	1 3.8	2 7.7
知的 障害	0～5歳	1 14.3	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3	3 42.9	- -	1 14.3
	6～11歳	5 17.9	6 21.4	13 46.4	7 25.0	5 17.9	3 10.7	2 7.1	1 3.6
	12～17歳	14 24.1	10 17.2	33 56.9	19 32.8	12 20.7	8 13.8	4 6.9	4 6.9
無回答	1 20.0	- -	- -	1 20.0	- -	2 40.0	- -	- -	

### 3 相談や福祉の情報について

#### (1) 日常生活で困っていること

問 15 あなたやご家族の方には、日常生活で困っていることがありますか。(〇はいくつでも)

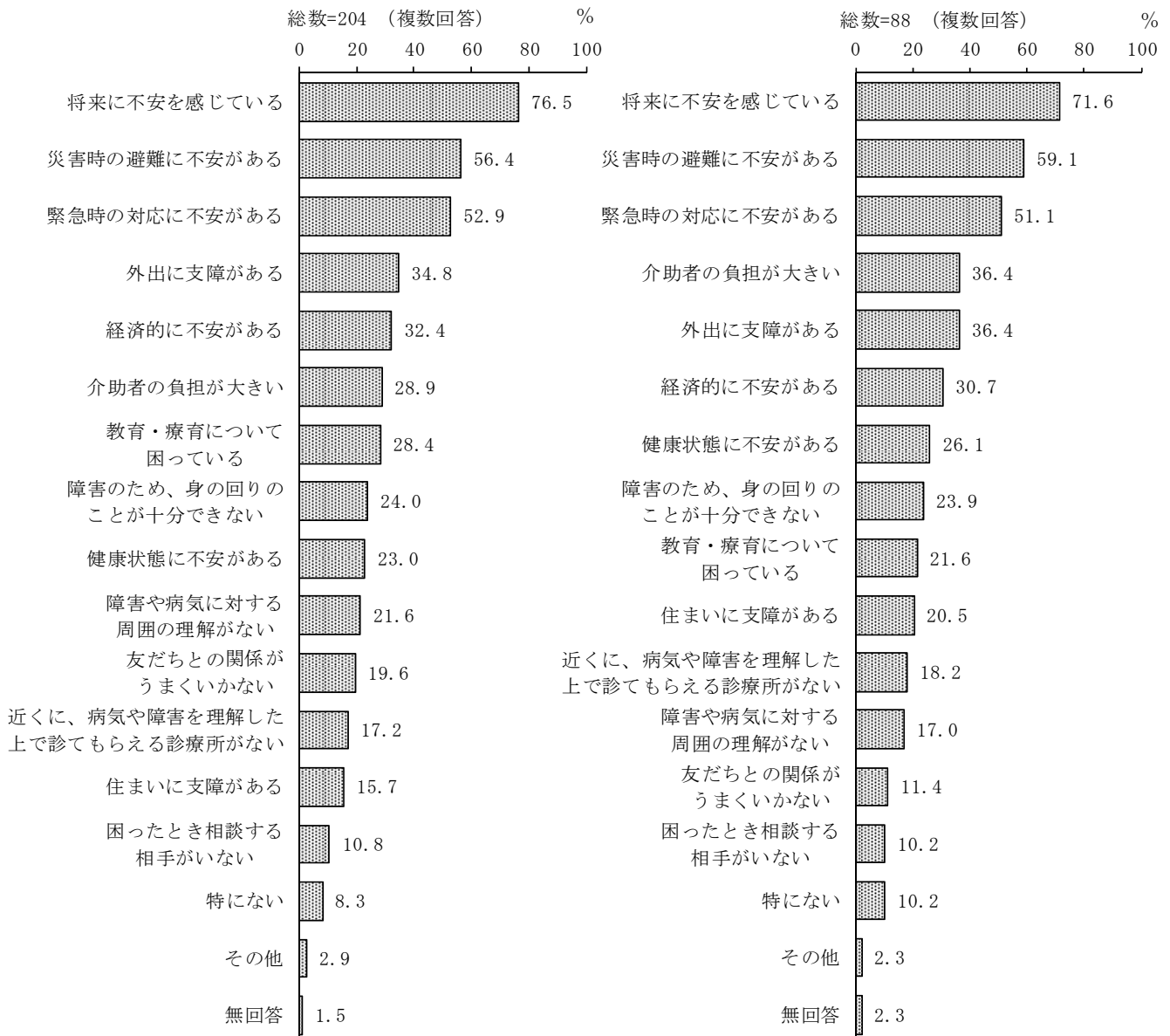
全体では、「将来に不安を感じている」が 76.5%と最も多く、次いで「災害時の避難に不安がある」が 56.4%、「緊急時の対応に不安がある」が 52.9%、「外出に支障がある」が 34.8%となっています。

障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

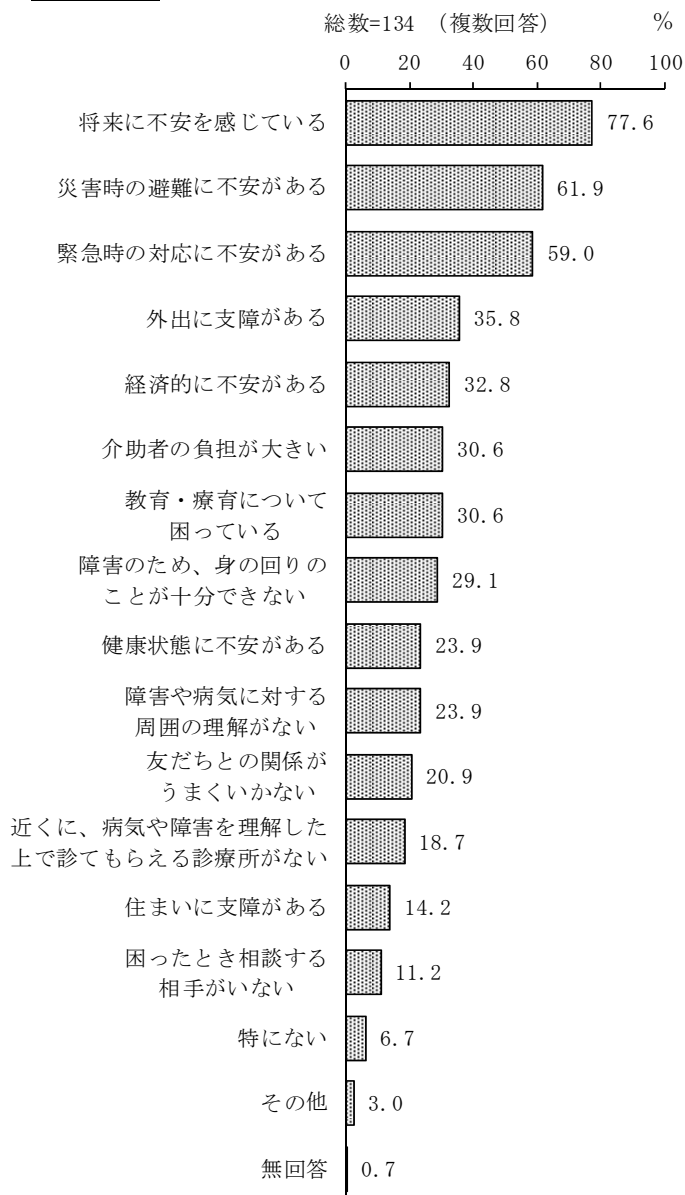
#### 問 15 日常生活で困っていること

##### 全体

##### 身体障害



## 知的障害





障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害の「12～17歳」では「災害時の避難に不安がある」が75.0%と多くなっています。知的障害の「6～11歳」では「教育・療育について困っている」が51.7%と多くなっています。

### 日常生活で困っていることと年代（障害別）

	全体	健康状態に不安がある	障害のため、身の回りのことが十分できない	介助者の負担が大きい	外出に支障がある	住まいに支障がある	教育・療育について困っている	緊急時の対応に不安がある	災害時の避難に不安がある
全体	204 100.0	47 23.0	49 24.0	59 28.9	71 34.8	32 15.7	58 28.4	108 52.9	115 56.4
身体障害	0～5歳	20 100.0	3 15.0	4 20.0	7 35.0	5 25.0	4 20.0	4 50.0	10 55.0
	6～11歳	32 100.0	6 18.8	8 25.0	11 34.4	13 40.6	8 25.0	12 37.5	15 46.9
	12～17歳	32 100.0	13 40.6	9 28.1	14 43.8	14 43.8	6 18.8	2 6.3	19 59.4
知的障害	0～5歳	9 100.0	3 33.3	2 22.2	1 11.1	2 22.2	1 11.1	2 22.2	1 11.1
	6～11歳	29 100.0	3 10.3	11 37.9	9 31.0	8 27.6	2 6.9	15 51.7	17 58.6
	12～17歳	67 100.0	15 22.4	13 19.4	15 22.4	26 38.8	10 14.9	18 26.9	43 64.2
無回答	8 100.0	2 25.0	-	-	1 12.5	-	3 37.5	1 12.5	1 12.5

	友だちとの関係がうまくいかない	障害や病気に対する周囲の理解がない	困ったとき相談する相手がいない	近くに、病気や障害を理解した上で診てもらえる診療所がない	経済的に不安がある	将来に不安を感じている	特にない	その他	無回答
全体	40 19.6	44 21.6	22 10.8	35 17.2	66 32.4	156 76.5	17 8.3	6 2.9	3 1.5
身体障害	0～5歳	1 5.0	3 15.0	1 5.0	4 20.0	5 25.0	14 70.0	4 20.0	-
	6～11歳	8 25.0	5 15.6	6 18.8	7 21.9	10 31.3	22 68.8	3 9.4	1 3.1
	12～17歳	1 3.1	6 18.8	2 6.3	5 15.6	11 34.4	26 81.3	2 6.3	1 3.1
知的障害	0～5歳	1 11.1	1 11.1	-	-	2 22.2	6 66.7	2 22.2	-
	6～11歳	8 27.6	7 24.1	6 20.7	10 34.5	10 34.5	26 89.7	-	-
	12～17歳	16 23.9	18 26.9	5 7.5	7 10.4	24 35.8	53 79.1	5 7.5	3 4.5
無回答	2 25.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	-	1 12.5

## (2) 困ったときの相談相手

### 問 16 あなたやご家族の方が困ったときに相談する相手は誰ですか。(〇はいくつでも)

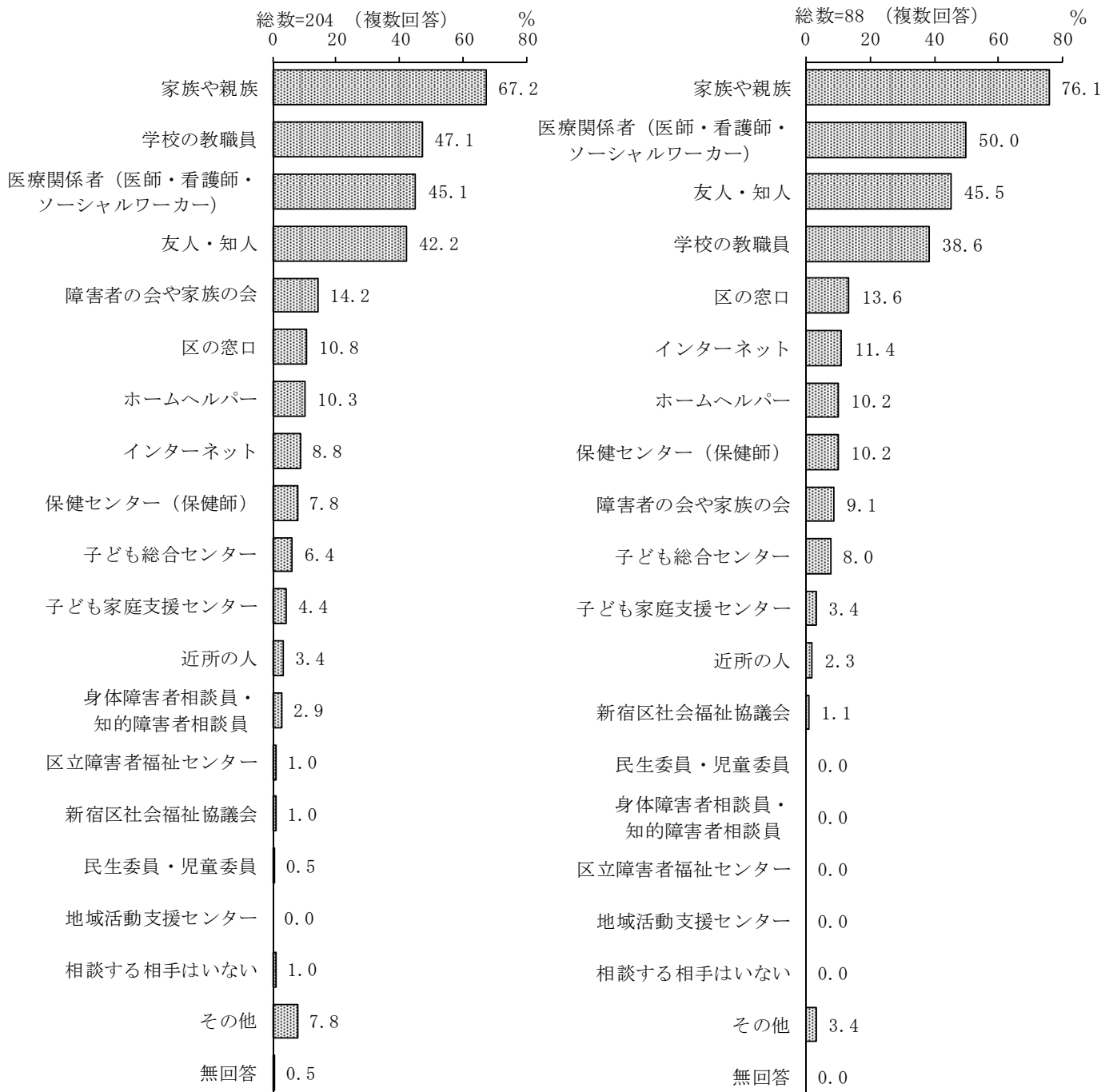
全体では、「家族や親族」が 67.2%と最も多く、次いで「学校の教職員」が 47.1%、「医療関係者（医師・看護師・ソーシャルワーカー）」が 45.1%、「友人・知人」が 42.2%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「医療関係者（医師・看護師・ソーシャルワーカー）」が、知的障害では「学校の教職員」がやや多くなっています。

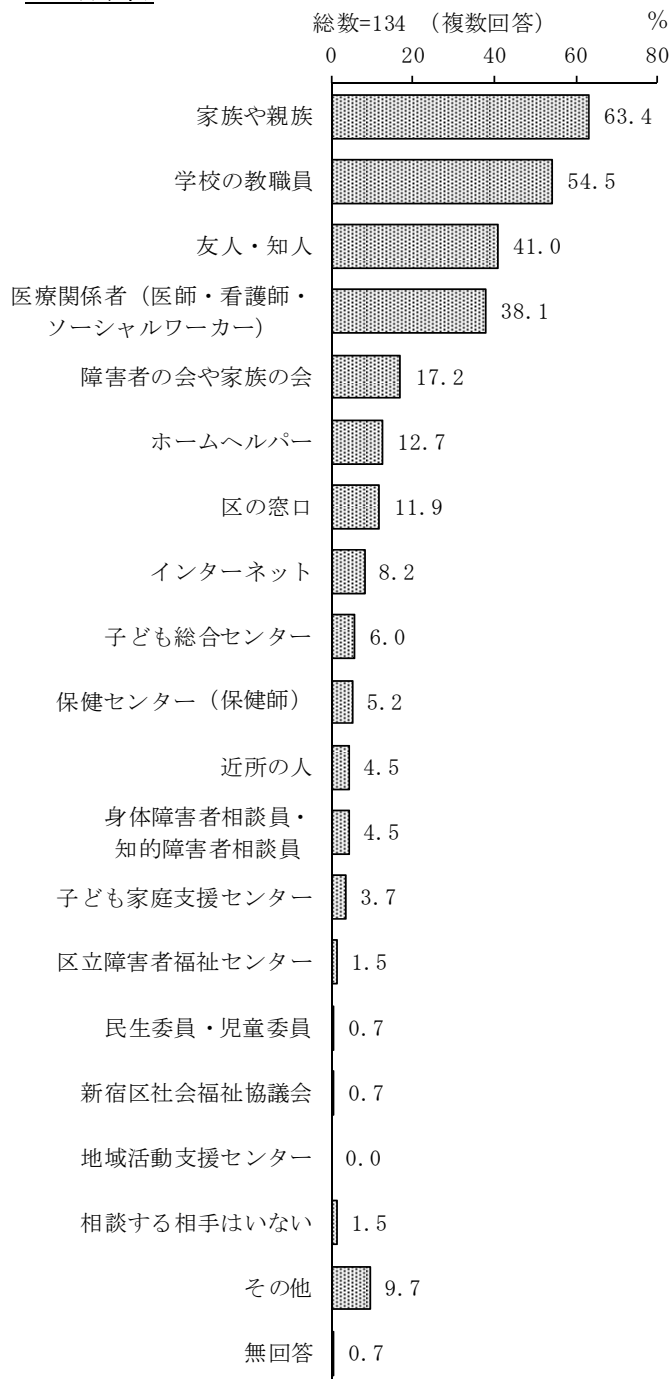
### 問 16 困ったときの相談相手

#### 全体

#### 身体障害



## 知的障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害の「0～5歳」では「医療関係者（医師・看護師・ソーシャルワーカー）」が60.0%、「12～17歳」では「友人・知人」が56.3%と多くなっています。知的障害の「12～17歳」では「学校の教職員」が62.7%と多くなっています。

困ったときの相談相手と年代（障害別）

	全体	家族や親族	近所の人	友人・知人	学校の教職員	民生委員・児童委員	障害者の会や家族の会	身体障害者相談員・知的障害者相談員	ホームヘルパー	医療関係者（医師・看護師・ソーシャルワーカー）	区の窓口	
全体	204 100.0	137 67.2	7 3.4	86 42.2	96 47.1	1 0.5	29 14.2	6 2.9	21 10.3	92 45.1	22 10.8	
身体障害	0～5歳	20 100.0	15 75.0	- -	6 30.0	2 10.0	- -	2 10.0	- -	1 5.0	12 60.0	1 5.0
	6～11歳	32 100.0	21 65.6	1 3.1	15 46.9	17 53.1	- -	3 9.4	- -	6 18.8	17 53.1	7 21.9
	12～17歳	32 100.0	27 84.4	1 3.1	18 56.3	14 43.8	- -	2 6.3	- -	2 6.3	14 43.8	4 12.5
知的障害	0～5歳	9 100.0	8 88.9	2 22.2	5 55.6	3 33.3	- -	1 11.1	- -	- -	2 22.2	1 11.1
	6～11歳	29 100.0	20 69.0	1 3.4	9 31.0	13 44.8	- -	7 24.1	- -	3 10.3	13 44.8	1 3.4
	12～17歳	67 100.0	37 55.2	2 3.0	29 43.3	42 62.7	1 1.5	12 17.9	6 9.0	8 11.9	25 37.3	8 11.9
無回答	8 100.0	6 75.0	- -	2 25.0	3 37.5	- -	1 12.5	- -	- -	3 37.5	- -	

	保健センター（保健師）	子ども総合センター	子ども家庭支援センター	区立障害者福祉センター	新宿区社会福祉協議会	地域活動支援センター	インターネット	相談する相手はいない	その他	無回答
全体	16 7.8	13 6.4	9 4.4	2 1.0	2 1.0	- -	18 8.8	2 1.0	16 7.8	1 0.5
身体障害	0～5歳	5 25.0	6 30.0	2 10.0	- -	- -	4 20.0	- -	1 5.0	- -
	6～11歳	3 9.4	1 3.1	1 3.1	- -	1 3.1	1 3.1	- -	1 3.1	- -
	12～17歳	1 3.1	- -	- -	- -	- -	5 15.6	- -	1 3.1	- -
知的障害	0～5歳	2 22.2	3 33.3	2 22.2	- -	- -	1 11.1	- -	2 22.2	- -
	6～11歳	- -	2 6.9	1 3.4	- -	- -	2 6.9	1 3.4	3 10.3	- -
	12～17歳	2 3.0	1 1.5	1 1.5	2 3.0	1 1.5	5 7.5	1 1.5	7 10.4	1 1.5

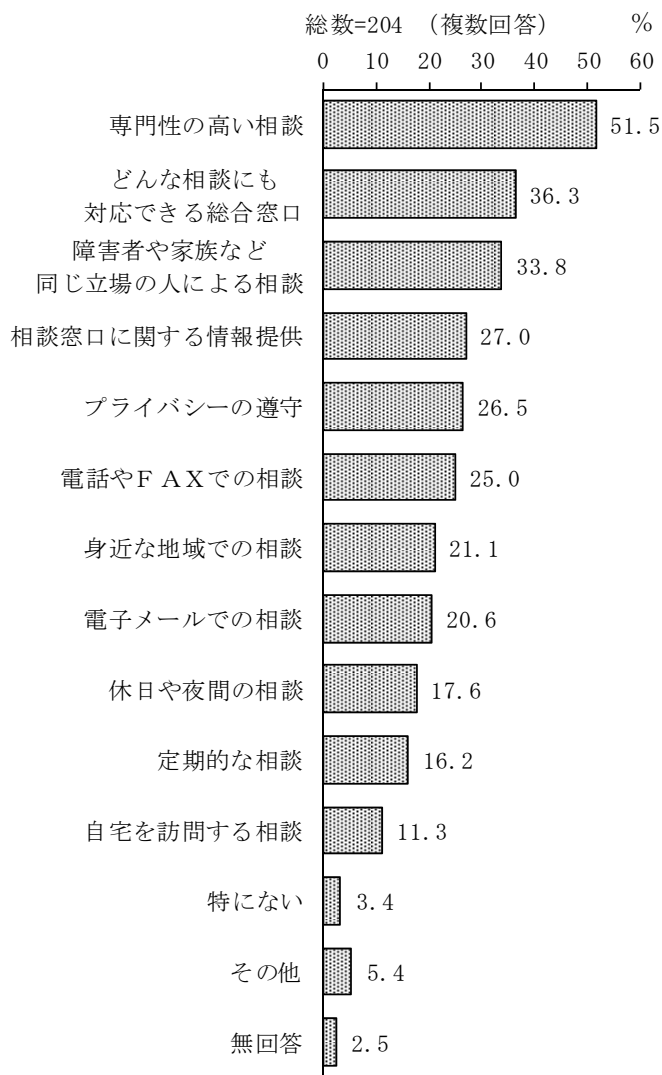
### (3) 気軽に相談するために必要なこと

問17 あなたやご家族の方は、区役所などに気軽に相談するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

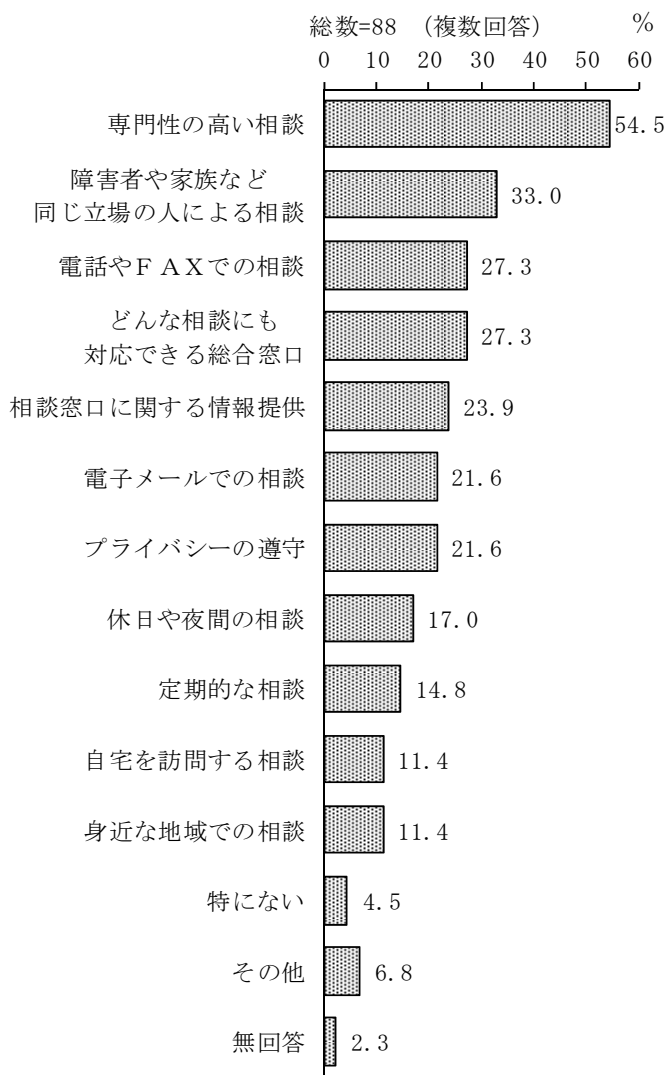
全体では、「専門性の高い相談」が 51.5%と最も多く、次いで「どんな相談にも対応できる総合窓口」が 36.3%、「障害者や家族など同じ立場の人による相談」が 33.8%、「相談窓口に関する情報提供」が 27.0%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「どんな相談にも対応できる総合窓口」がやや多くなっています。

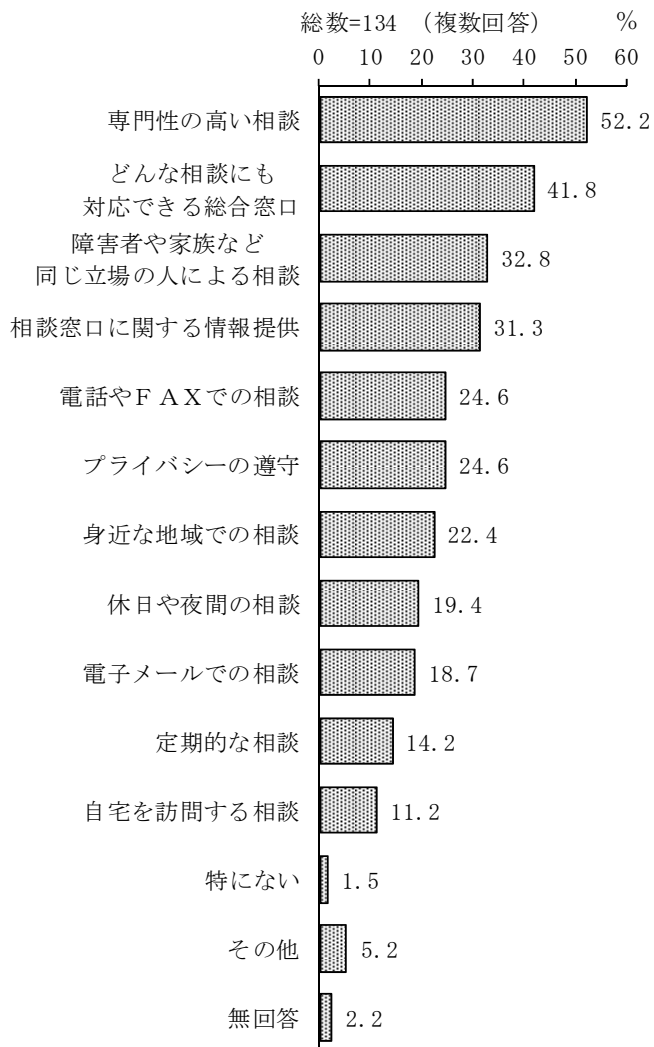
#### 問17 気軽に相談するために必要なこと 全体



#### 身体障害



## 知的障害



障害ごとに性別の結果を見ると、知的障害の女性では「どんな相談にも対応できる総合窓口」が65.6%と多くなっています。

### 日常生活で困っていることと性別（障害別）

		全体	電話やFAXでの相談	電子メールでの相談	自宅を訪問する相談	休日や夜間の相談	専門性の高い相談	身近な地域での相談	定期的な相談	障害者や家族など同じ立場の人による相談
	全体	204 100.0	51 25.0	42 20.6	23 11.3	36 17.6	105 51.5	43 21.1	33 16.2	69 33.8
身体障害	男性	45 100.0	11 24.4	9 20.0	3 6.7	7 15.6	22 48.9	6 13.3	4 8.9	12 26.7
	女性	43 100.0	13 30.2	10 23.3	7 16.3	8 18.6	26 60.5	4 9.3	9 20.9	17 39.5
知的障害	男性	74 100.0	15 20.3	12 16.2	8 10.8	13 17.6	38 51.4	21 28.4	13 17.6	25 33.8
	女性	32 100.0	8 25.0	8 25.0	4 12.5	6 18.8	15 46.9	8 25.0	3 9.4	12 37.5
	無回答	3 100.0	-	-	-	1 33.3	2 66.7	1 33.3	-	1 33.3

		応じ で ん か ら な 相 談 に も 対 応 可 能 な 総 合 窓 口 対	相 談 情 報 窓 口 に 関 する 提 供	プ ラ イ バ ン シ ー の 遵 守	特 に な い	そ の 他	無 回 答
	全体	74 36.3	55 27.0	54 26.5	7 3.4	11 5.4	5 2.5
身体障害	男性	11 24.4	12 26.7	10 22.2	3 6.7	2 4.4	1 2.2
	女性	13 30.2	9 20.9	9 20.9	1 2.3	4 9.3	1 2.3
知的障害	男性	25 33.8	21 28.4	21 28.4	1 1.4	5 6.8	2 2.7
	女性	21 65.6	11 34.4	9 28.1	1 3.1	-	1 3.1
	無回答	2 66.7	-	1 33.3	-	-	-

#### (4) 福祉情報の入手先

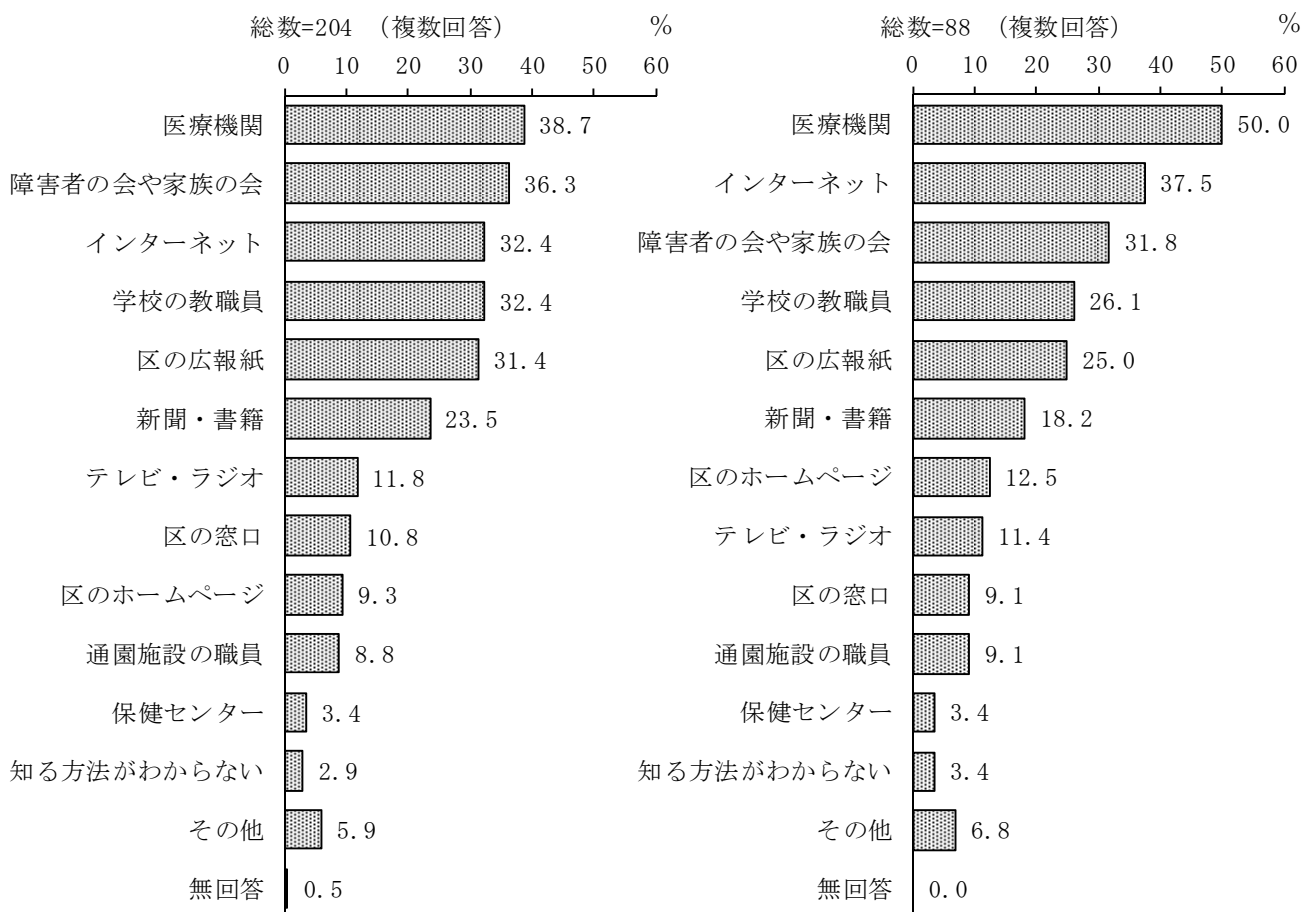
問 18 あなたやご家族の方は、障害に関する知識や福祉に関する情報を、主にどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

全体では、「医療機関」が 38.7%と最も多く、次いで「障害者の会や家族の会」が 36.3%、「インターネット」と「学校の教職員」がそれぞれ 32.4%、「区の広報紙」が 31.4%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「障害者の会や家族の会」が最も多く、「学校の教職員」もやや多くなっています。

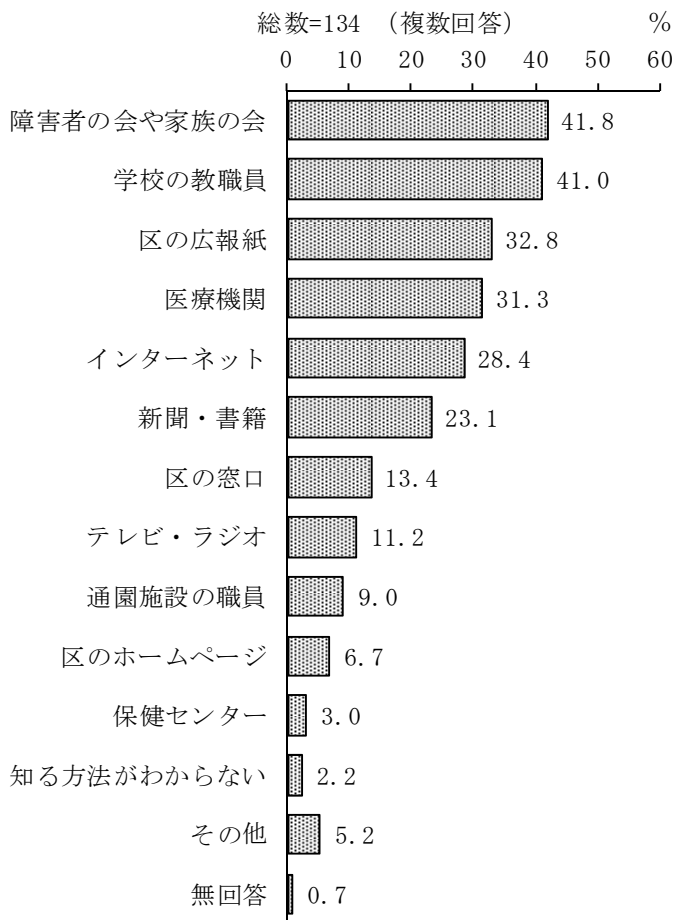
#### 問 18 福祉情報の入手先 全体

#### 身体障害





## 知的障害



障害ごとに性別の結果を見ると、身体障害の「女性」では「インターネット」が51.2%と多くなっています。

### 福祉情報の入手先と性別（障害別）

	全体	区の広報紙	区のホームページ	区の窓口	保健センター	テレビ・ラジオ	インターネット	新聞・書籍	障害者の会や家族の会
	204 100.0	64 31.4	19 9.3	22 10.8	7 3.4	24 11.8	66 32.4	48 23.5	74 36.3
身体障害	45 100.0	9 20.0	3 6.7	4 8.9	2 4.4	4 8.9	11 24.4	7 15.6	18 40.0
	43 100.0	13 30.2	8 18.6	4 9.3	1 2.3	6 14.0	22 51.2	9 20.9	10 23.3
知的障害	74 100.0	23 31.1	6 8.1	9 12.2	1 1.4	10 13.5	20 27.0	20 27.0	29 39.2
	32 100.0	14 43.8	2 6.3	5 15.6	2 6.3	3 9.4	9 28.1	7 21.9	15 46.9
	3 100.0	2 66.7	-	-	-	-	1 33.3	1 33.3	-

	医療機関	学校の教職員	通園施設の職員	知らないがわからない	その他	無回答
	79 38.7	66 32.4	18 8.8	6 2.9	12 5.9	1 0.5
身体障害	21 46.7	12 26.7	5 11.1	3 6.7	-	-
	23 53.5	11 25.6	3 7.0	-	6 14.0	-
知的障害	21 28.4	31 41.9	6 8.1	1 1.4	6 8.1	1 1.4
	8 25.0	10 31.3	4 12.5	2 6.3	-	-
	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-

障害ごとに疾患や他の障害の有無による結果を見ると、身体障害で「知的障害」のある方では「学校の教職員」が57.1%と多くなっています。

福祉情報の入手先と疾患や障害の有無（障害別）

	全体	区の広報紙	区のホームページ	区の窓口	保健センター	テレビ・ラジオ	インターネット	新聞・書籍	障害者の会や家族の会	医療機関	学校の教職員	通園施設の職員	
全体	204 100.0	64 31.4	19 9.3	22 10.8	7 3.4	24 11.8	66 32.4	48 23.5	74 36.3	79 38.7	66 32.4	18 8.8	
身体障害	難病・特定疾患	16 100.0	1 6.3	2 12.5	2 12.5	1 6.3	1 6.3	7 43.8	2 12.5	7 43.8	9 56.3	1 6.3	3 18.8
	慢性疾患（糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等）	19 100.0	9 47.4	1 5.3	1 5.3	1 5.3	3 15.8	5 26.3	5 26.3	6 31.6	11 57.9	5 26.3	-
	知的障害	21 100.0	5 23.8	2 9.5	4 19.0	1 4.8	2 9.5	7 33.3	3 14.3	9 42.9	9 42.9	12 57.1	-
	発達障害	7 100.0	2 28.6	1 14.3	-	-	-	2 28.6	-	1 14.3	2 28.6	-	1 14.3
	高次脳機能障害	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-
	特にない	16 100.0	4 25.0	4 25.0	1 6.3	-	4 25.0	7 43.8	5 31.3	4 25.0	8 50.0	4 25.0	2 12.5
	その他	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	-	-	3 60.0	-	1 20.0	1 20.0	-	1 20.0
知的障害	難病・特定疾患	4 100.0	1 25.0	-	-	-	1 25.0	1 25.0	1 100.0	4 25.0	1 25.0	1 25.0	-
	慢性疾患（糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等）	7 100.0	3 42.9	-	-	-	-	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3
	統合失調症	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	-
	気分障害（うつ病・躁うつ病）	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-
	神経症	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	71 100.0	28 39.4	7 9.9	10 14.1	1 1.4	10 14.1	19 26.8	20 28.2	33 46.5	19 26.8	32 45.1	4 5.6
	発達障害	12 100.0	3 25.0	-	1 8.3	2 16.7	1 8.3	4 33.3	2 16.7	1 8.3	4 33.3	3 25.0	1 8.3
	特にない	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0
無回答	8 100.0	2 25.0	-	-	-	-	4 50.0	1 12.5	-	4 50.0	1 12.5	2 25.0	

## 4 教育・保育について

### (1) 通園・通学先

問 19 あなたが主に通園・通学などを行っているところをお聞きします。(〇はひとつ)

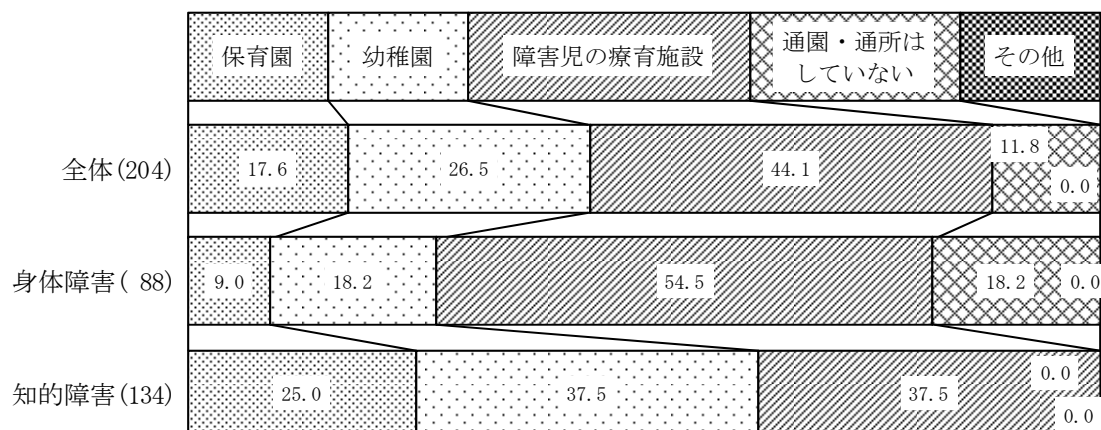
#### ①通園・通学先 (小学校入学前)

全体では、「障害児の療育施設」が 44.1%と最も多く、次いで「幼稚園」が 26.5%、「保育園」が 17.6%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「保育園」、「幼稚園」がやや多くなっています。

#### 問 19① 通園・通学先 (小学校入学前)

単位:%



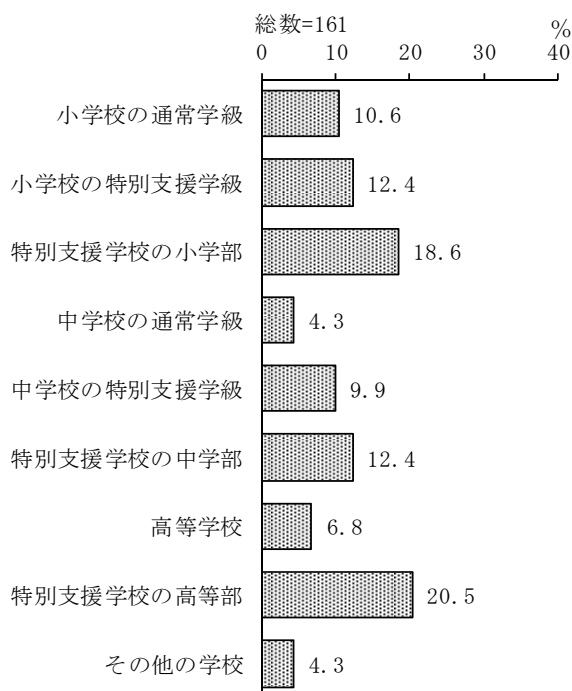
## ②通園・通学先（学校在学中）

全体では、「特別支援学校の高等部」が 20.5%と最も多く、次いで「特別支援学校の小学部」が 18.6%、「小学校の特別支援学級」と「特別支援学校の中学部」がそれぞれ 12.4% となっています。

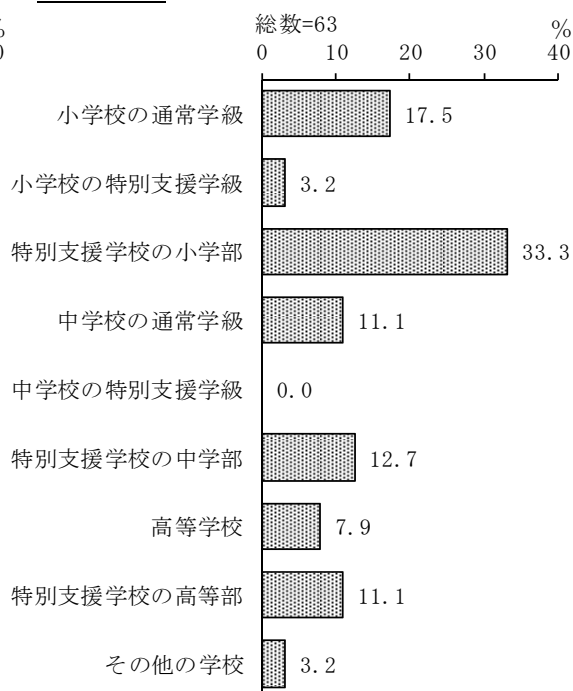
障害別に見ると、小中学校については、身体障害では特別支援学校が多く、知的障害では特別支援学級がやや多くなっています。

### 問 19② 通園・通学先（学校在学中）

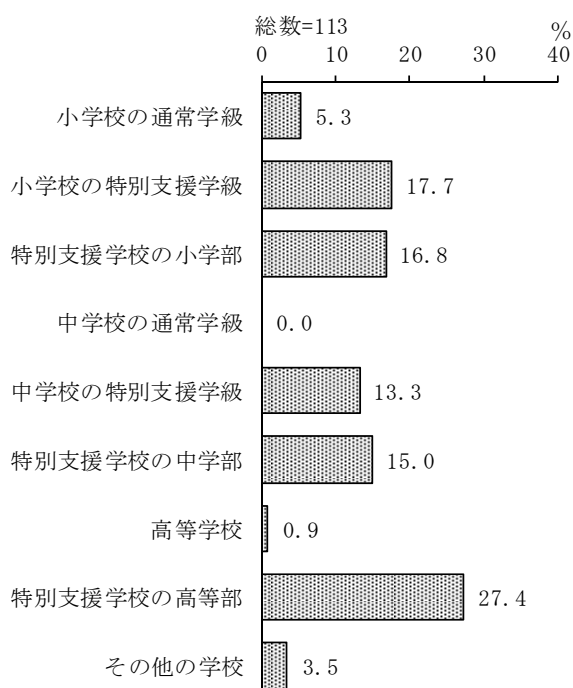
#### 全体



#### 身体障害



#### 知的障害



### ③その他

「どこにも通っていない」が2件で、身体障害と手帳は持っていない方が1件ずつとなっています。

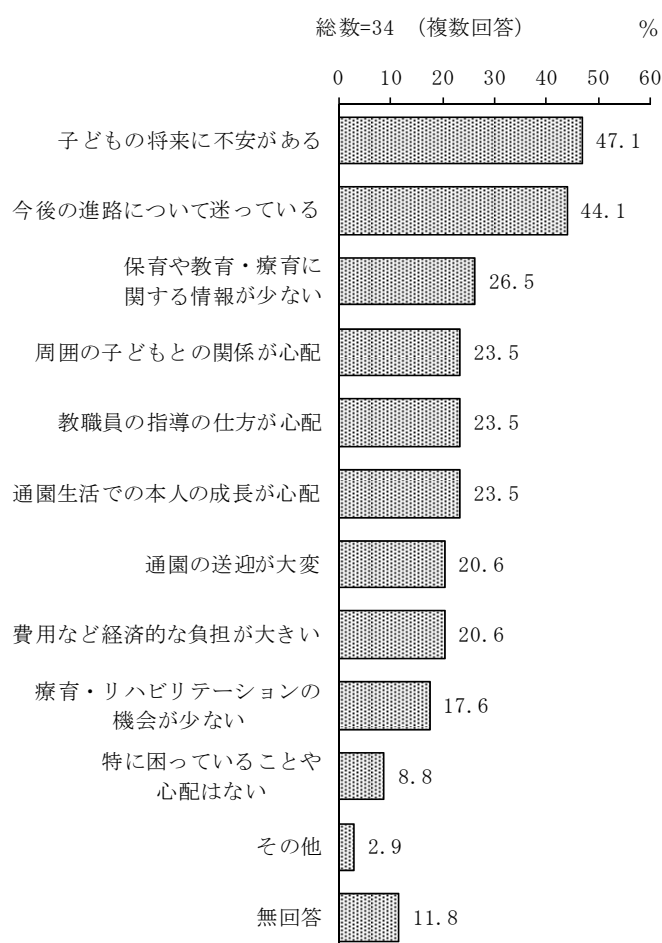
## (2) 通園生活や進路等で困っていること

問 20 問 19 で「A 小学校入学前（1～5）」と回答した方にお聞きします。通園生活や今後の進路等で困っていることや心配していることはありますか。（〇はいくつでも）

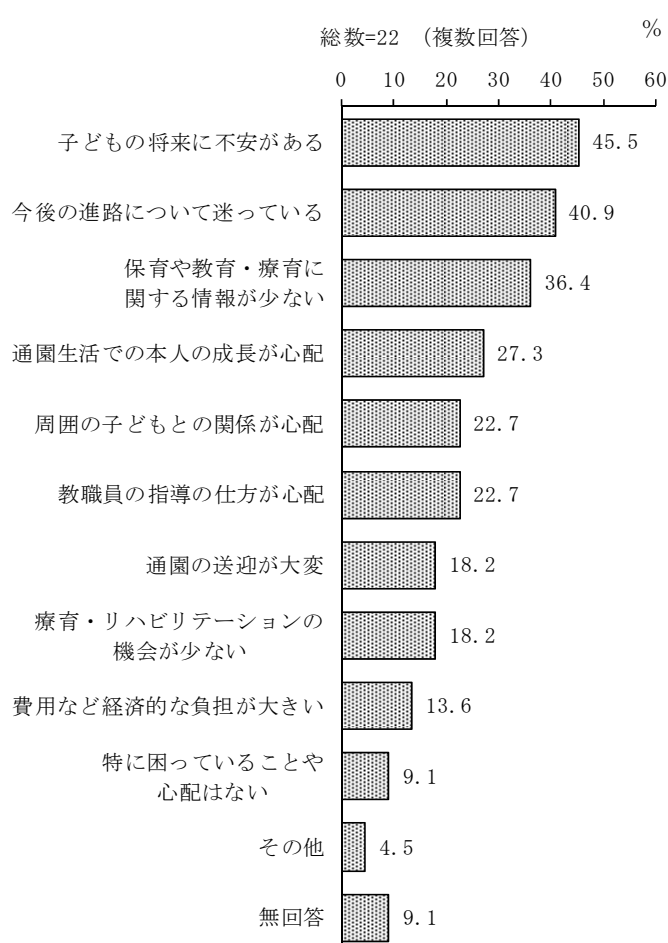
全体では、「子どもの将来に不安がある」が47.1%と最も多く、次いで「今後の進路について迷っている」が44.1%、「保育や教育・療育に関する情報が少ない」が26.5%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「教職員の指導の仕方が心配」がやや多くなっています。

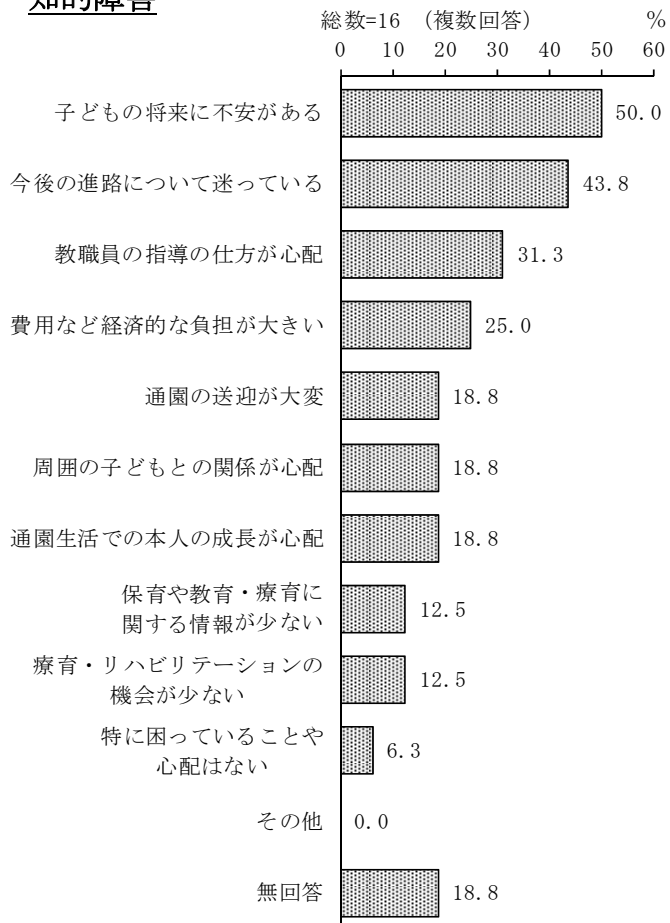
### 問 20 通園生活や進路等で困っていること 全体



### 身体障害



## 知的障害



### (3) 小学校の入学希望

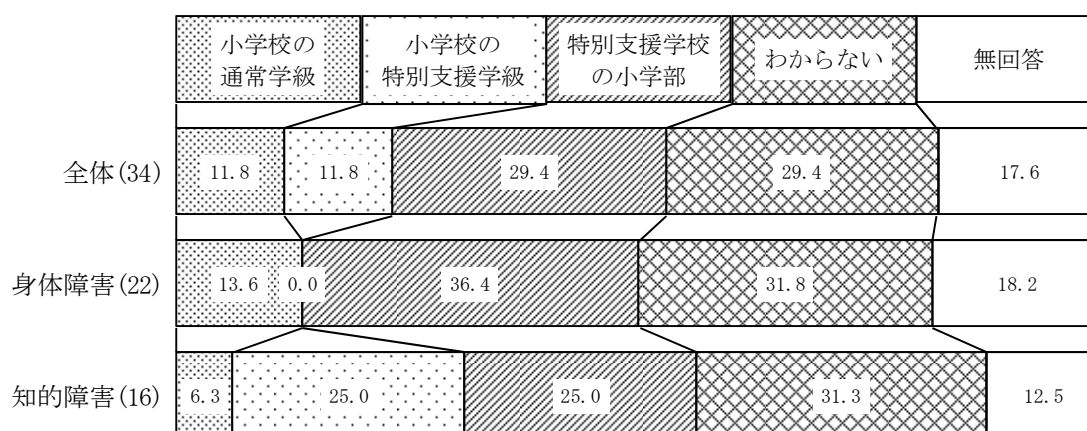
問 21 問 19 で「A 小学校入学前（1～5）」と回答した方にお聞きします。小学校はどの教育機関を希望しますか。（○はひとつ）

全体では、「特別支援学校の小学部」が 29.4%と最も多く、次いで「小学校の通常学級」と「小学校の特別支援学級」がそれぞれ 11.8%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「小学校の特別支援学級」と「特別支援学校の小学部」が多くなっています。

#### 問 21 小学校の入学希望

単位：%





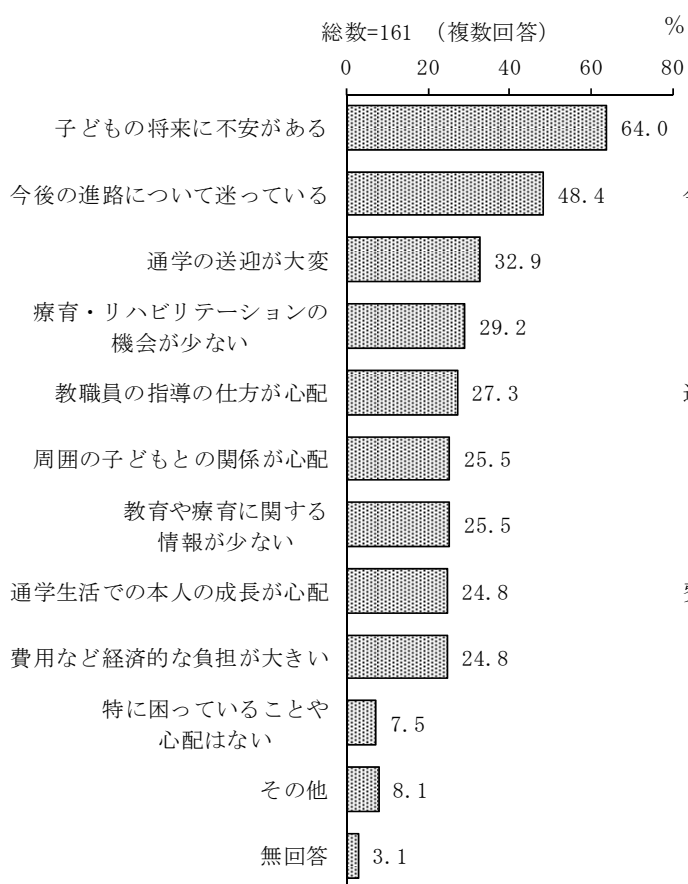
#### (4) 通学生活等で困っていること

問 22 問 19 で「B 学校在学中（6～14）」と回答した方にお聞きします。通学生活等で困っていることや心配していることはありますか。（〇はいくつでも）

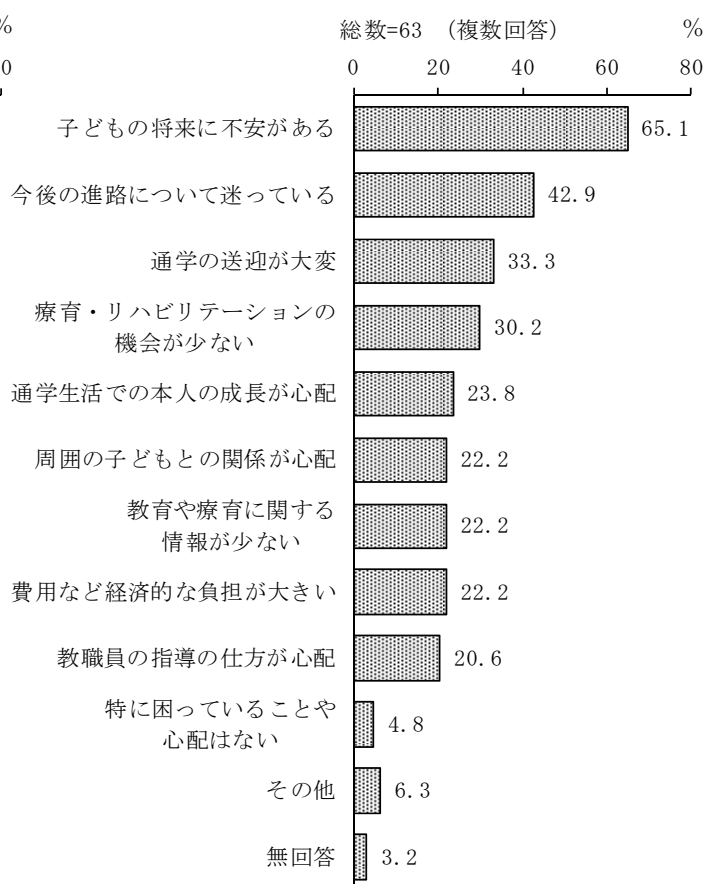
全体では、「子どもの将来に不安がある」が 64.0%と最も多く、次いで「今後の進路について迷っている」が 48.4%、「通学の送迎が大変」が 32.9%、「療育・リハビリテーションの機会が少ない」が 29.2%となっています。

障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

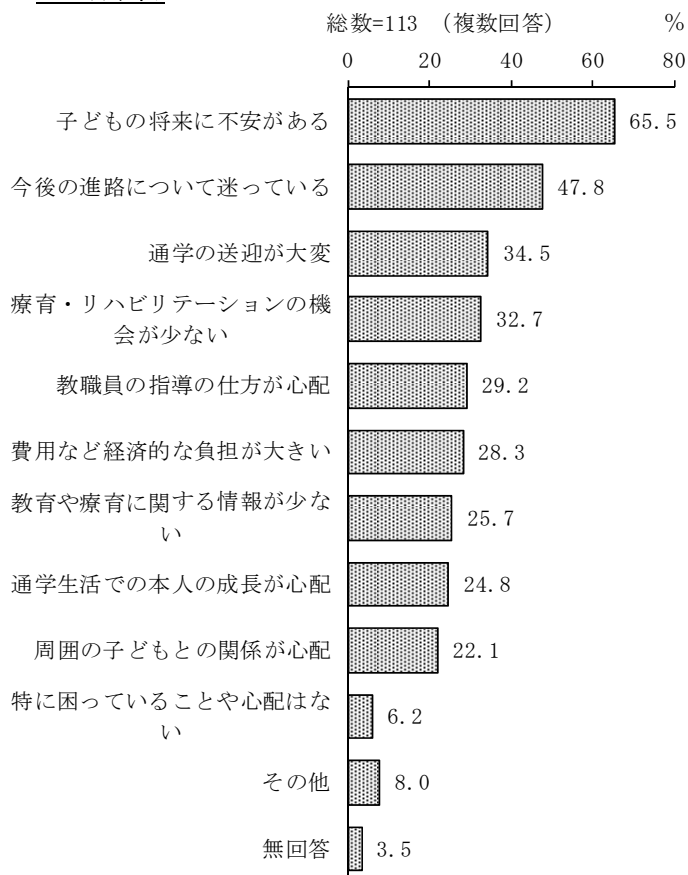
#### 問 22 通学生活等で困っていること 全体



#### 身体障害



## 知的障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、知的障害の「6～11歳」では「周囲の子どもとの関係が心配」が52.0%と多くなっています。

### 通学生活等で困っていることと年代（障害別）

	全体	通学の送迎が大変	周囲の子どもとの関係が心配	教職員の指導の仕方が心配	通学生活での本人の成長が心配	今後の進路について迷っている	子どもの将来に不安がある	教育や療育に関する情報が少ない	療育・リハビリテーションの機会が少ない
全体	161 100.0	53 32.9	41 25.5	44 27.3	40 24.8	78 48.4	103 64.0	41 25.5	47 29.2
身体障害	0～5歳	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	6～11歳	29 100.0	10 34.5	8 27.6	6 20.7	7 24.1	12 41.4	21 72.4	11 37.9
	12～17歳	31 100.0	11 35.5	5 16.1	6 19.4	6 19.4	13 41.9	19 61.3	3 9.7
知的障害	0～5歳	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	6～11歳	25 100.0	10 40.0	13 52.0	10 40.0	10 40.0	16 64.0	18 72.0	11 44.0
	12～17歳	64 100.0	21 32.8	11 17.2	19 29.7	12 18.8	30 46.9	40 62.5	13 20.3
無回答	5 100.0	-	1 20.0	2 40.0	3 60.0	3 60.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0

	費用など経済的な負担が大きい	特に困っていることや心配はない	その他	無回答
全体	40 24.8	12 7.5	13 8.1	5 3.1
身体障害	0～5歳	- *	- *	- *
	6～11歳	5 17.2	1 3.4	2 6.9
	12～17歳	9 29.0	2 6.5	2 6.5
知的障害	0～5歳	- *	- *	- *
	6～11歳	8 32.0	-	3 12.0
	12～17歳	16 25.0	6 9.4	5 7.8
無回答	-	1 20.0	-	-

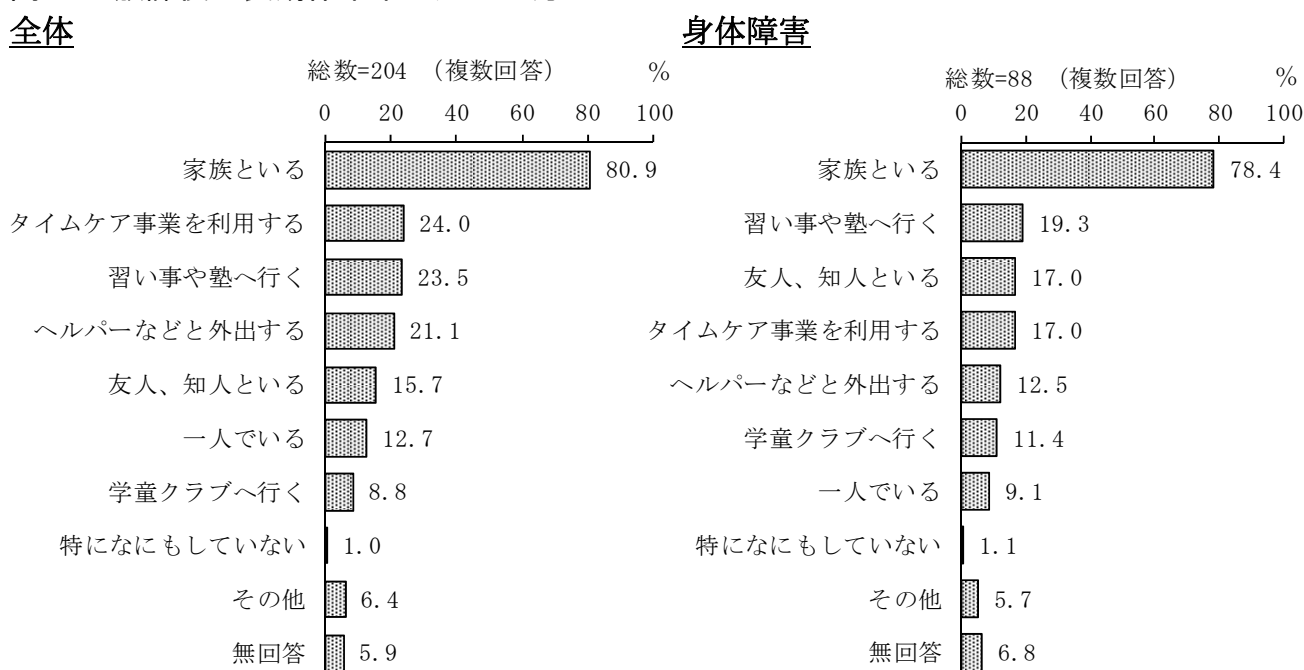
## (5) 放課後や長期休業中の過ごし方

問 23 放課後や長期休業中など、幼稚園や保育園、学校等にいる以外の時間は、どのように過ごしていますか。(〇はいくつでも)

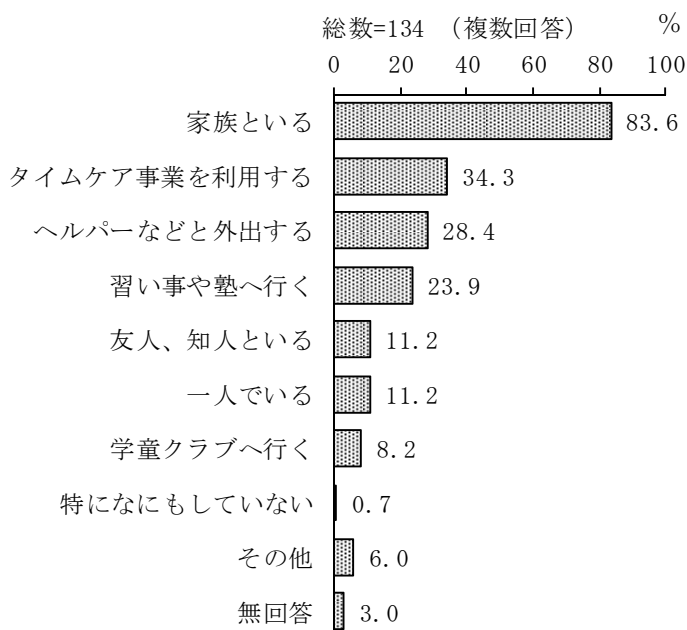
全体では、「家族といる」が 80.9%と最も多く、次いで「タイムケア事業を利用する」が 24.0%、「習い事や塾へ行く」が 23.5%、「ヘルパーなどと外出する」が 21.1%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「タイムケア事業を利用する」、「ヘルパーなどと外出する」がやや多くなっています。

### 問 23 放課後や長期休業中の過ごし方 全体



### 知的障害



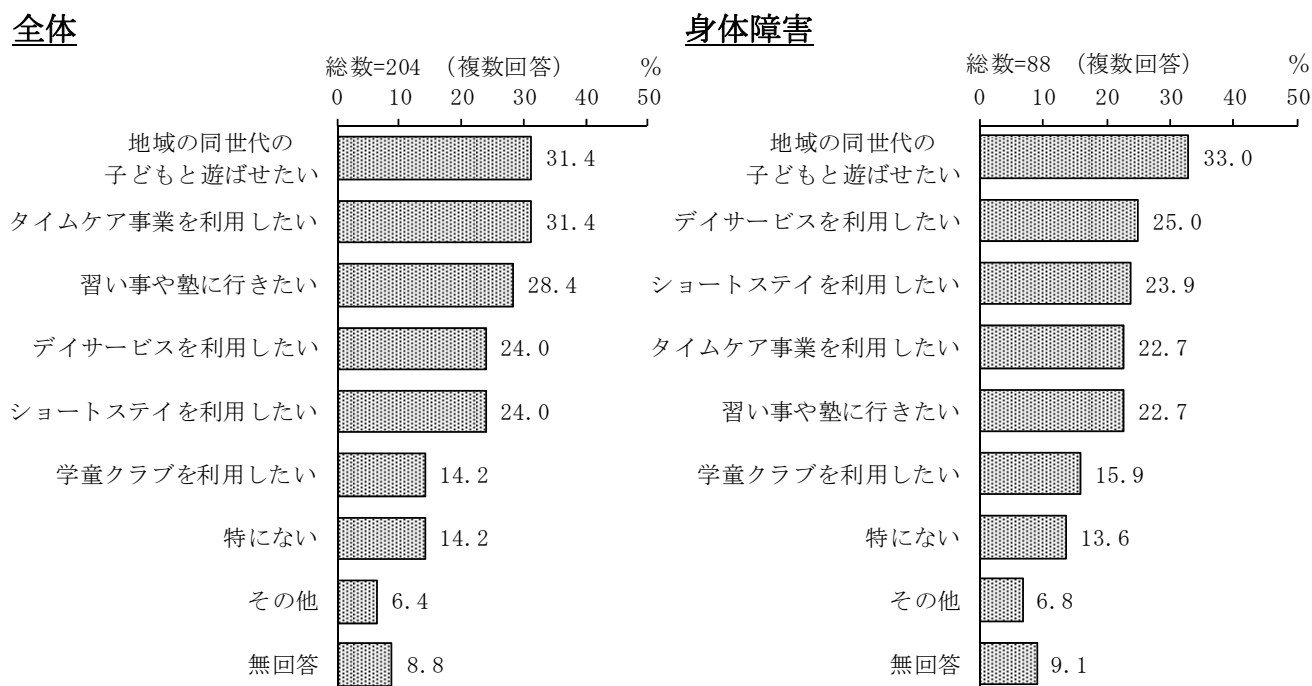
## (6) 放課後や長期休業中の過ごし方の希望

問 24 放課後や長期休業中など、幼稚園や保育園、学校等にいる以外の時間は、どのように過ごすことを希望していますか。(〇はいくつでも)

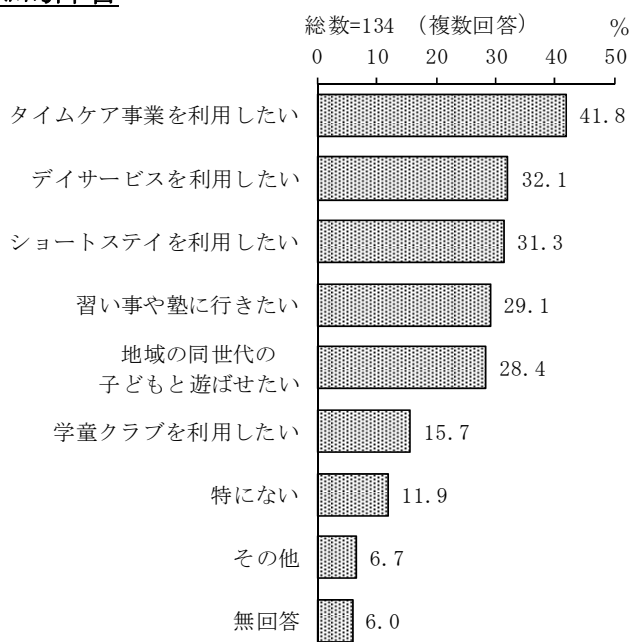
全体では、「地域の同世代の子どもと遊ばせたい」と「タイムケア事業を利用したい」がそれぞれ31.4%と最も多く、次いで「習い事や塾に行きたい」が28.4%、「デイサービスを利用したい」と「ショートステイを利用したい」がそれぞれ24.0%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「タイムケア事業を利用したい」が最も多くなっています。

### 問 24 放課後や長期休業中の過ごし方の希望 全体



### 知的障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、知的障害の「6～11歳」では「地域の同世代の子どもと遊ばせたい」が55.2%、「習い事や塾に行きたい」が51.7%と多くなっています。

### 放課後や長期休業中の過ごし方の希望と年代

		全体	ど地域とも遊ばせたい子ども	児童クラブを利用したい	タイムケア事業を利用したい	デイサービスを利用したい	ショートステイを利用したい	習い事や塾に行きたい	特にな	その他	無回答
全体		204 100.0	64 31.4	29 14.2	64 31.4	49 24.0	49 24.0	58 28.4	29 14.2	13 6.4	18 8.8
身体障害	0～5歳	20 100.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0	3 15.0	5 25.0	2 10.0	-	7 35.0
	6～11歳	32 100.0	15 46.9	12 37.5	9 28.1	8 25.0	5 15.6	9 28.1	-	5 15.6	-
	12～17歳	32 100.0	7 21.9	1 3.1	10 31.3	10 31.3	13 40.6	3 9.4	10 31.3	1 3.1	1 3.1
知的障害	0～5歳	9 100.0	4 44.4	2 22.2	2 22.2	3 33.3	2 22.2	3 33.3	2 22.2	2 22.2	1 11.1
	6～11歳	29 100.0	16 55.2	8 27.6	15 51.7	7 24.1	4 13.8	15 51.7	1 3.4	1 3.4	-
	12～17歳	67 100.0	12 17.9	4 6.0	25 37.3	16 23.9	21 31.3	18 26.9	11 16.4	4 6.0	7 10.4
無回答		8 100.0	3 37.5	-	1 12.5	-	-	4 50.0	-	-	2 25.0

## (7) 中学校（中学部）卒業後の進路希望

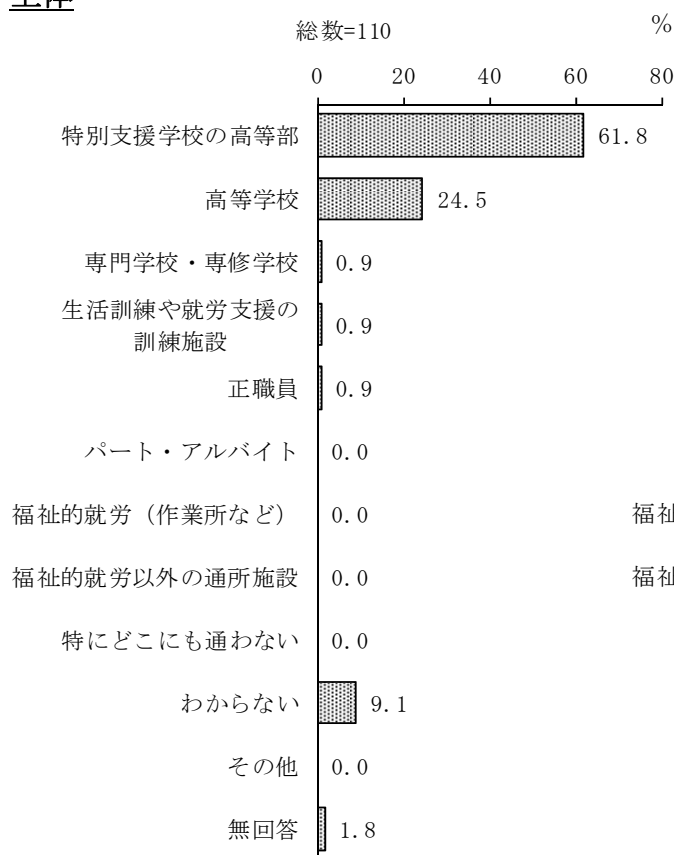
問 25 小学校（小学部）、または中学校（中学部）に通っている方のご家族の方にお聞きします。 中学校（中学部）卒業後はどのような進路を希望しますか。（○はひとつ）

全体では、「特別支援学校の高等部」が 61.8%と最も多く、次いで「高等学校」が 24.5%となっています。

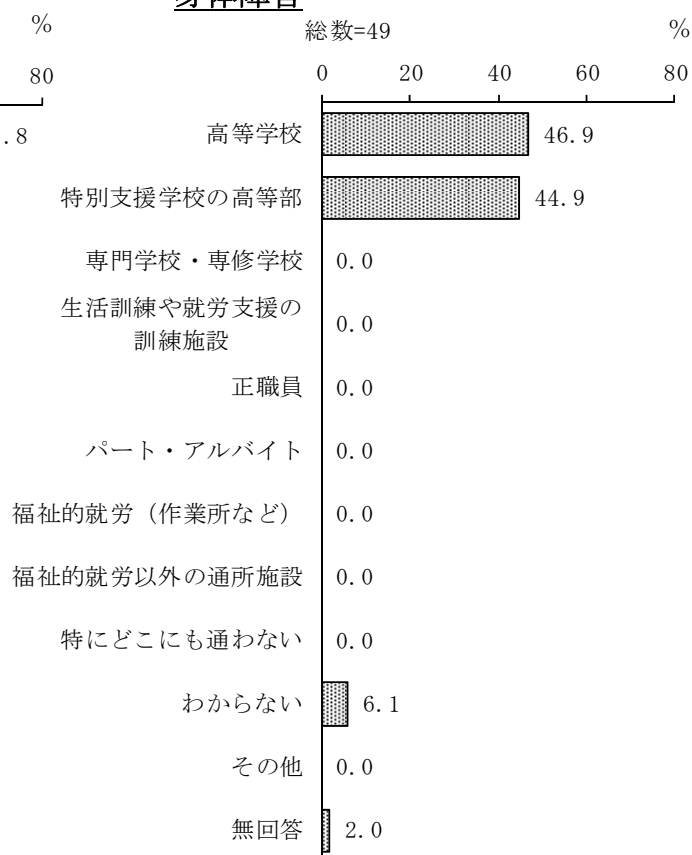
障害別に見ると、身体障害では「高等学校」が最も多くなっています。

### 問 25 中学校（中学部）卒業後の進路希望

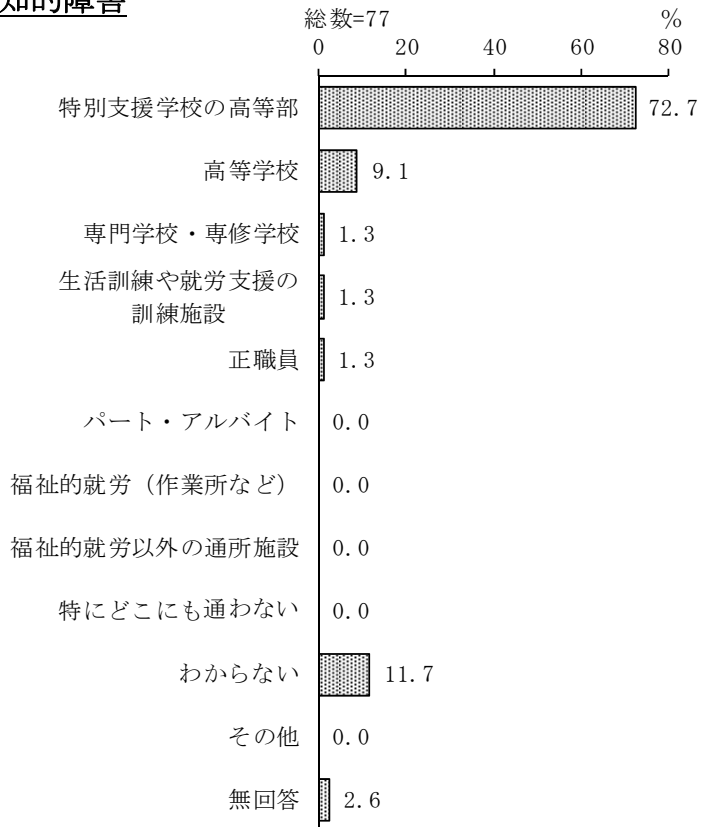
#### 全体



#### 身体障害



## 知的障害





## (8) 高等学校（高等部）卒業後の進路希望

問 26 高等学校、または特別支援学校の高等部に通っている方にお聞きします。高等学校（高等部）卒業後はどのような進路を希望しますか。（〇はいくつでも）

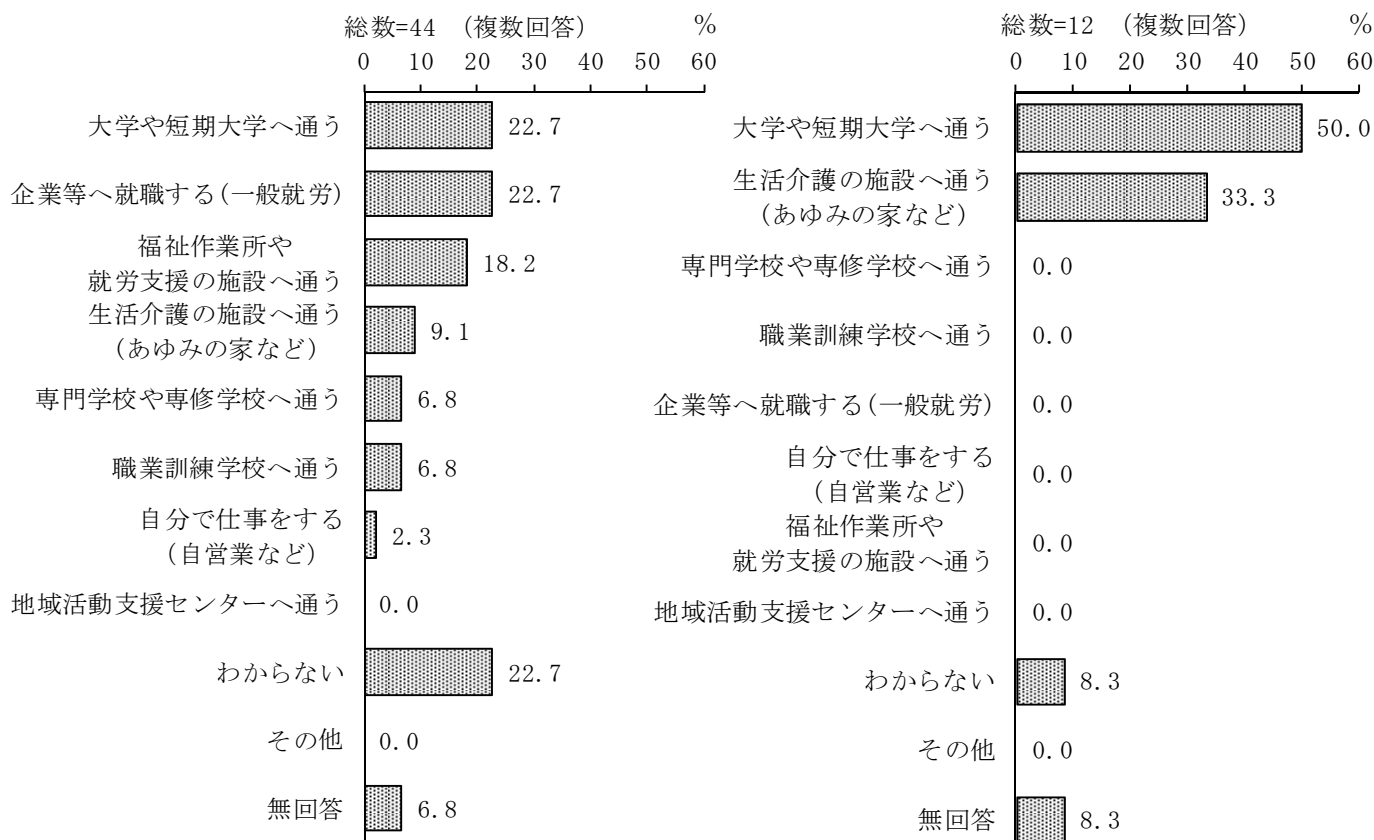
※ この設問では、「ご本人の希望」と「保護者の方の希望」をそれぞれ伺いました。

### ①ご本人の希望

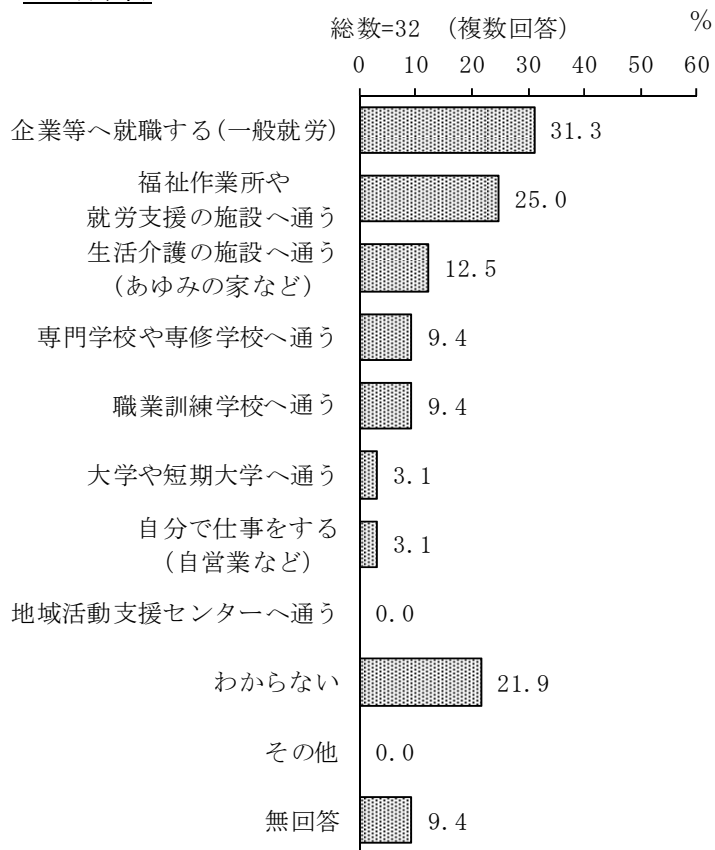
全体では、「大学や短期大学に通う」と「企業等へ就職する（一般就労）」がそれぞれ 22.7% と最も多く、次いで「福祉作業所や就労支援の施設へ通う（新宿福祉作業所、オフィスクローバーなど）」が 18.2% となっています。

障害別に見ると、身体障害では「大学や短期大学に通う」が、知的障害では「企業等へ就職する（一般就労）」が最も多くなっています。

### 問 26① 高等学校（高等部）卒業後の進路希望（ご本人の希望） 全体



## 知的障害



## ②保護者の方の希望

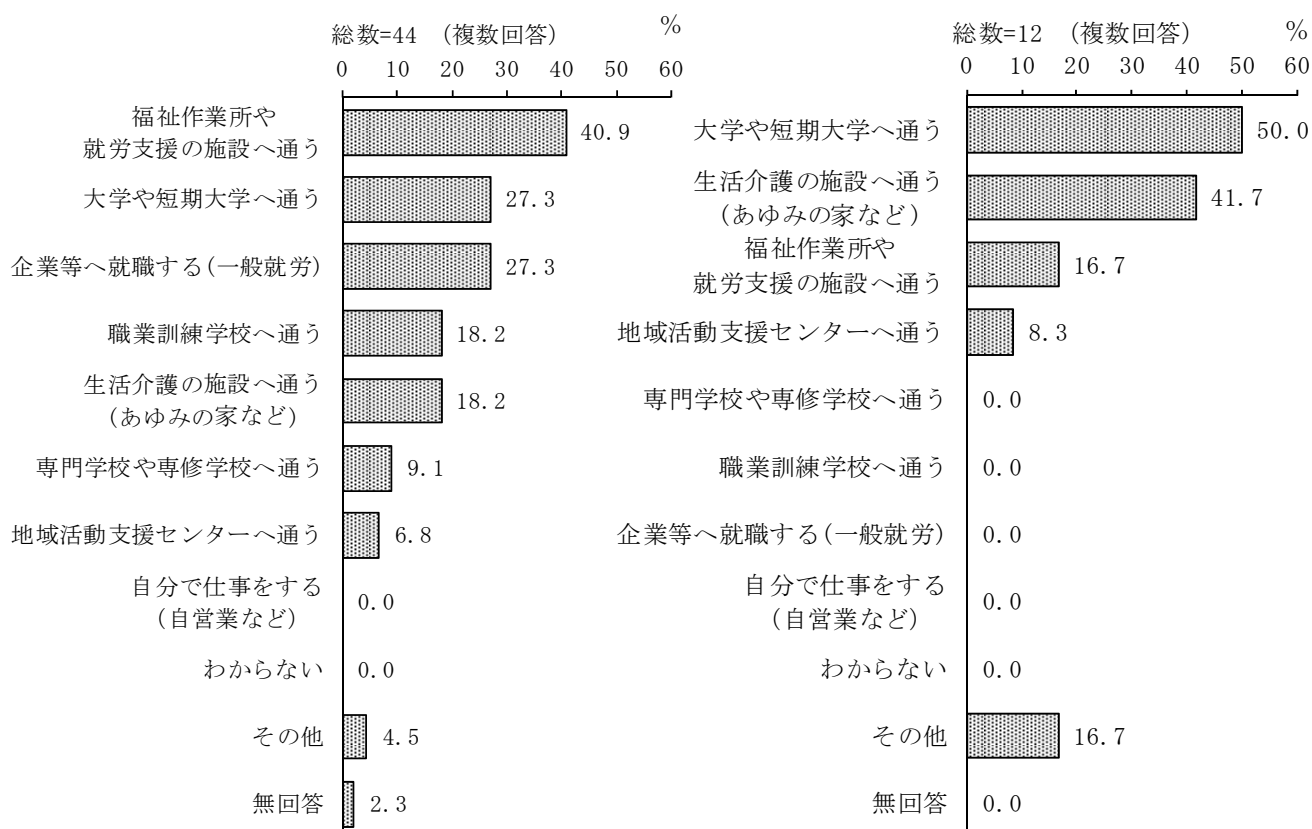
全体では、「福祉作業所や就労支援の施設へ通う（新宿福祉作業所、オフィスクローバーなど）」が40.9%と最も多く、次いで「大学や短期大学に通う」と「企業等へ就職する（一般就労）」がそれぞれ27.3%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「大学や短期大学に通う」が、知的障害では「福祉作業所や就労支援の施設へ通う（新宿福祉作業所、オフィスクローバーなど）」が最も多くなっています。

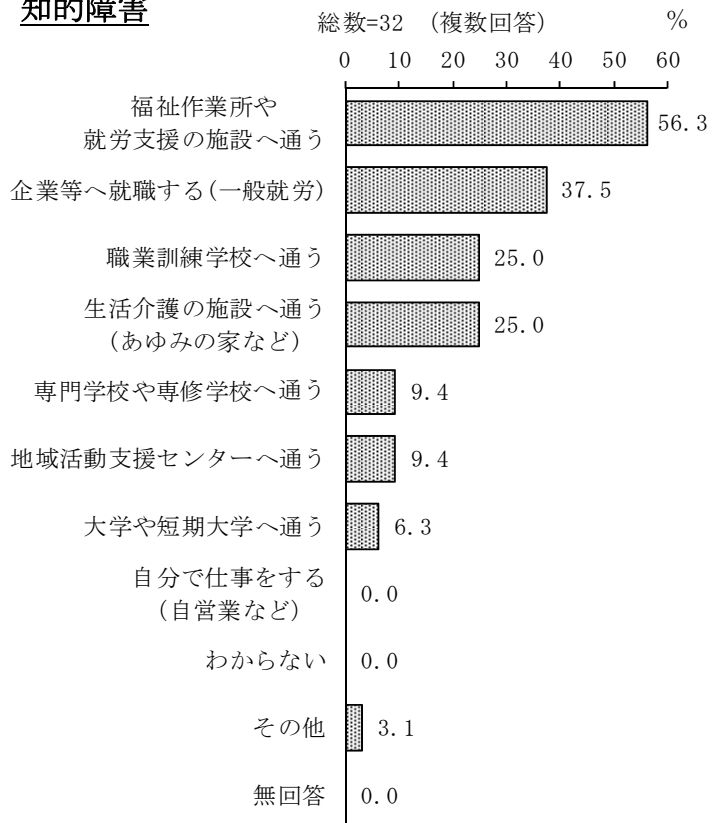
### 問 26② 高等学校（高等部）卒業後の進路希望（保護者の方の希望）

#### 全体

#### 身体障害



## 知的障害



## (9) 余暇の過ごし方

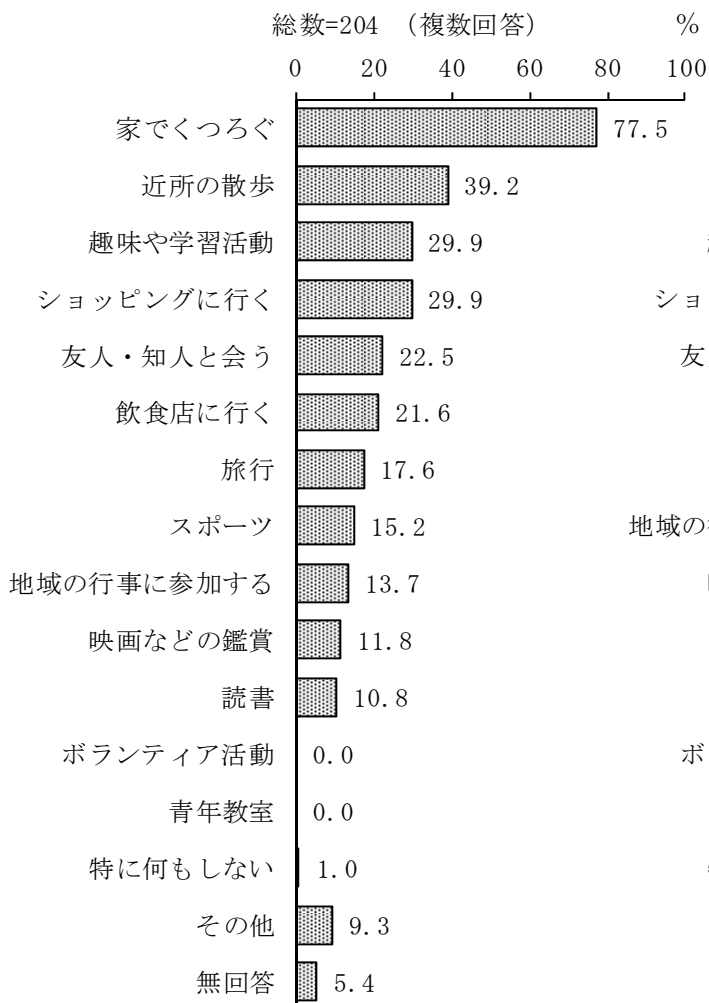
問 27 あなたは、休日や余裕のあるときに、どのように過ごしていますか。(〇はいくつでも)

全体では、「家でくつろぐ」が77.5%と最も多く、次いで「近所の散歩」が39.2%、「趣味や学習活動」と「ショッピングに行く」がそれぞれ29.9%となっています。

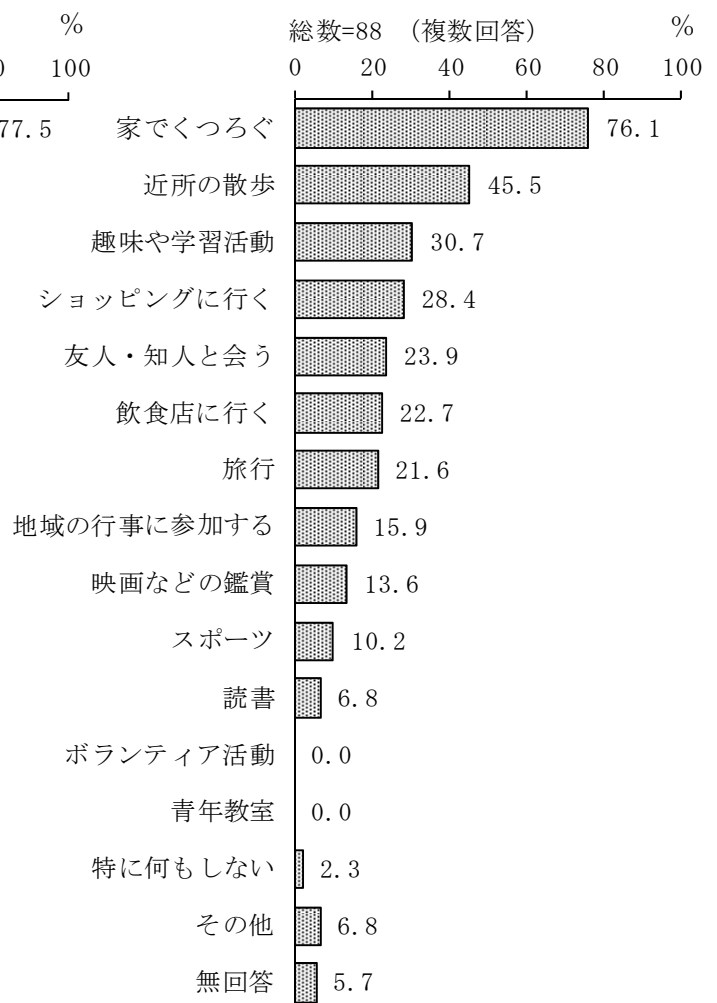
障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

### 問 27 余暇の過ごし方

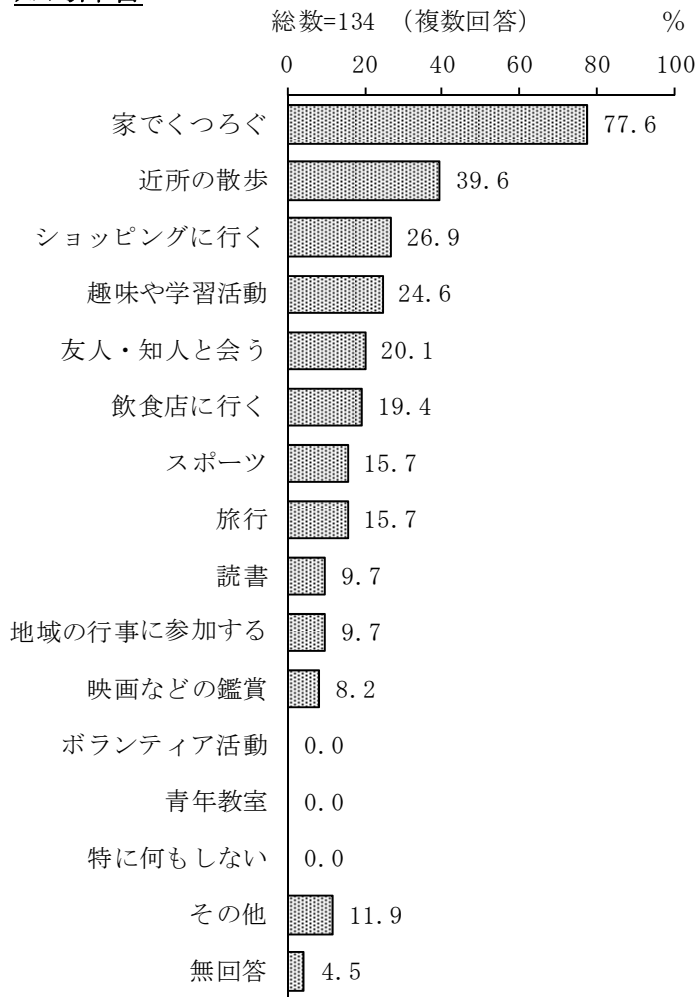
#### 全体



#### 身体障害



## 知的障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、知的障害の「6～11歳」では「ショッピングに行く」が41.4%と多くなっています。

### 余暇の過ごし方と年代（障害別）

	全体	趣味や学習活動	スポーツ	ボランティア活動	友人・知人と会う	映画などの鑑賞	ショッピングに行く	飲食店に行く	読書	
全体	204 100.0	61 29.9	31 15.2	-	46 22.5	24 11.8	61 29.9	44 21.6	22 10.8	
身体障害	0～5歳	20 100.0	2 10.0	-	-	4 20.0	-	6 30.0	6 30.0	1 5.0
	6～11歳	32 100.0	12 37.5	5 15.6	-	7 21.9	4 12.5	9 28.1	7 21.9	4 12.5
	12～17歳	32 100.0	13 40.6	4 12.5	-	8 25.0	7 21.9	9 28.1	6 18.8	1 3.1
知的障害	0～5歳	9 100.0	3 33.3	2 22.2	-	3 33.3	-	2 22.2	2 22.2	-
	6～11歳	29 100.0	8 27.6	7 24.1	-	4 13.8	2 6.9	12 41.4	9 31.0	5 17.2
	12～17歳	67 100.0	18 26.9	11 16.4	-	15 22.4	9 13.4	17 25.4	11 16.4	8 11.9
無回答	8 100.0	1 12.5	-	-	2 25.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	-	

	旅行	青年教室	家でくつろぐ	地域の行事に参加する	近所の散歩	特に何もしない	その他	無回答	
全体	36 17.6	-	158 77.5	28 13.7	80 39.2	2 1.0	19 9.3	11 5.4	
身体障害	0～5歳	5 25.0	-	13 65.0	3 15.0	13 65.0	1 5.0	1 20.0	4 20.0
	6～11歳	6 18.8	-	23 71.9	8 25.0	15 46.9	1 3.1	4 12.5	1 3.1
	12～17歳	7 21.9	-	29 90.6	3 9.4	12 37.5	-	1 3.1	-
知的障害	0～5歳	-	-	6 66.7	1 11.1	4 44.4	-	-	2 22.2
	6～11歳	6 20.7	-	24 82.8	7 24.1	13 44.8	-	5 17.2	-
	12～17歳	10 14.9	-	54 80.6	5 7.5	20 29.9	-	7 10.4	2 3.0
無回答	1 12.5	-	3 37.5	-	1 12.5	-	-	2 25.0	

## 5 外出やバリアフリーについて

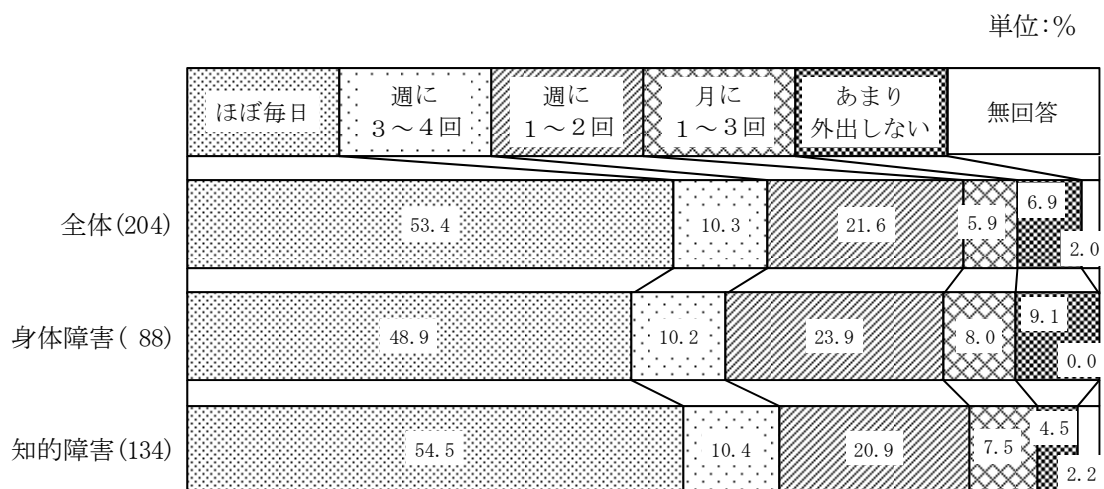
### (1) 外出の頻度

問 28 あなたはどのくらいの頻度で外出していますか。(〇はひとつ)

全体では、「ほぼ毎日」が53.4%と最も多く、次いで「週に1～2回」が21.6%、「週に3～4回」が10.3%となっています。

障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

#### 問 28 外出の頻度





障害ごとに年代別の結果を見ると、障害の種類にかかわらず、「12～17 歳」では「ほぼ毎日」が少なくなっています。

### 外出の頻度と年代（障害別）

		全体	ほぼ毎日	週に3～4回	週に1～2回	月に1～3回	あまり外出しない	無回答
全体		204 100.0	109 53.4	21 10.3	44 21.6	12 5.9	14 6.9	4 2.0
身体障害	0～5歳	20 100.0	11 55.0	3 15.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	- -
	6～11歳	32 100.0	19 59.4	2 6.3	8 25.0	1 3.1	2 6.3	- -
	12～17歳	32 100.0	10 31.3	4 12.5	8 25.0	5 15.6	5 15.6	- -
知的障害	0～5歳	9 100.0	8 88.9	- -	- -	- -	- -	1 11.1
	6～11歳	29 100.0	20 69.0	3 10.3	4 13.8	1 3.4	- -	1 3.4
	12～17歳	67 100.0	31 46.3	8 11.9	17 25.4	4 6.0	6 9.0	1 1.5
無回答		8 100.0	4 50.0	- -	3 37.5	- -	- -	1 12.5

## (2) 外出に関して困っていること

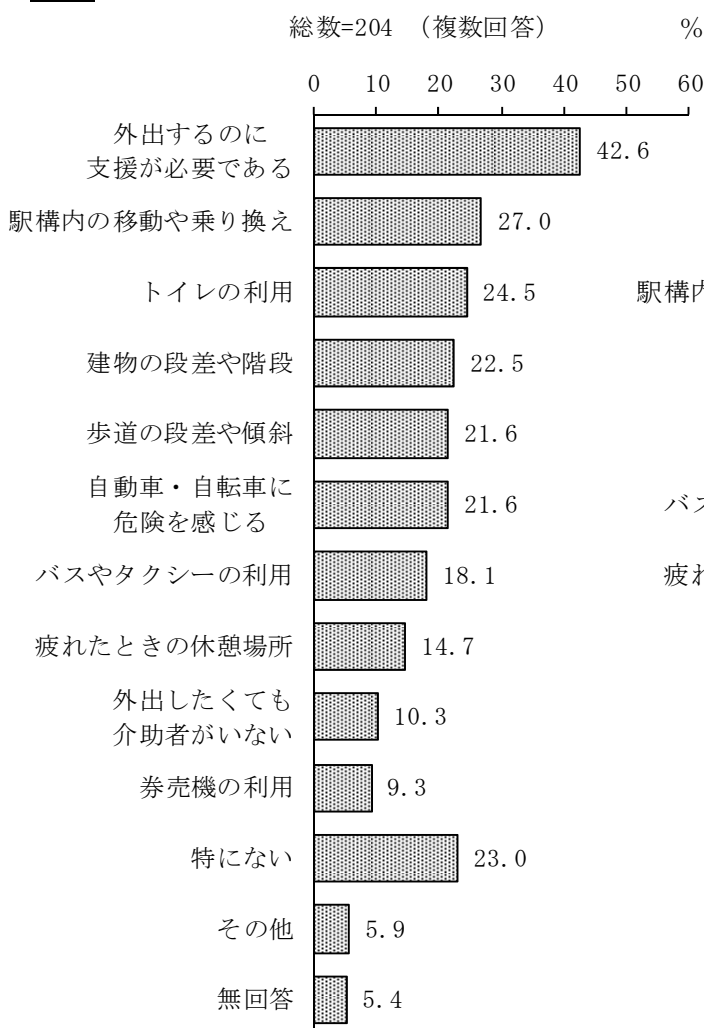
問 29 あなたは、外出に関してどのようなことで困っていますか。(〇はいくつでも)

全体では、「外出するのに支援が必要である」が 42.6%と最も多く、次いで「駅構内の移動や乗り換え」が 27.0%、「トイレの利用」が 24.5%、「建物の段差や階段」が 22.5%となっています。

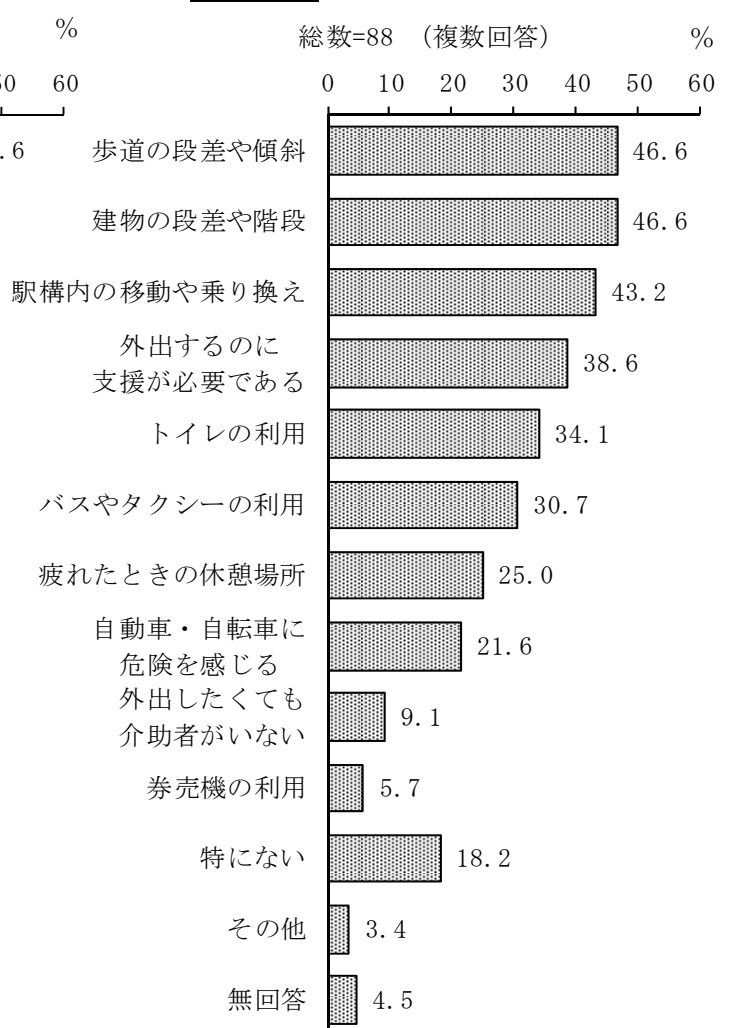
障害別に見ると、身体障害では「歩道の段差や傾斜」と「建物の段差や階段」が最も多くなっています。

### 問 29 外出に関して困っていること

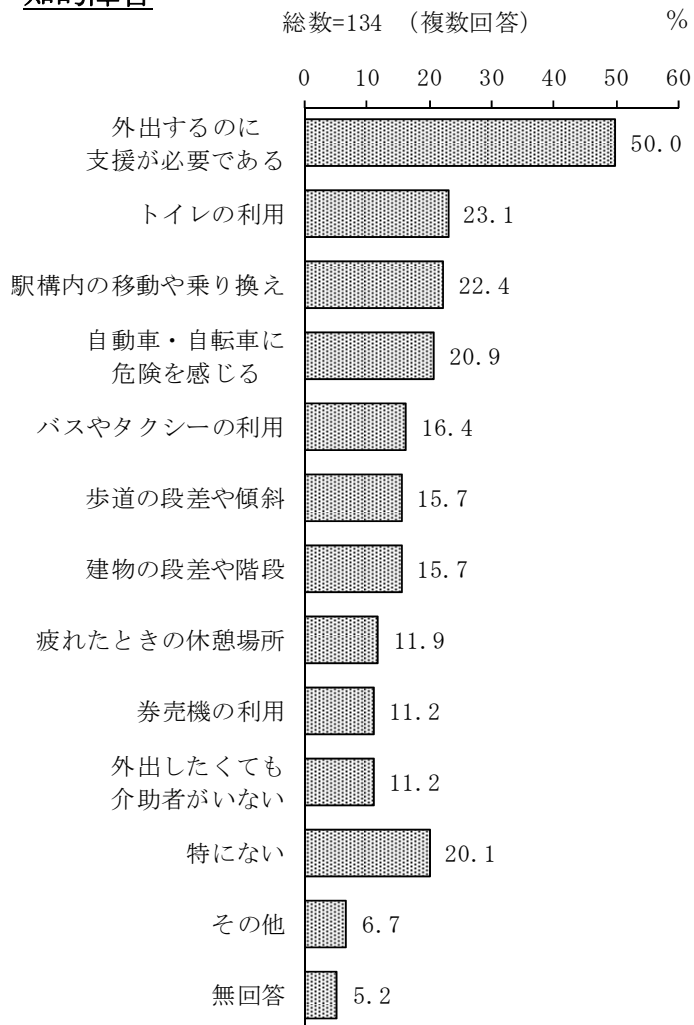
#### 全体



#### 身体障害



## 知的障害



障害ごとに性別の結果を見ると、身体障害の「女性」では「歩道の段差や傾斜」と「建物の段差や階段」がそれぞれ58.1%と多くなっています。

### 外出に関して困っていることと性別（障害別）

	全体	歩道の段差や傾斜	建物の段差や階段	バスやタクシーの利用	駅構内の移動や乗り換え	券売機の利用	トイレの利用	疲れたときの休憩場所	自動車・自転車の危険を感じる	
	204 100.0	44 21.6	46 22.5	37 18.1	55 27.0	19 9.3	50 24.5	30 14.7	44 21.6	
身体障害	男性	45 100.0	16 35.6	16 35.6	11 24.4	18 40.0	3 6.7	13 28.9	8 17.8	7 15.6
	女性	43 100.0	25 58.1	25 58.1	16 37.2	20 46.5	2 4.7	17 39.5	14 32.6	12 27.9
知的障害	男性	74 100.0	1 1.4	2 2.7	5 6.8	8 10.8	7 9.5	12 16.2	4 5.4	15 20.3
	女性	32 100.0	2 6.3	2 6.3	5 15.6	8 25.0	7 21.9	6 18.8	2 6.3	7 21.9
	無回答	3 100.0	-	1 33.3	-	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3

	外出が必要であるに 支える	外出したくても介 助者がいない	特 に ない	そ の 他	無 回 答	
	87 42.6	21 10.3	47 23.0	12 5.9	11 5.4	
身体障害	男性	16 35.6	1 2.2	12 26.7	1 2.2	4 8.9
	女性	18 41.9	7 16.3	4 9.3	2 4.7	-
知的障害	男性	37 50.0	7 9.5	18 24.3	5 6.8	5 6.8
	女性	14 43.8	5 15.6	8 25.0	3 9.4	1 3.1
精神障害	男性	-	-	2 100.0	-	-
	女性	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	-
	無回答	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3

障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害の「12～17歳」では「建物の段差や階段」が68.8%、「歩道の段差や傾斜」が65.6%、「駅構内の移動や乗り換え」が53.1%と多くなっています。

### 外出に関して困っていることと年代（障害別）

	全体	歩道の段差や傾斜	建物の段差や階段	バスやタクシーの利用	駅構内の移動や乗り換え	券売機の利用	トイレの利用	疲れたときの休憩場所	自動車・自転車に危険を感じる	
全体	204 100.0	44 21.6	46 22.5	37 18.1	55 27.0	19 9.3	50 24.5	30 14.7	44 21.6	
身体障害	0～5歳	20 100.0	6 30.0	7 35.0	5 25.0	10 50.0	- -	6 30.0	4 20.0	2 10.0
	6～11歳	32 100.0	14 43.8	12 37.5	11 34.4	11 34.4	1 3.1	11 34.4	7 21.9	6 18.8
	12～17歳	32 100.0	21 65.6	22 68.8	10 31.3	17 53.1	4 12.5	13 40.6	11 34.4	10 31.3
知的障害	0～5歳	9 100.0	1 11.1	1 11.1	- -	1 11.1	- -	- -	1 11.1	1 11.1
	6～11歳	29 100.0	1 3.4	2 6.9	4 13.8	3 10.3	4 13.8	6 20.7	- -	7 24.1
	12～17歳	67 100.0	1 1.5	1 1.5	6 9.0	12 17.9	10 14.9	12 17.9	5 7.5	14 20.9
無回答	8 100.0	- -	1 12.5	1 12.5	1 12.5	- -	- -	1 12.5	2 25.0	

	外出が必要であるに支障	外出しにくいも介助者がいない	特にない	その他	無回答	
全体	87 42.6	21 10.3	47 23.0	12 5.9	11 5.4	
身体障害	0～5歳	7 35.0	- -	4 20.0	- -	2 10.0
	6～11歳	15 46.9	4 12.5	5 15.6	2 6.3	1 3.1
	12～17歳	12 37.5	4 12.5	6 18.8	1 3.1	- -
知的障害	0～5歳	3 33.3	- -	4 44.4	3 33.3	1 11.1
	6～11歳	13 44.8	3 10.3	7 24.1	1 3.4	2 6.9
	12～17歳	35 52.2	8 11.9	15 22.4	4 6.0	3 4.5
無回答	1 12.5	1 12.5	2 25.0	- -	2 25.0	

### (3) 住まいの種類

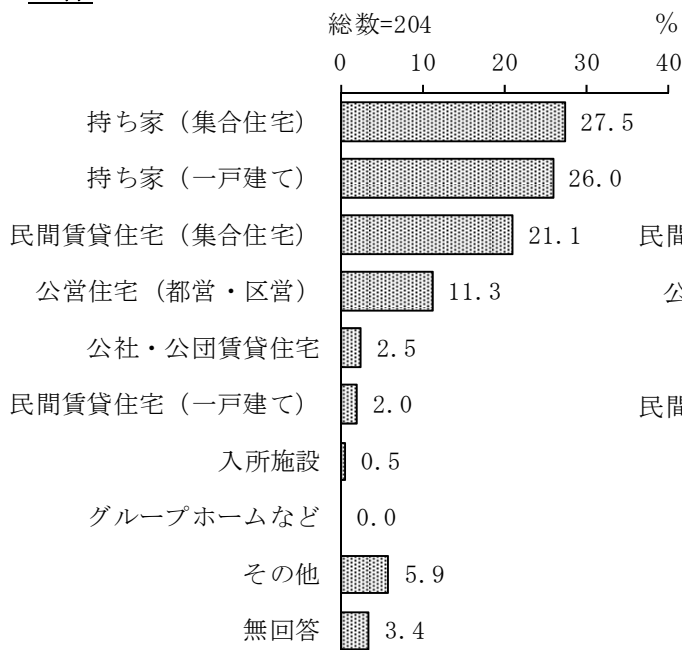
問30 あなたのお住まいをお聞きします。(〇はひとつ)

全体では、「持ち家（集合住宅）」が27.5%と最も多く、次いで「持ち家（一戸建て）」が26.0%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が21.1%、「公営住宅（都営・区営）」が11.3%となっています。

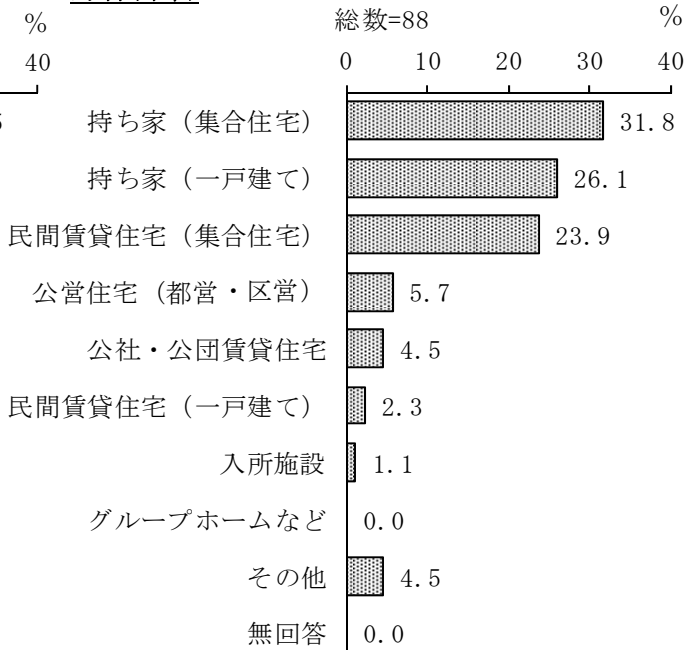
障害別に見ると、知的障害では「公営住宅（都営・区営）」がやや多くなっています。

#### 問30 住まいの種類

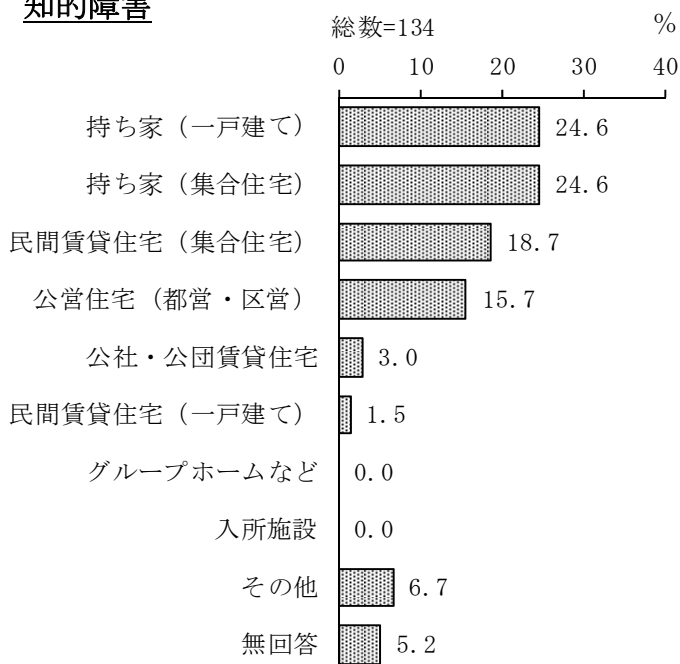
##### 全体



##### 身体障害



##### 知的障害



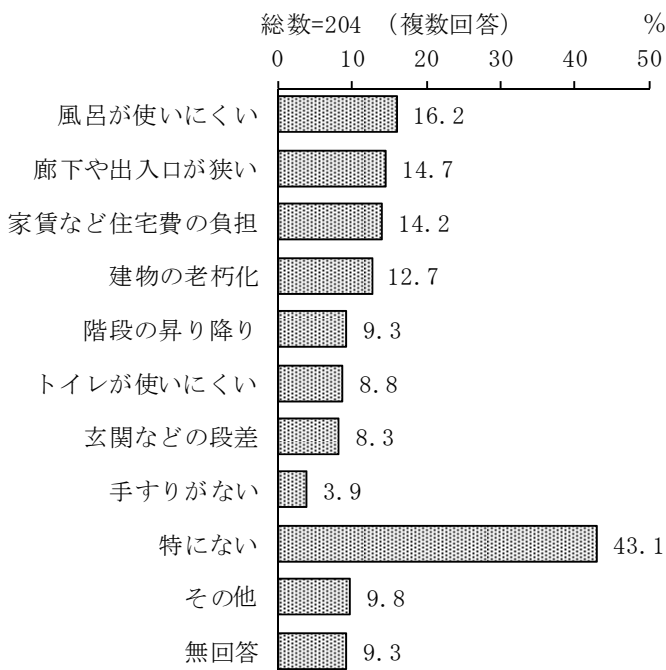
## (4) 住まいに関して困っていること

問31 あなたは、住まいに関してどのようなことで困っていますか。(〇はいくつでも)

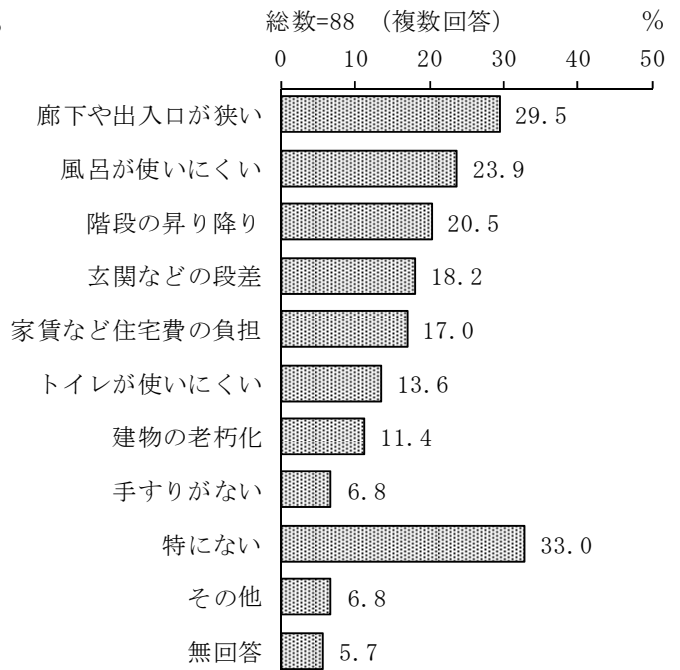
全体では、「風呂が使いにくい」が16.2%と最も多く、次いで「廊下や出入口が狭い」が14.7%、「家賃など住宅費の負担」が14.2%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「廊下や出入口が狭い」が最も多くなっています。

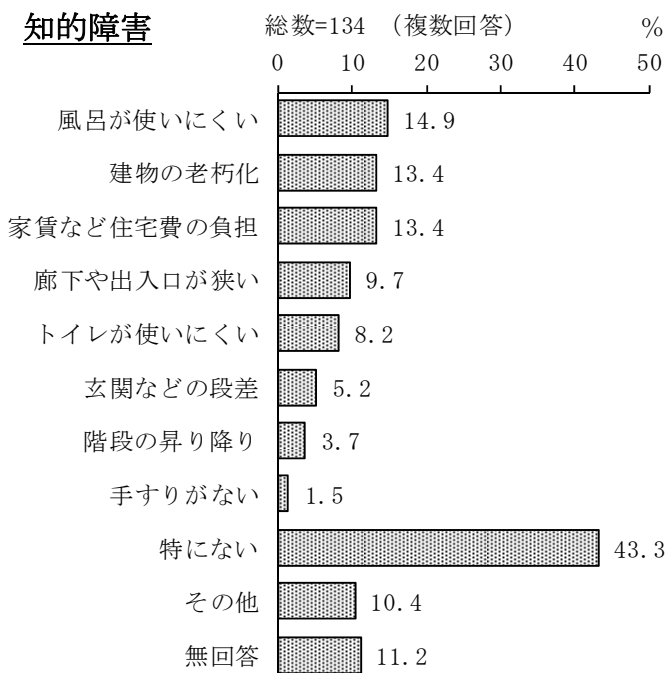
### 問31 住まいに関して困っていること 全体



### 身体障害



### 知的障害



## (5) 住まいについて必要な支援

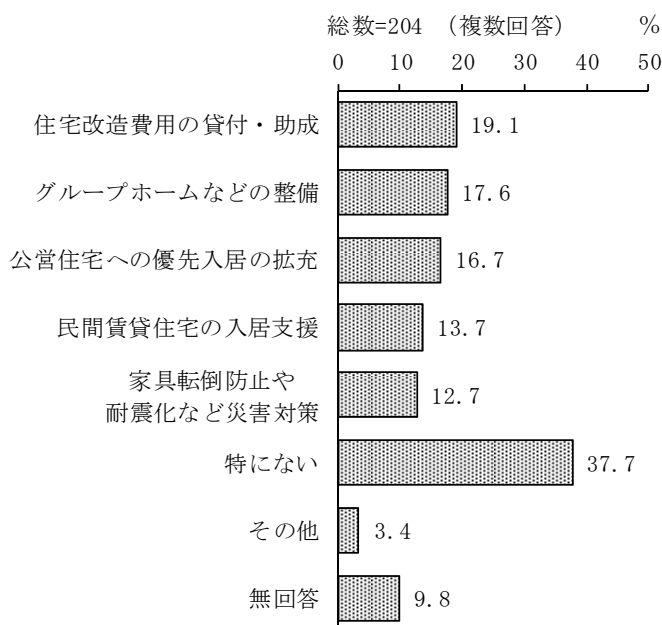
問 32 あなたは、住まいに関してどのような支援を必要としていますか。(〇はいくつでも)

全体では、「住宅改造費用の貸付・助成」が 19.1%と最も多く、次いで「グループホームなどの整備」が 17.6%、「公営住宅への優先入居の拡充」が 16.7%、「民間賃貸住宅の入居支援」が 13.7%となっています。

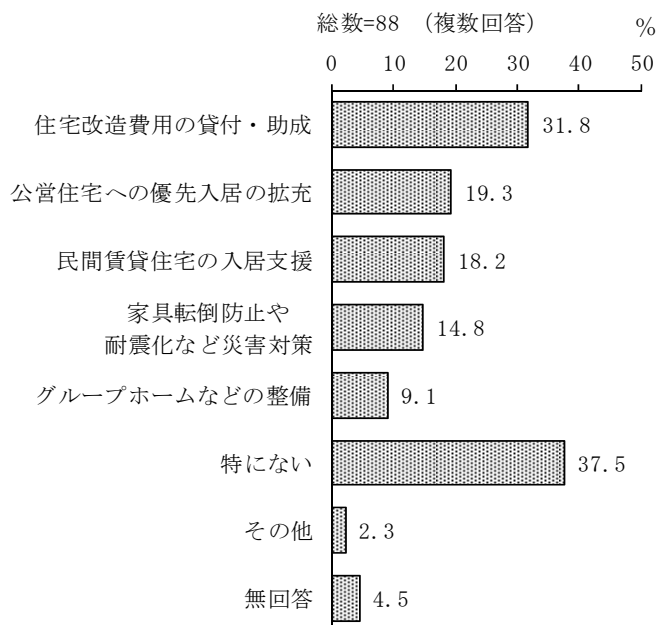
障害別に見ると、知的障害では「グループホームなどの整備」が最も多くなっています。

### 問 32 住まいについて必要な支援

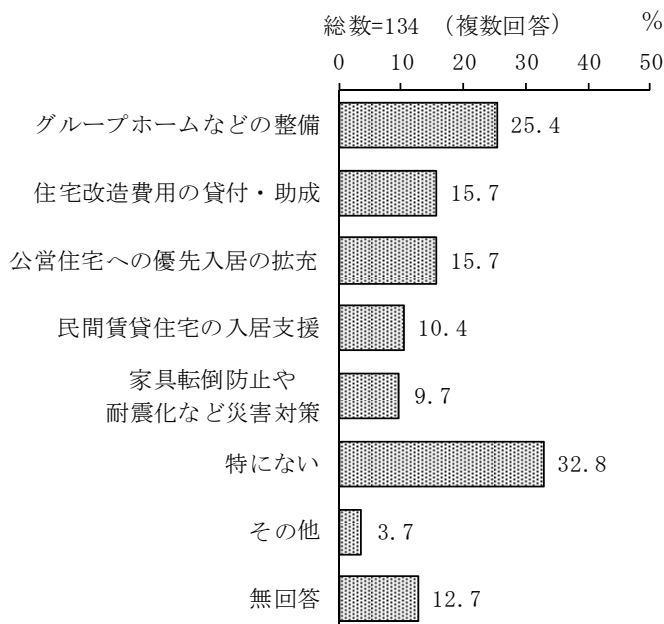
#### 全体



#### 身体障害



#### 知的障害





## (6) こころのバリアフリーについて

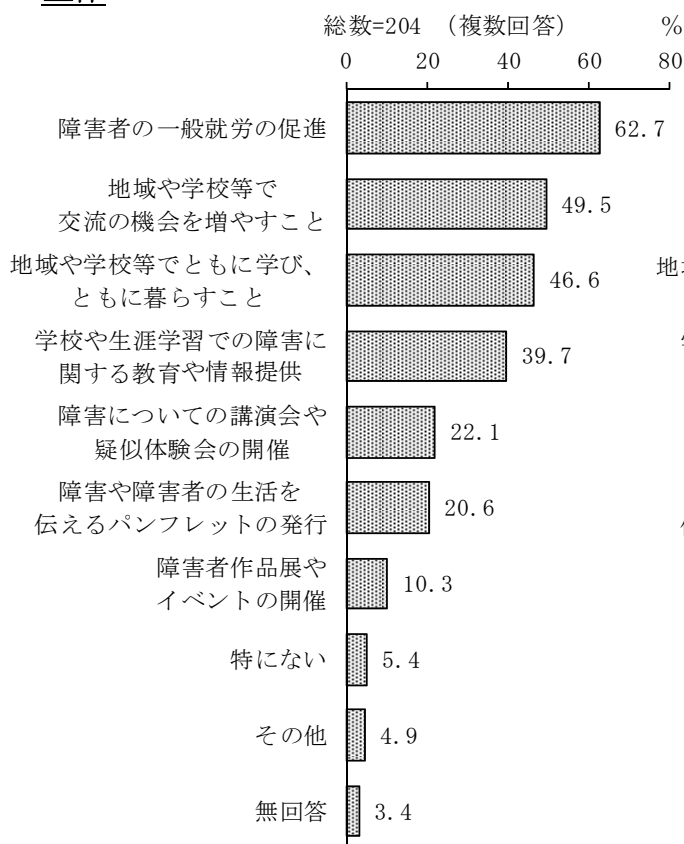
問33 あなたは、区が「こころのバリアフリー」を進めていくためにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

全体では、「障害者の一般就労の促進」が62.7%と最も多く、次いで「地域や学校等で交流の機会を増やすこと」が49.5%、「地域や学校等でともに学び、ともに暮らすこと」が46.6%、「学校や生涯学習での障害に関する教育や情報提供」が39.7%となっています。

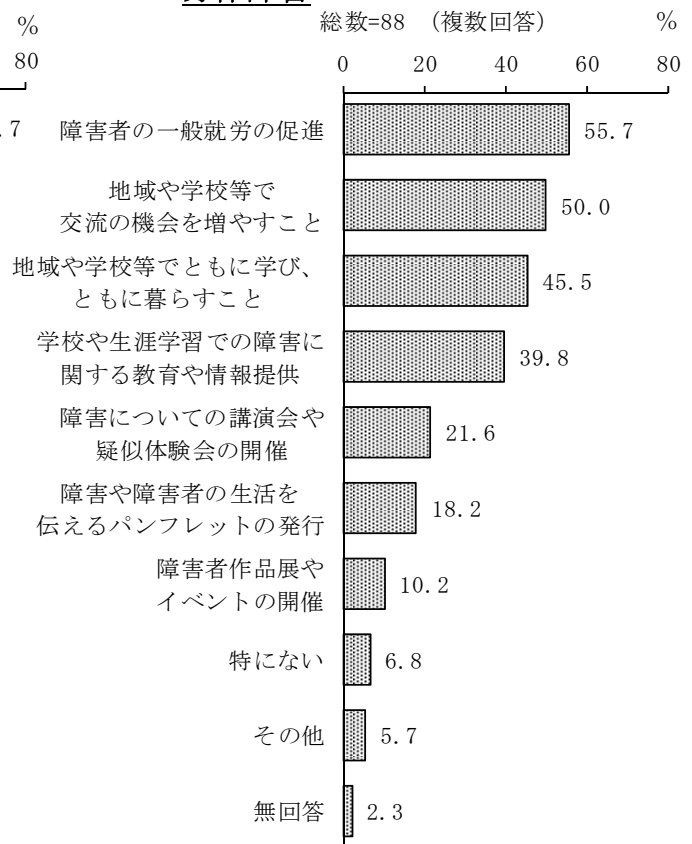
障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

### 問33 こころのバリアフリーについて

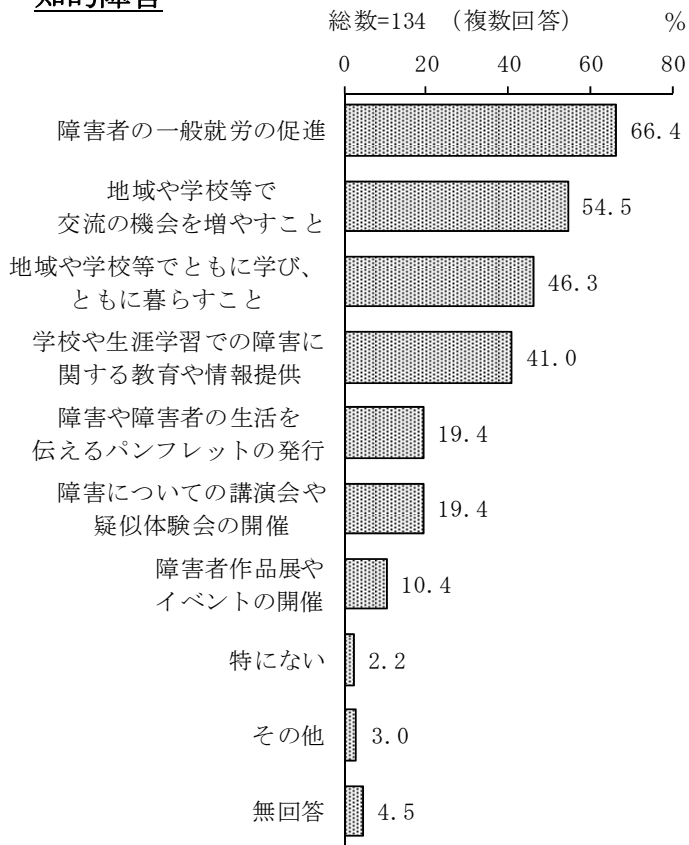
#### 全体



#### 身体障害



## 知的障害



障害ごとに回答者別の結果を見ると、身体障害の「あて名本人」では「障害者の一般就労の促進」が90.9%と多くなっています。

### こころのバリアフリーについてと回答者（障害別）

	全体	障害や障害者の生活の発信	障害者作品展やイベントの開催	地域や学校等で交流の機会を増やすこと	地域や学校等とともに学び、ともに暮らすこと	学校や生涯学習での障害に関する教育や情報提供	障害についての講演会や疑似体験会の開催	障害者の一般就労の促進	特になし	その他	無回答	
全体	204 100.0	42 20.6	21 10.3	101 49.5	95 46.6	81 39.7	45 22.1	128 62.7	11 5.4	10 4.9	7 3.4	
身体障害	あて名本人	11 100.0	3 27.3	1 9.1	4 36.4	3 27.3	5 45.5	4 36.4	10 90.9	1 9.1	2 18.2	-
	ご家族の方	58 100.0	7 12.1	5 8.6	30 51.7	27 46.6	22 37.9	12 20.7	28 48.3	5 8.6	3 5.2	2 3.4
知的障害	あて名本人	6 100.0	2 33.3	2 33.3	3 50.0	4 66.7	4 66.7	1 16.7	5 83.3	-	-	1 16.7
	ご家族の方	73 100.0	15 20.5	5 6.8	39 53.4	34 46.6	29 39.7	16 21.9	48 65.8	2 2.7	4 5.5	2 2.7
無回答	50 100.0	13 26.0	8 16.0	24 48.0	24 48.0	20 40.0	10 20.0	34 68.0	2 4.0	1 2.0	2 4.0	

障害ごとに年代別の結果を見ると、知的障害の「6～11歳」では「障害者の一般就労の促進」が82.8%と多くなっています。

### こころのバリアフリーについてと年代（障害別）

	全体	障害や障害者の生活の発信	障害者作品展やイベントの開催	地域や学校等で交流の機会を増やすこと	地域や学校等とともに学び、ともに暮らすこと	学校や生涯学習での障害に関する教育や情報提供	障害についての講演会や疑似体験会の開催	障害者の一般就労の促進	特になし	その他	無回答	
全体	204 100.0	42 20.6	21 10.3	101 49.5	95 46.6	81 39.7	45 22.1	128 62.7	11 5.4	10 4.9	7 3.4	
身体障害	0～5歳	20 100.0	4 20.0	1 5.0	6 30.0	8 40.0	8 40.0	4 20.0	7 35.0	3 15.0	1 5.0	2 10.0
	6～11歳	32 100.0	6 18.8	4 12.5	19 59.4	19 59.4	15 46.9	9 28.1	19 59.4	-	1 3.1	-
	12～17歳	32 100.0	5 15.6	3 9.4	18 56.3	11 34.4	10 31.3	5 15.6	20 62.5	3 9.4	3 9.4	-
知的障害	0～5歳	9 100.0	2 22.2	1 11.1	6 66.7	4 44.4	4 44.4	1 11.1	7 77.8	1 11.1	-	1 11.1
	6～11歳	29 100.0	8 27.6	3 10.3	16 55.2	16 55.2	10 34.5	6 20.7	24 82.8	-	-	-
	12～17歳	67 100.0	11 16.4	6 9.0	32 47.8	30 44.8	29 43.3	15 22.4	42 62.7	2 3.0	4 6.0	3 4.5
無回答	8 100.0	3 37.5	2 25.0	2 25.0	4 50.0	3 37.5	2 25.0	5 62.5	1 12.5	-	1 12.5	

## 6 福祉サービスについて

問 34 あなたは、次のようなサービスを利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。既に利用しており、今後も利用したい方は「1」、「2」両方に○をつけてください。(○はいくつでも)

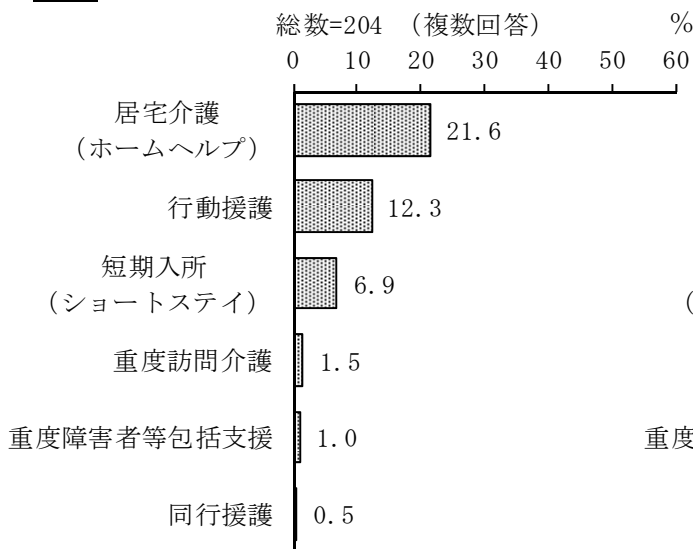
### (1) 訪問系サービス

#### ①訪問系サービスの利用状況

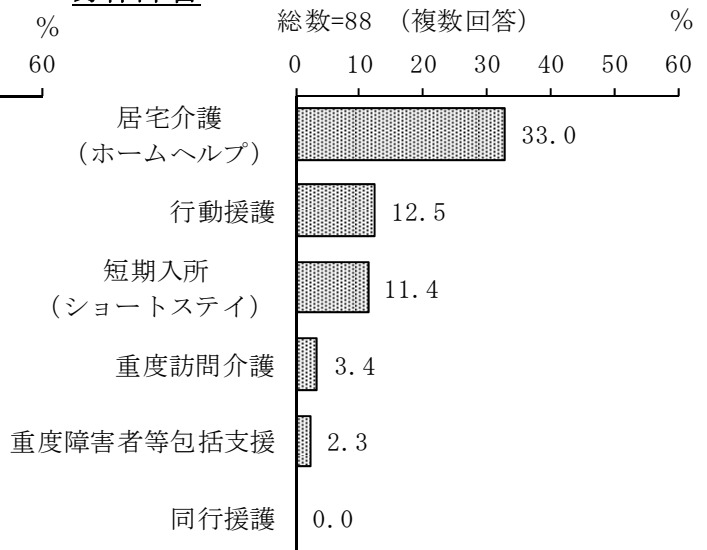
全体では、「居宅介護(ホームヘルプ)」が21.6%と最も多く、次いで「行動援護」が12.3%、「短期入所(ショートステイ)」が6.9%となっています。  
障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

#### 問 34-1① 訪問系サービスの利用状況

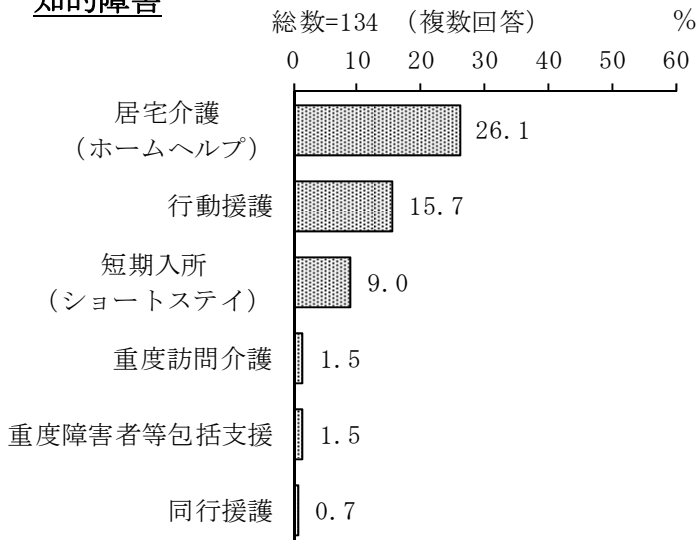
##### 全体



##### 身体障害



##### 知的障害



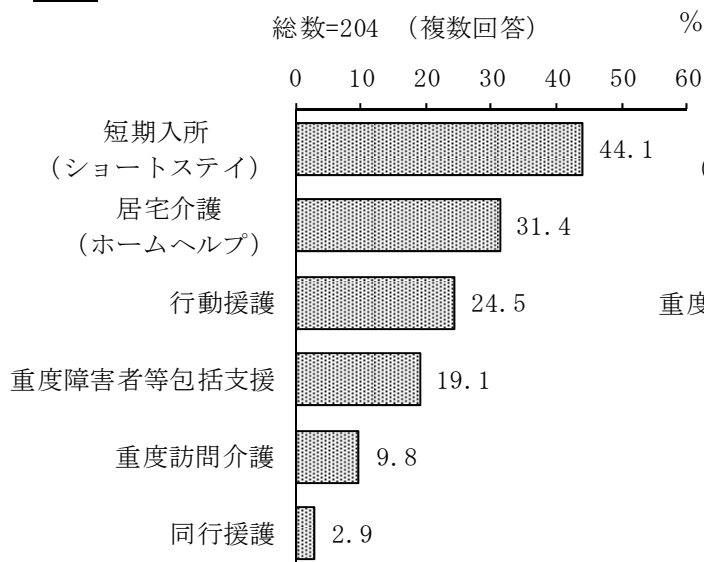
## ②訪問系サービスの利用意向

全体では、「短期入所（ショートステイ）」が44.1%と最も多く、次いで「居宅介護（ホームヘルプ）」が31.4%、「行動援護」が24.5%となっています。

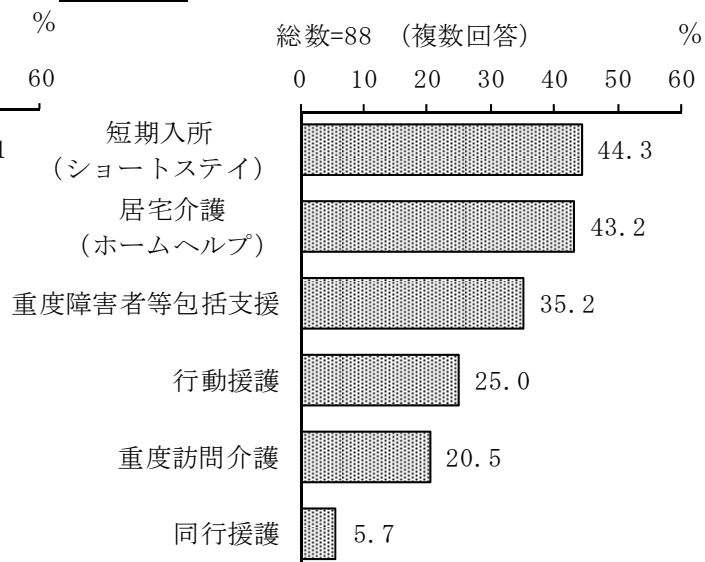
障害別に見ると、身体障害では「重度障害者等包括支援」がやや多くなっています。

### 問 34-1② 訪問系サービスの利用意向

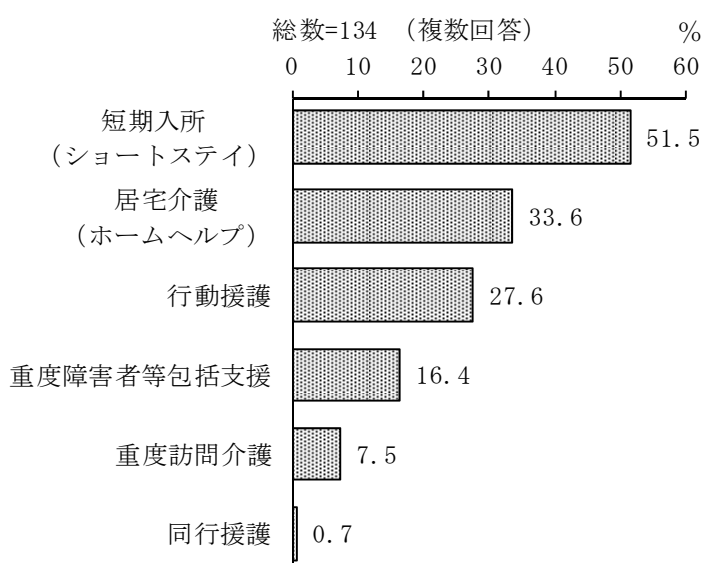
#### 全体



#### 身体障害



#### 知的障害



障害ごとに疾患や障害の有無による結果を見ると、身体障害で「難病・特定疾患」や「知的障害」のある方では「重度障害者等包括支援」が多くなっています。

### 訪問系サービスの利用意向と疾患や障害の有無（障害別）

	全体	(ホームヘルプ) 居宅介護	重度訪問介護	行動援護	重度障害者等包括支援	同行援護	(ショートステイ) 短期入所	無回答		
全体	204 100.0	64 31.4	20 9.8	50 24.5	39 19.1	6 2.9	90 44.1	89 43.6		
身体障害	難病・特定疾患	16 100.0	11 68.8	7 43.8	6 37.5	12 75.0	2 12.5	9 56.3	3 18.8	
	慢性疾患（糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等）	19 100.0	9 47.4	3 15.8	5 26.3	4 21.1	-	9 47.4	7 36.8	
	知的障害	21 100.0	14 66.7	6 28.6	7 33.3	12 57.1	1 4.8	15 71.4	4 19.0	
	発達障害	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	-	-	3 42.9	3 42.9
	高次脳機能障害	1 100.0	-	-	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	
	特にない	16 100.0	1 6.3	1 6.3	2 12.5	1 6.3	-	1 6.3	13 81.3	
	その他	5 100.0	-	-	-	-	-	1 20.0	4 80.0	
知的障害	難病・特定疾患	4 100.0	3 75.0	-	1 25.0	-	-	3 75.0	-	
	慢性疾患（糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等）	7 100.0	-	-	-	-	-	1 14.3	6 85.7	
	統合失調症	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	2 100.0	-	
	気分障害（うつ病・躁うつ病）	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	1 100.0	-	
	神経症	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	1 100.0	-	
	知的障害	71 100.0	18 25.4	1 1.4	20 28.2	6 8.5	-	38 53.5	26 36.6	
	発達障害	12 100.0	1 8.3	-	3 25.0	-	-	3 25.0	7 58.3	
	特にない	6 100.0	-	-	-	-	-	-	6 100.0	
その他	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-		
無回答	8 100.0	1 12.5	-	1 12.5	-	1 12.5	-	6 75.0		

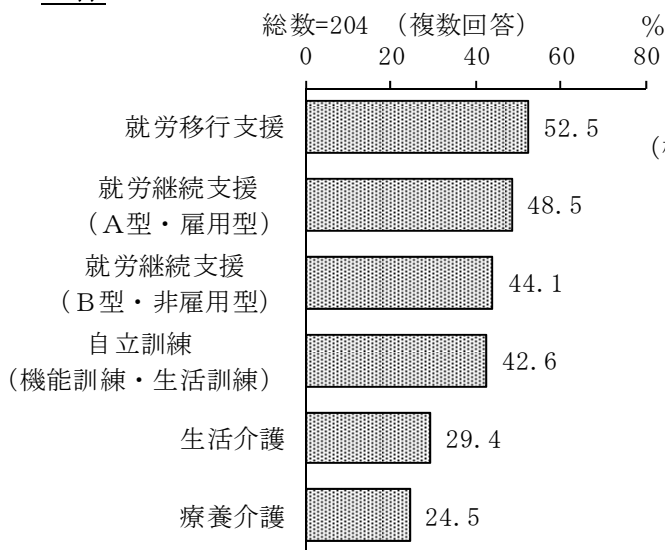
## (2) 日中活動系サービス

### ①日中活動系サービスの利用意向

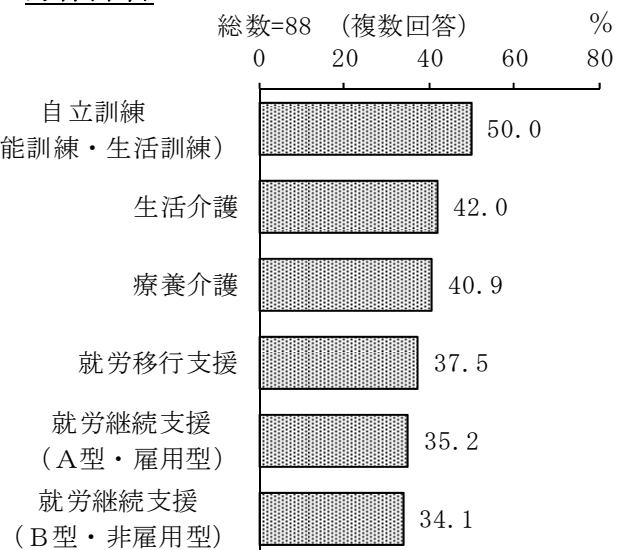
全体では、「就労移行支援」が 52.5%と最も多く、次いで「就労継続支援（A型・雇用型）」が 48.5%、「就労継続支援（B型・非雇用型）」が 44.1%、「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」が 42.6%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」が最も多く、「生活介護」、「療養介護」がやや多くなっています。

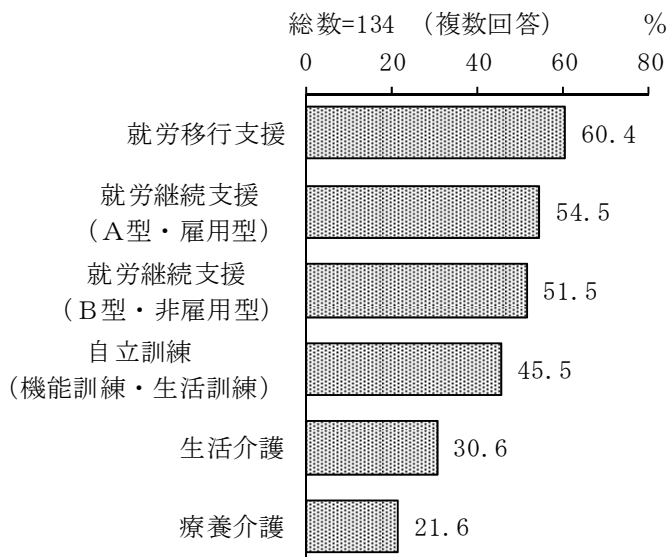
### 問 34-2① 日中活動系サービスの利用意向 全体



### 身体障害



### 知的障害



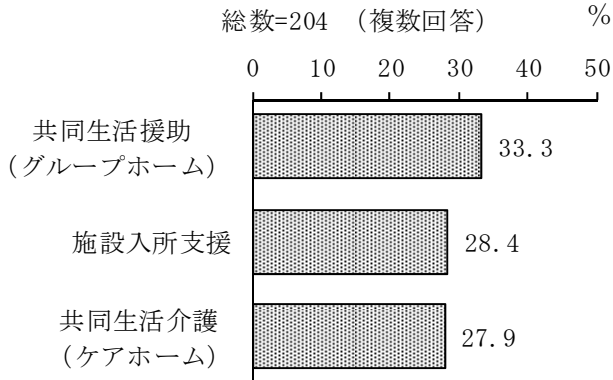
### (3) 居住系サービス

#### ① 居住系サービスの利用意向

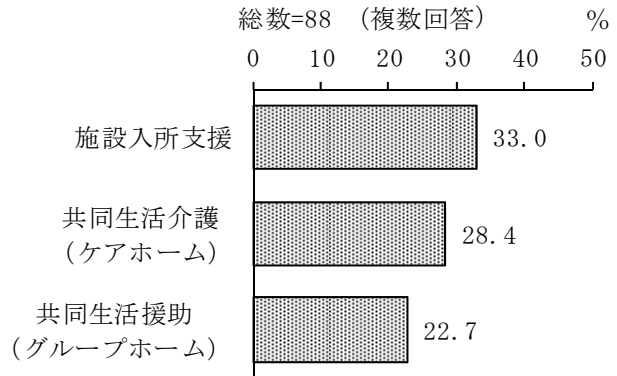
全体では、「共同生活援助（グループホーム）」が33.3%と最も多く、次いで「施設入所支援」が28.4%、「共同生活介護（ケアホーム）」が27.9%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「施設入所支援」が最も多くなっています。

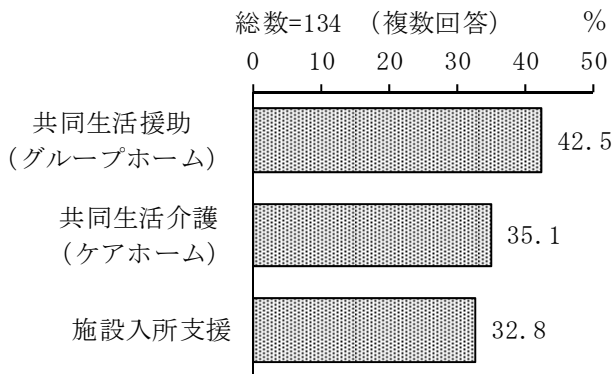
#### 問 34-3① 居住系サービスの利用意向 全体



#### 身体障害



#### 知的障害





障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害の「12～17歳」では「共同生活介護（ケアホーム）」が43.8%と多くなっています。

### 居宅系サービスの利用意向と年代（障害別）

		全体	(グループ ホーム) 共同生活 援助	(ケア ホーム) 共同生活 介護	施設入 所支援	無回 答
身体 障害	0～5歳	20 100.0	3 15.0	3 15.0	6 30.0	14 70.0
	6～11歳	32 100.0	9 28.1	8 25.0	10 31.3	19 59.4
	12～17歳	32 100.0	8 25.0	14 43.8	13 40.6	17 53.1
知的 障害	0～5歳	9 100.0	2 22.2	-	-	7 77.8
	6～11歳	29 100.0	14 48.3	10 34.5	9 31.0	14 48.3
	12～17歳	67 100.0	31 46.3	21 31.3	19 28.4	25 37.3
	無回答	8 100.0	-	-	-	8 100.0

## (4) 地域生活支援事業

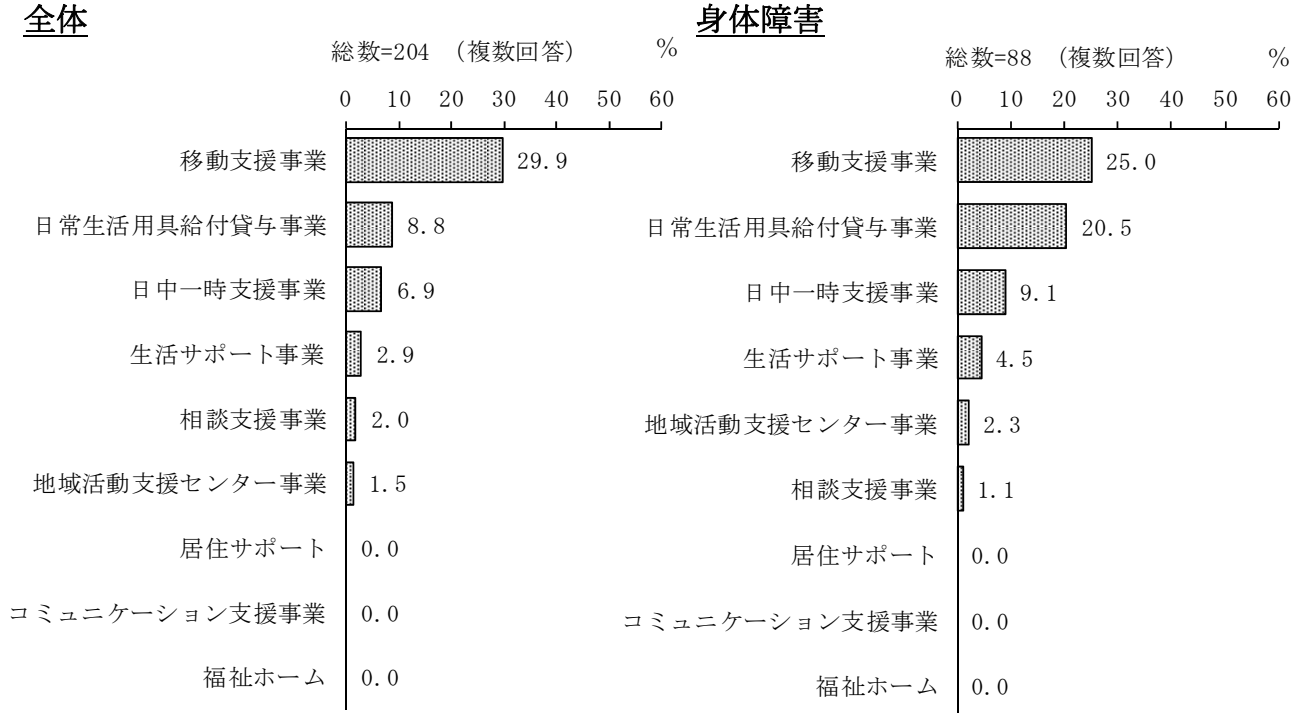
### ①地域生活支援事業の利用状況

全体では、「移動支援事業」が29.9%と最も多く、次いで「日常生活用具給付貸与事業」が8.8%、「日中一時支援事業」が6.9%となっています。

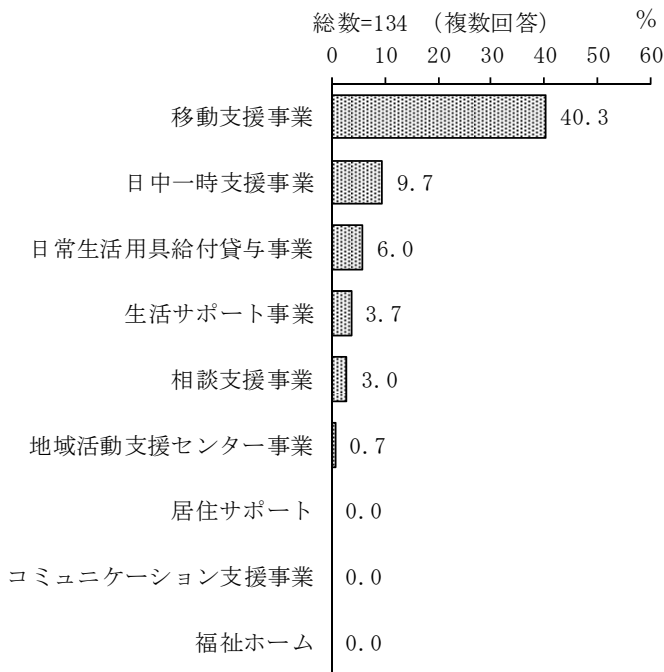
障害別に見ると、身体障害では「日常生活用具給付貸与事業」がやや多くなっています。

### 問 34-4① 地域生活支援事業の利用状況

#### 全体



#### 知的障害



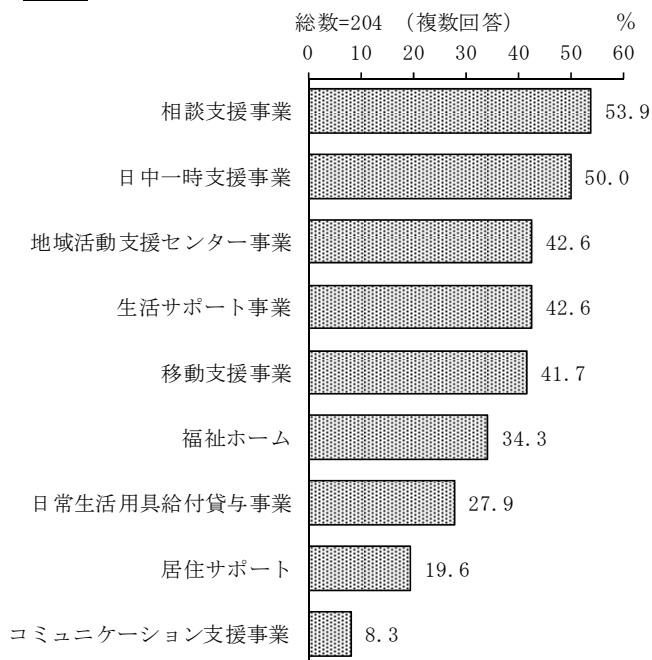
## ②地域生活支援事業の利用意向

全体では、「相談支援事業」が53.9%と最も多く、次いで「日中一時支援事業」が50.0%、「地域活動支援センター事業」と「生活サポート事業」がそれぞれ42.6%、「移動支援事業」が41.7%となっています。

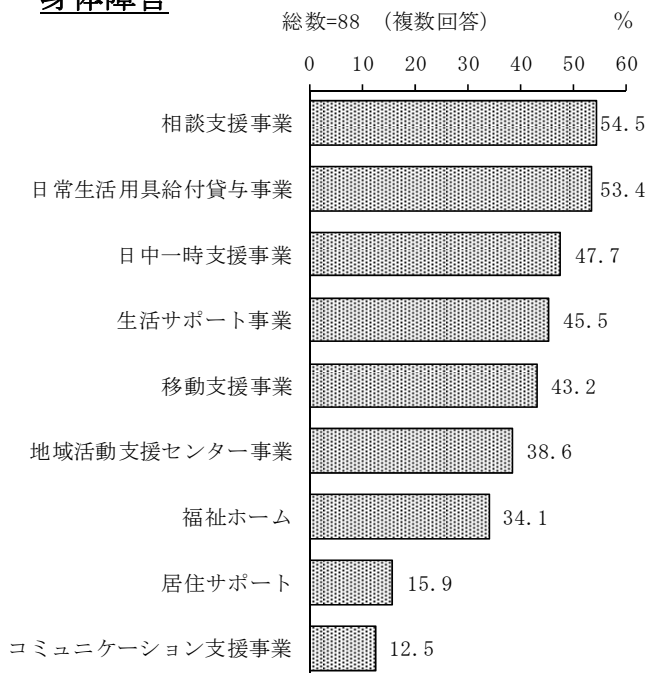
障害別に見ると、知的障害では「日中一時支援事業」が最も多くなっています。

### 問 34-4② 地域生活支援事業の利用意向

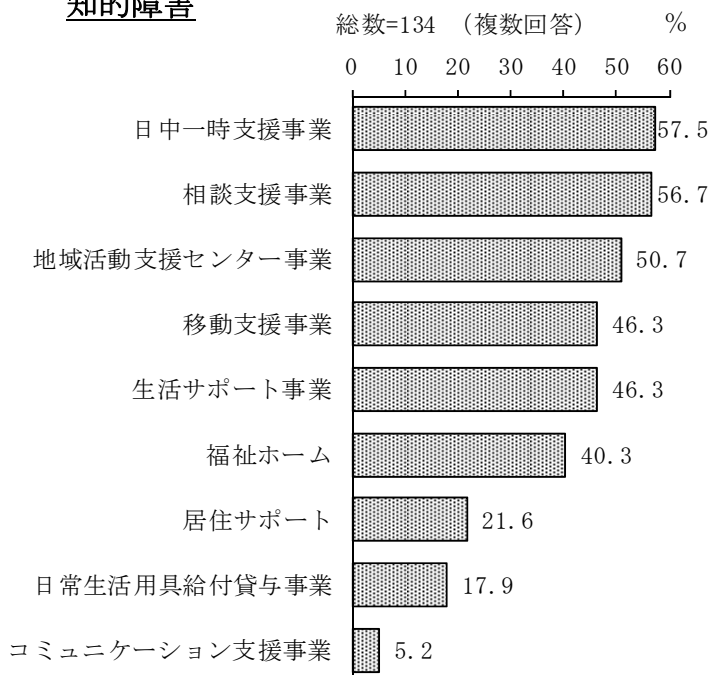
#### 全体



#### 身体障害



#### 知的障害



## (5) 日常生活のサービス

### ①日常生活のサービスの利用状況

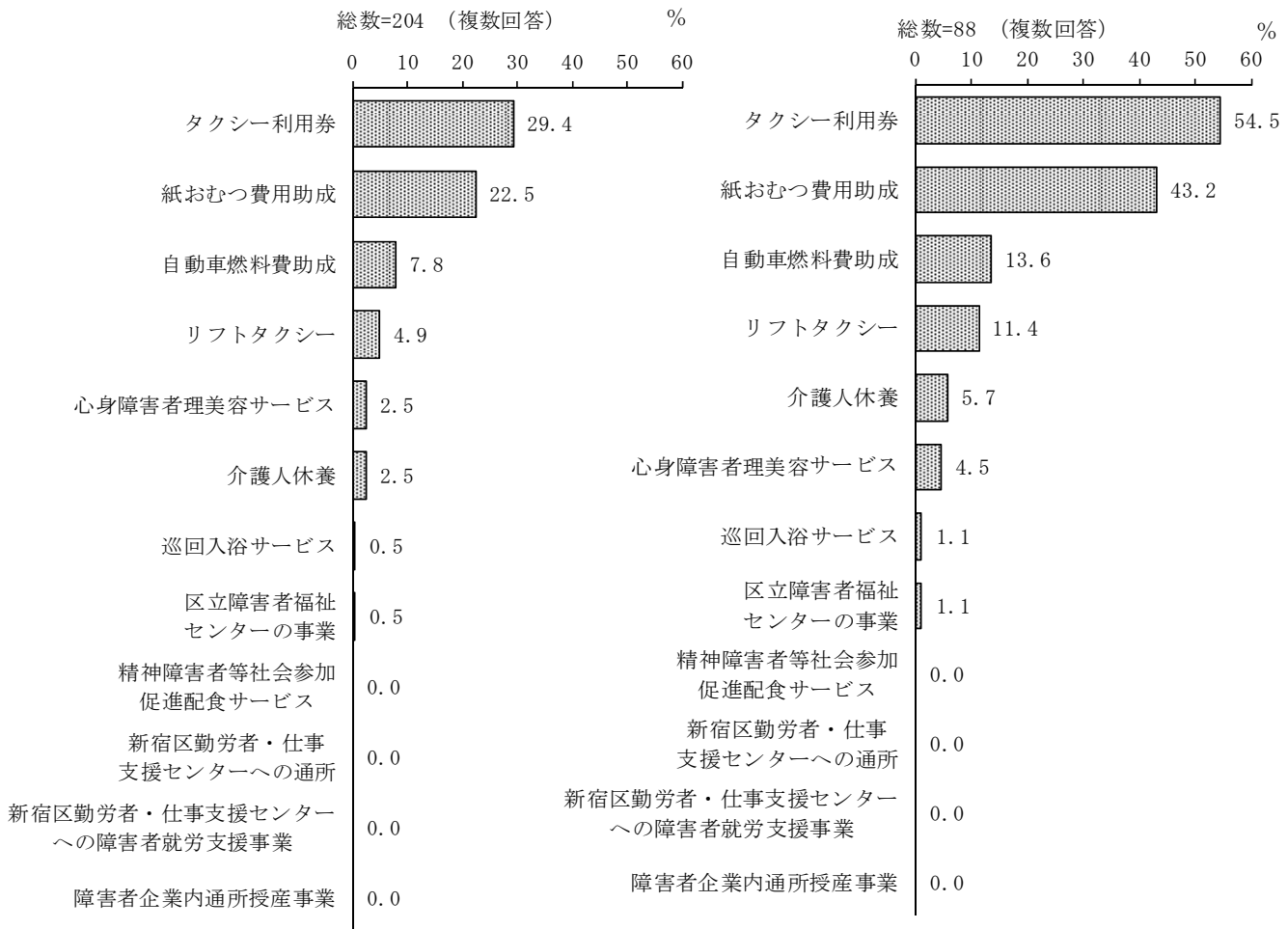
全体では、「タクシー利用券」が29.4%と最も多く、次いで「紙おむつ費用助成」が22.5%、「自動車燃料費助成」が7.8%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「タクシー利用券」、「紙おむつ費用助成」が特に多くなっています。

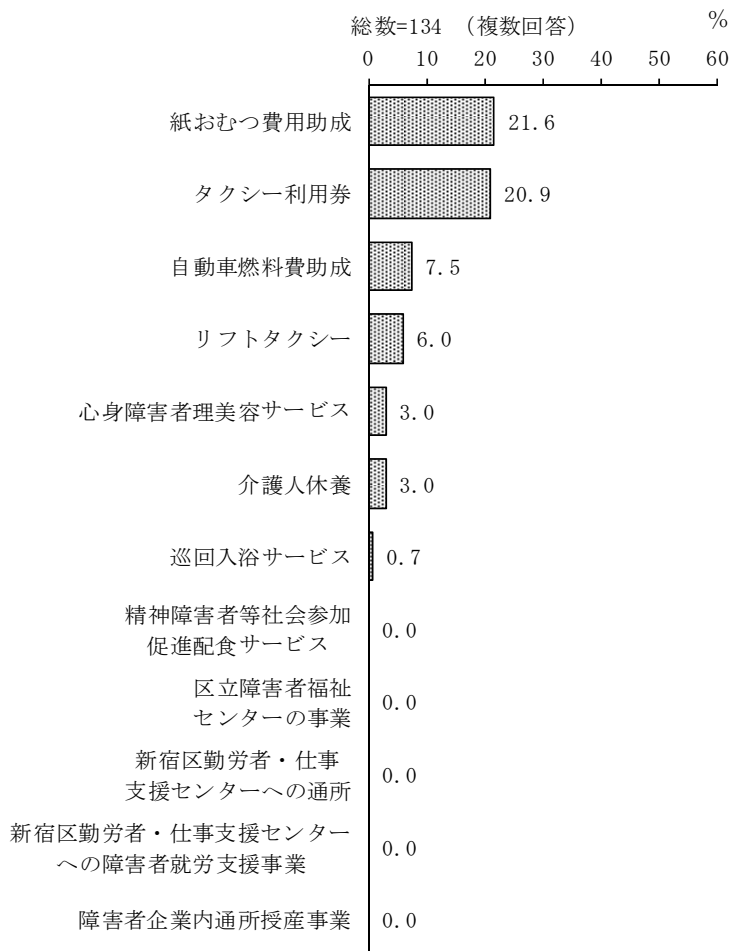
### 問 34-5① 日常生活のサービスの利用状況

#### 全体

#### 身体障害



## 知的障害

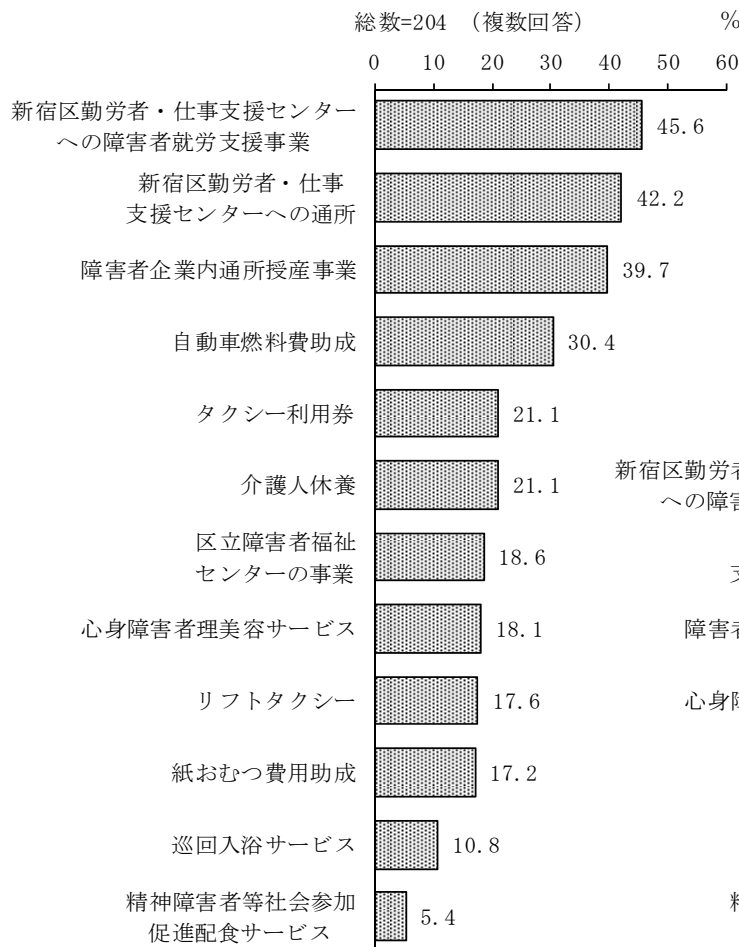


## ②日常生活のサービスの利用意向

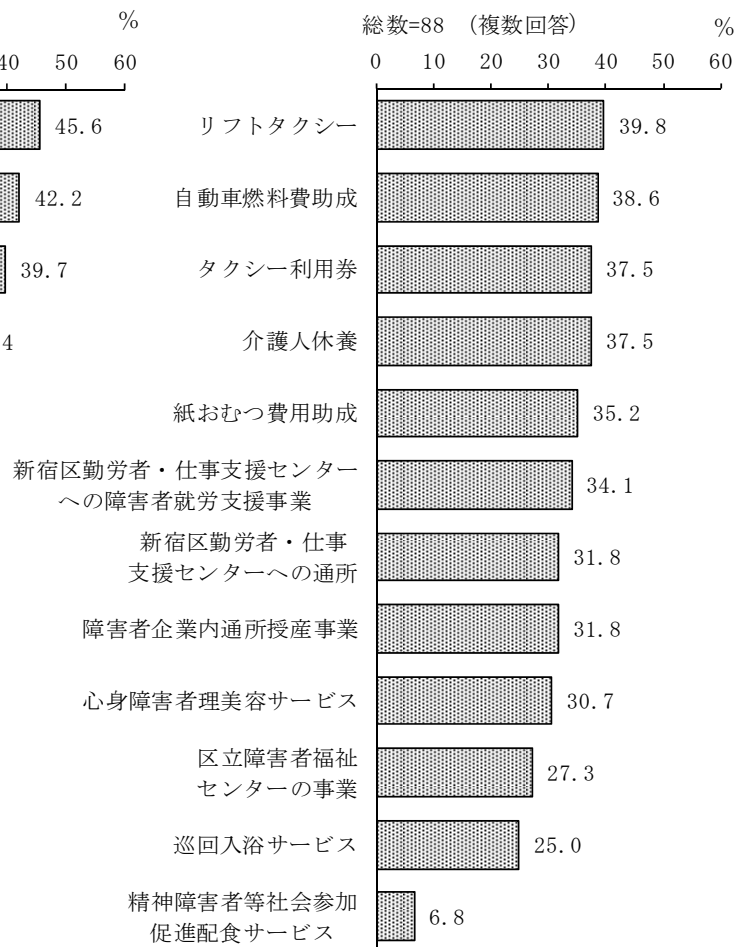
全体では、「新宿区勤労者・仕事支援センターへの障害者就労支援事業」が 45.6%と最も多く、次いで「新宿区勤労者・仕事支援センターへの通所」が 42.2%、「障害者企業内通所授産事業」が 39.7%、「自動車燃料費助成」が 30.4%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「リフトタクシー」、「自動車燃料費助成」、「タクシー利用券」、「介護人休養」が多くなっています。

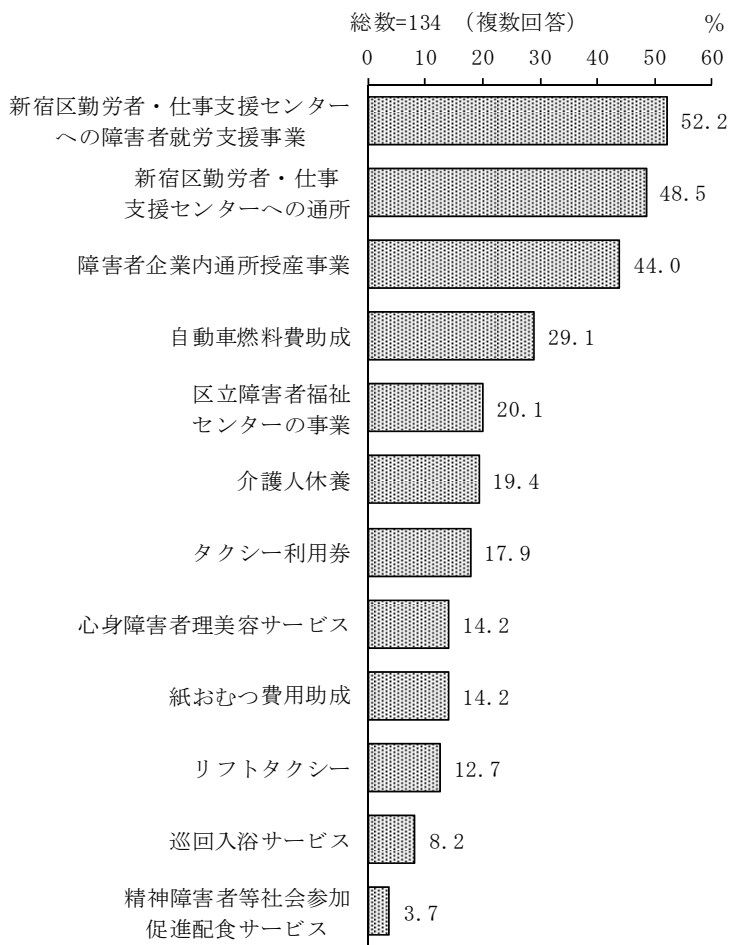
### 問 34-5② 日常生活のサービスの利用意向 全体



### 身体障害



## 知的障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害の「12～17歳」では「介護人休養」が50.0%と多くなっています。

### 日常生活のサービスの利用意向と年代（障害別）

	全体	リフトタクシー	タクシー利用券	自動車燃料費助成	心身障害者理美容サービス	介護人休養	紙おむつ費用助成	巡回入浴サービス	精神障害者等社会参加促進配食サービス
全体	204 100.0	36 17.6	43 21.1	62 30.4	37 18.1	43 21.1	35 17.2	22 10.8	11 5.4
身体障害	0～5歳	20 100.0	9 45.0	7 35.0	10 50.0	6 30.0	6 30.0	9 45.0	5 10.0
	6～11歳	32 100.0	13 40.6	12 37.5	11 34.4	12 37.5	11 34.4	10 31.3	9 28.1
	12～17歳	32 100.0	13 40.6	13 40.6	11 34.4	9 28.1	16 50.0	12 37.5	8 25.0
知的障害	0～5歳	9 100.0	-	-	1 11.1	-	-	1 11.1	-
	6～11歳	29 100.0	-	3 10.3	9 31.0	3 10.3	2 6.9	3 10.3	-
	12～17歳	67 100.0	1 1.5	6 9.0	17 25.4	6 9.0	7 10.4	-	-
無回答	8 100.0	-	1 12.5	2 25.0	-	-	-	-	

	区立障害者福祉センターの事業	新宿区勤労者・仕事支援センターへの通所	新宿区勤労者・仕事支援センターへの通所	障害者企業内通所授産事業	無回答
全体	38 18.6	86 42.2	93 45.6	81 39.7	56 27.5
無回答	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7
身体障害	0～5歳	4 20.0	4 20.0	3 15.0	4 20.0
	6～11歳	9 28.1	16 50.0	17 53.1	15 46.9
	12～17歳	11 34.4	6 18.8	8 25.0	7 21.9
知的障害	0～5歳	1 11.1	3 33.3	3 33.3	2 22.2
	6～11歳	4 13.8	16 55.2	17 58.6	14 48.3
	12～17歳	8 11.9	36 53.7	40 59.7	34 50.7
無回答	-	3 37.5	3 37.5	3 37.5	4 50.0



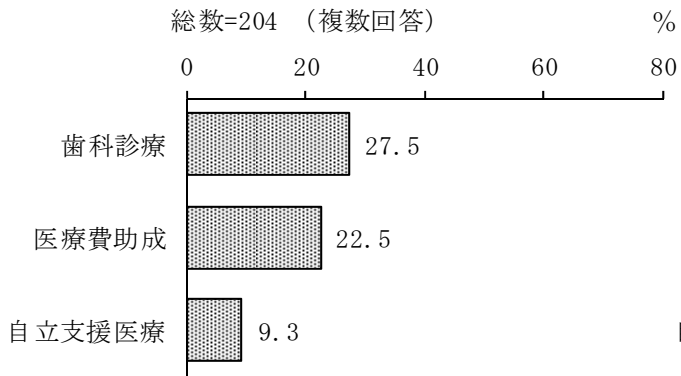
## (6) 医療に関する支援

### ①医療に関する支援の利用状況

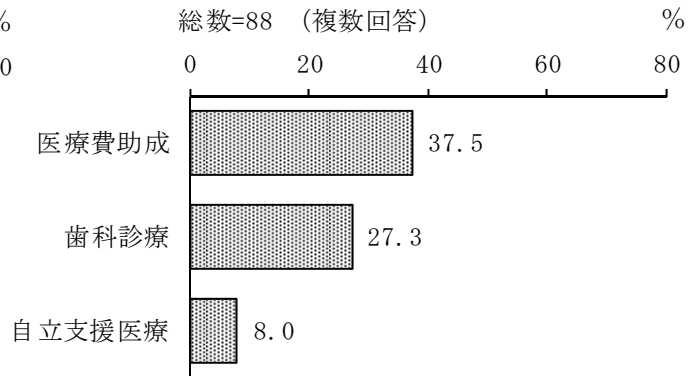
全体では、「歯科診療」が27.5%と最も多く、次いで「医療費助成」が22.5%、「自立支援医療」が9.3%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「医療費助成」が最も多くなっています。

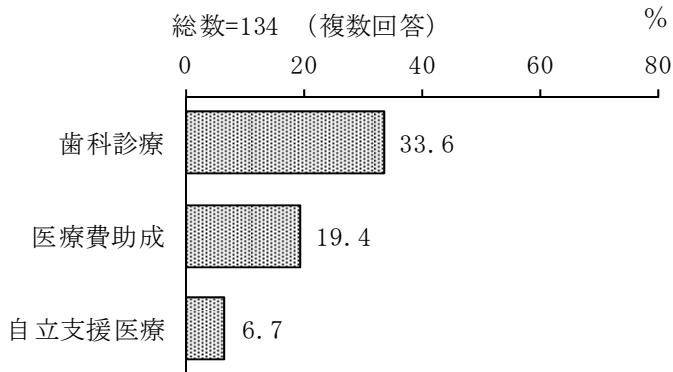
#### 問 34-6① 医療に関する支援の利用状況 全体



#### 身体障害



#### 知的障害

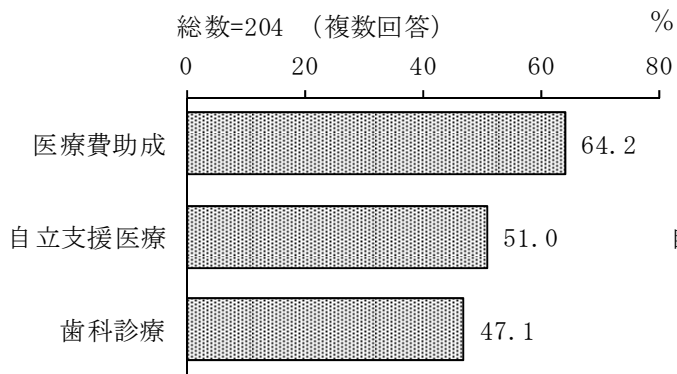


## ②医療に関する支援の利用意向

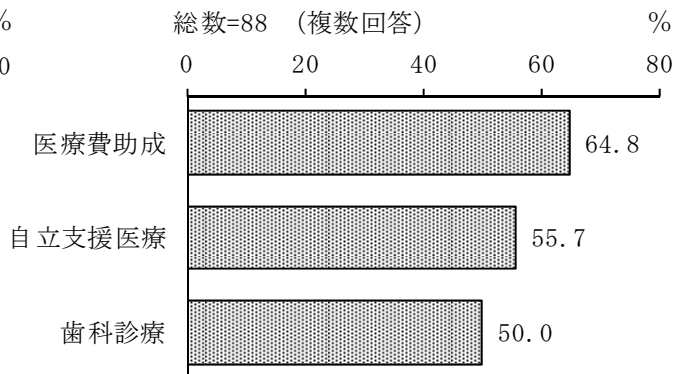
全体では、「医療費助成」が64.2%と最も多く、次いで「自立支援医療」が51.0%、「歯科診療」が47.1%となっています。

障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

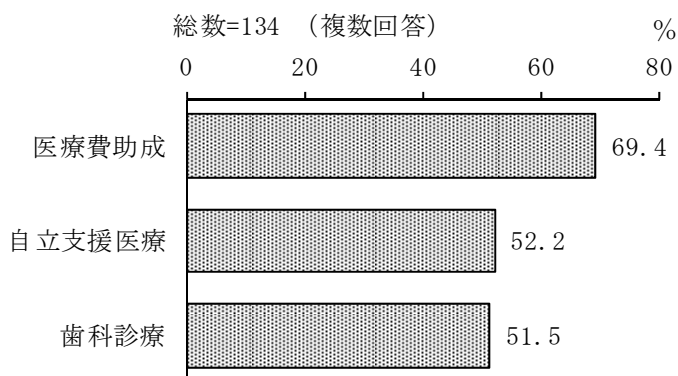
### 問 34-6② 医療に関する支援の利用意向 全体



### 身体障害



### 知的障害



## (7) 児童に関する支援

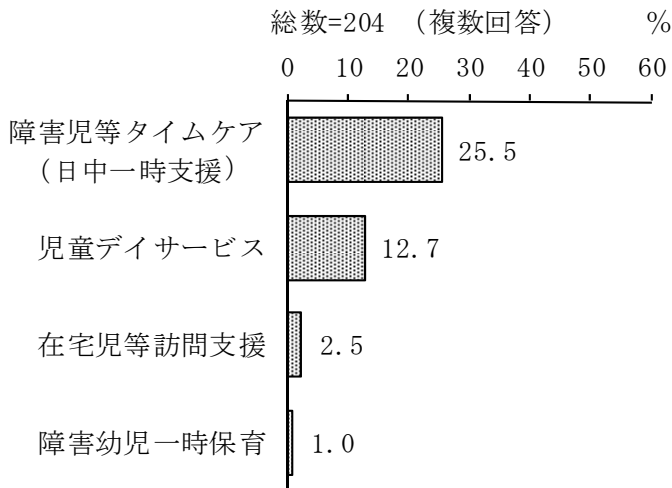
### ①児童に関する支援の利用状況

全体では、「障害児等タイムケア（日中一時支援）」が25.5%と最も多く、次いで「児童デイサービス」が12.7%となっています。

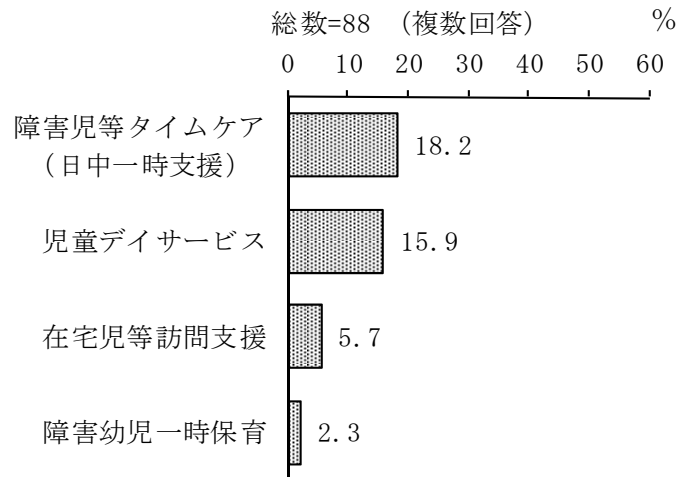
障害別に見ると、知的障害では「障害児等タイムケア（日中一時支援）」が特に多くなっています。

### 問 34-7① 児童に関する支援の利用状況

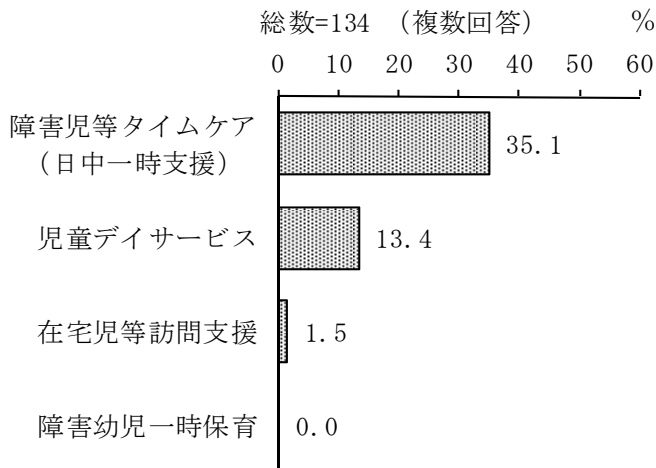
#### 全体



#### 身体障害



#### 知的障害



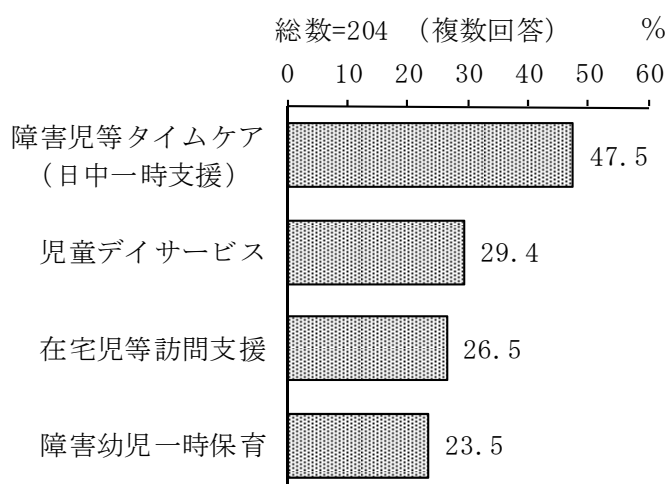
## ②児童に関する支援の利用意向

全体では、「障害児等タイムケア（日中一時支援）」が47.5%と最も多く、次いで「児童デイサービス」が29.4%、「在宅児等訪問支援」が26.5%、「障害幼児一時保育」が23.5%となっています。

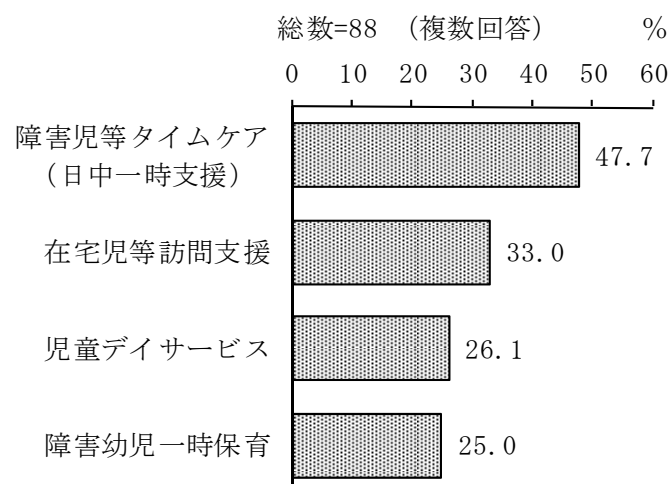
障害別に見ると、身体障害では「在宅児等訪問支援」がやや多くなっています。

### 問 34-7② 児童に関する支援の利用意向

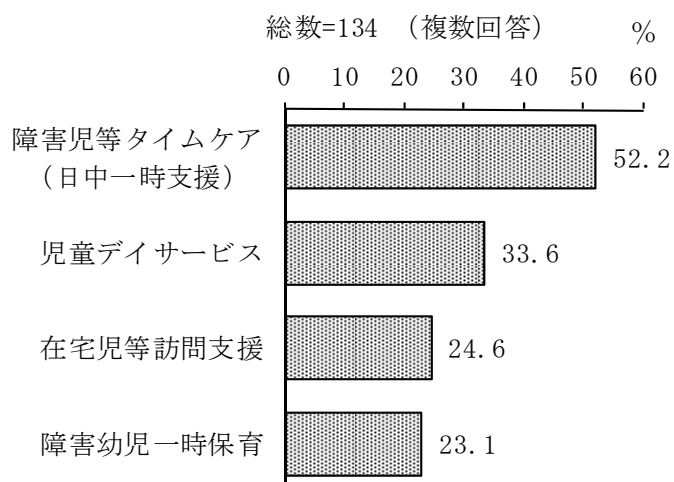
#### 全体



#### 身体障害



#### 知的障害



児童に関する支援	サービスの内容
①児童デイサービス	療育を必要とする障害児等が施設に通い、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等を行います。
②障害児等タイムケア (日中一時支援)	障害児等の、放課後及び夏休み等の長期学校休業中の活動場所を提供します。
③在宅児等訪問支援	障害児等の自宅を訪問し、遊びや生活の指導、情報提供を行います。
④障害幼児一時保育	一時的に保育が必要なとき、障害幼児等の保育を行います。

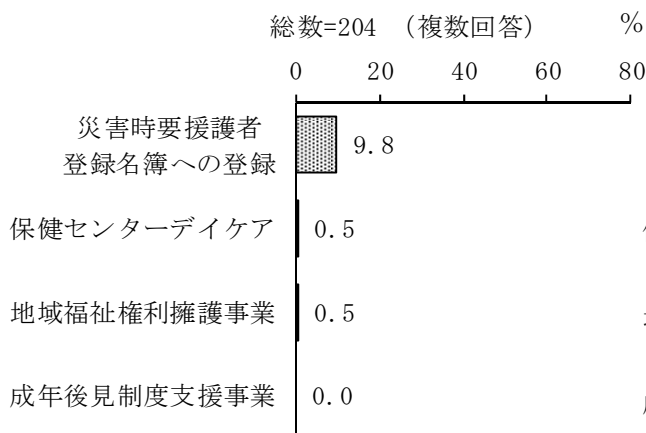
## (8) その他サービス

### ①その他サービスの利用状況

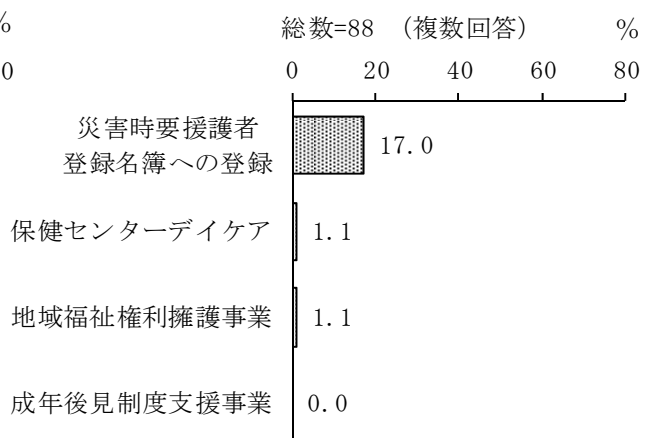
全体では、「災害時要援護者登録名簿への登録」が9.8%と最も多くなっています。障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

#### 問 34-8① その他サービスの利用状況

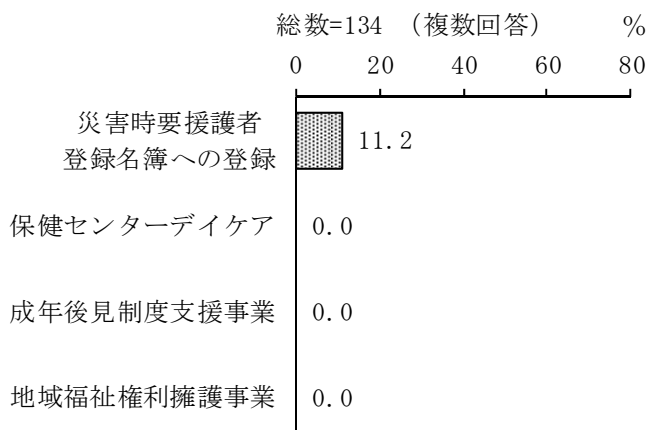
##### 全体



##### 身体障害



##### 知的障害



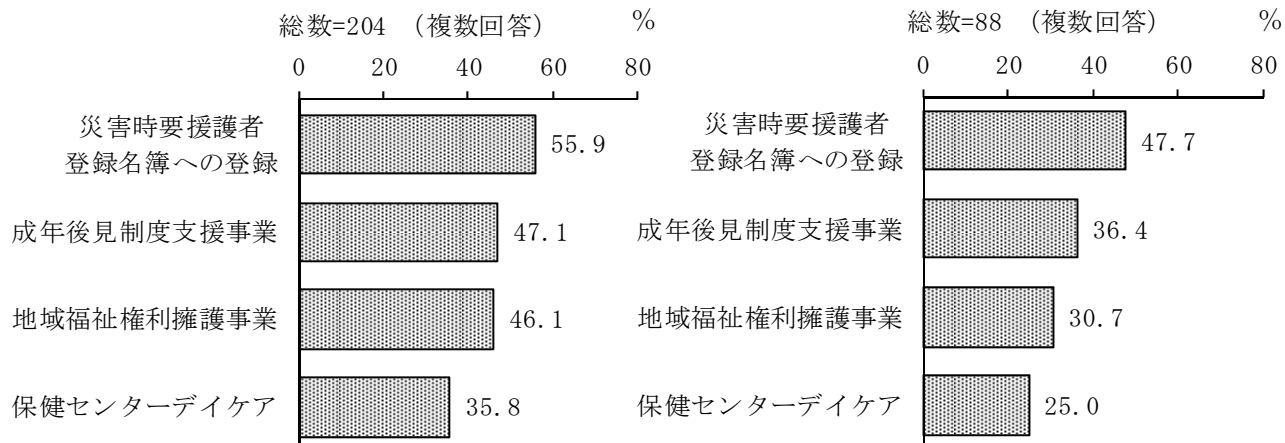
## ②その他サービスの利用意向

全体では、「災害時要援護者登録名簿への登録」が 55.9%と最も多く、次いで「成年後見制度支援事業」が 47.1%、「地域福祉権利擁護事業」が 46.1%、「保健センターデイケア」が 35.8%となっています。

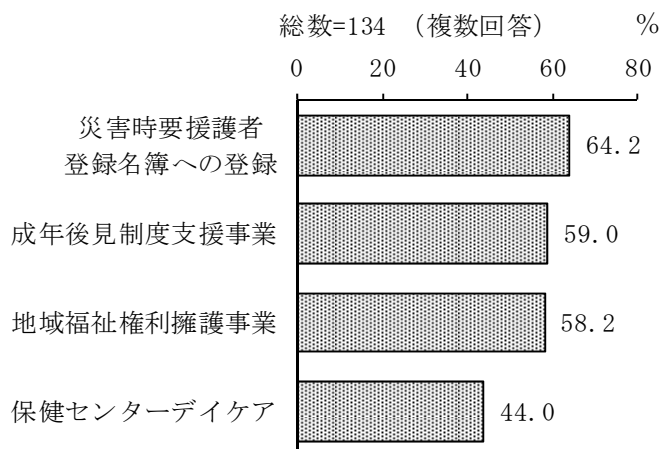
障害別に見ると、いずれも知的障害のほうが回答が多くなっています。

### 問 34-8② その他サービスの利用意向

#### 全体



#### 知的障害



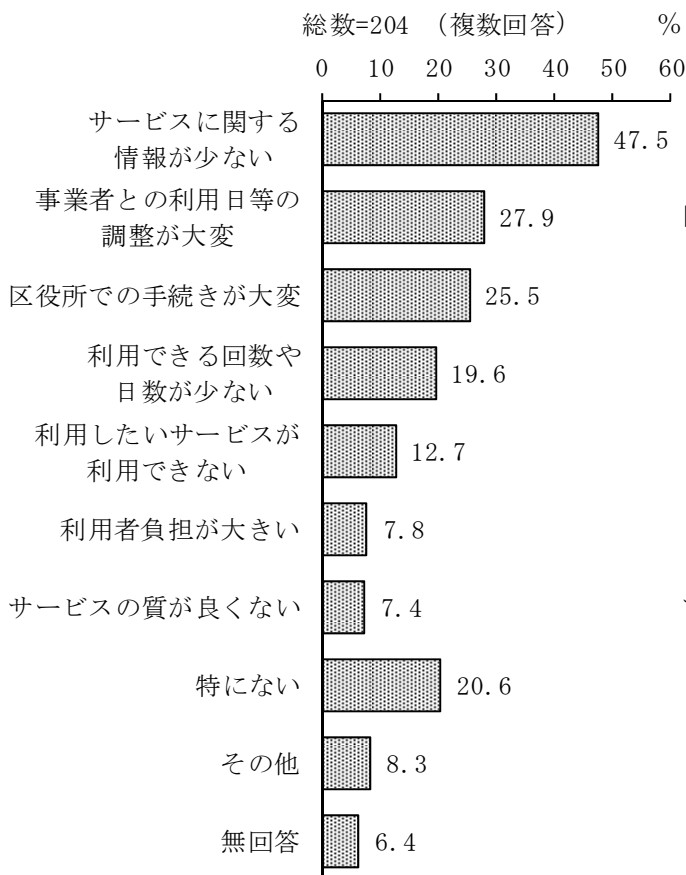
## (9) サービス利用に関して困っていること

問 35 あなたには、サービス利用に関して困っていることがありますか。(〇はいくつでも)

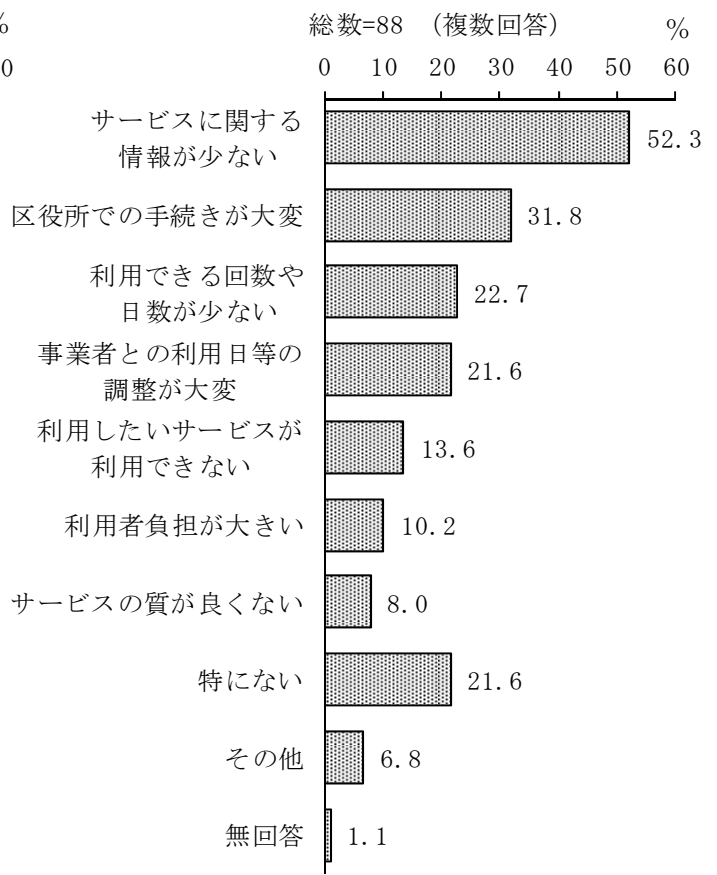
全体では、「サービスに関する情報が少ない」が 47.5%と最も多く、次いで「事業者との利用日等の調整が大変」が 27.9%、「区役所での手続きが大変」が 25.5%、「利用できる回数や日数が少ない」が 19.6%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「区役所での手続きが大変」がやや多くなっています。

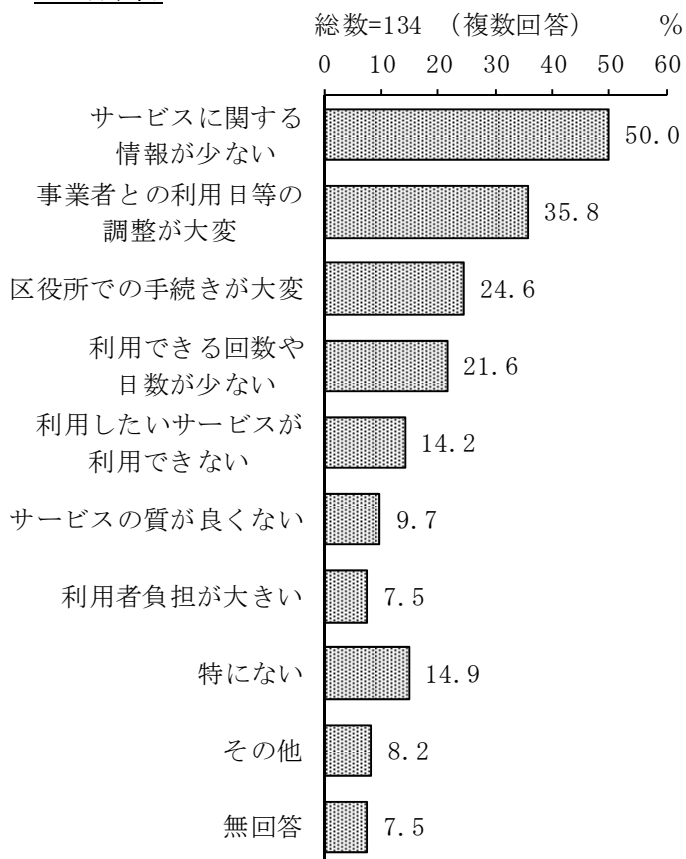
### 問 35 サービス利用に関して困っていること 全体



### 身体障害



## 知的障害





## (10) サービス利用計画の作成意向

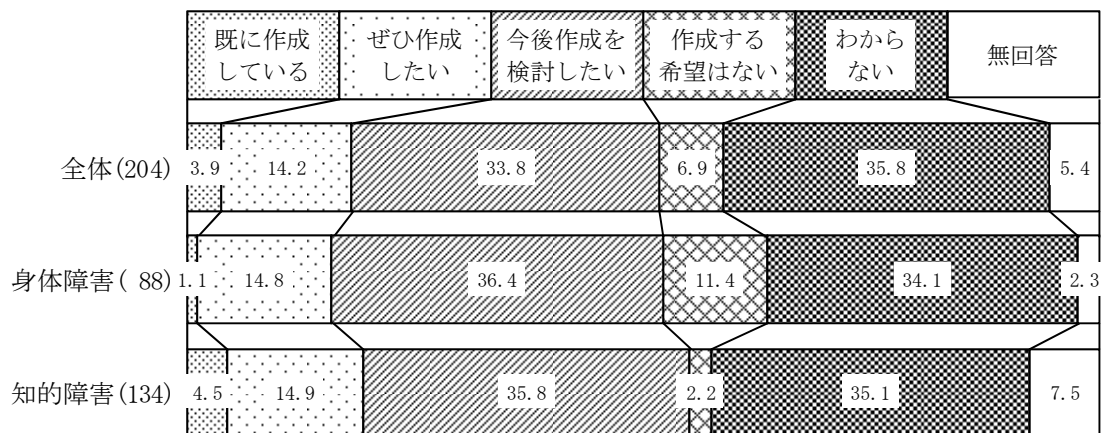
問 36 あなたは今後、サービス利用計画を作成したいと思いますか。(〇はひとつ)

全体では、「今後作成を検討したい」が 33.8%と最も多く、次いで「ぜひ作成したい」が 14.2%、「作成する希望はない」が 6.9%、「既に作成している」が 3.9%となっています。

障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

### 問 36 サービス利用計画の作成意向

単位:%



## 7 収入・利用者負担について

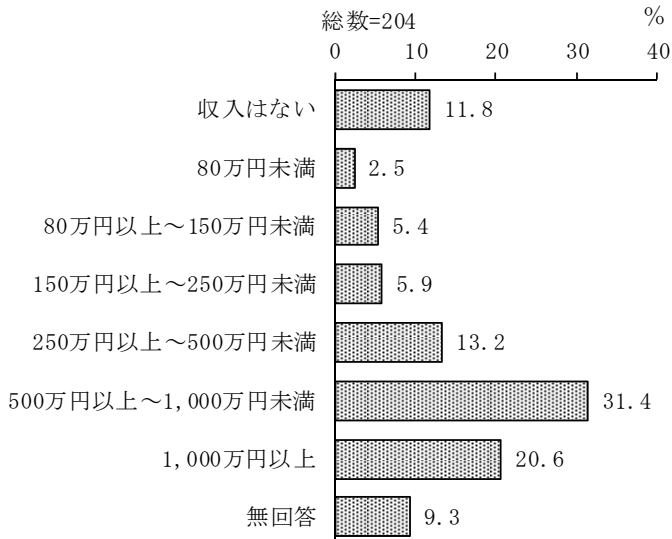
### (1) 世帯の年収額

問 37 あなたの世帯の年収額をお聞きします。税金等を差し引く前の額でお答えください。(〇はひとつ)

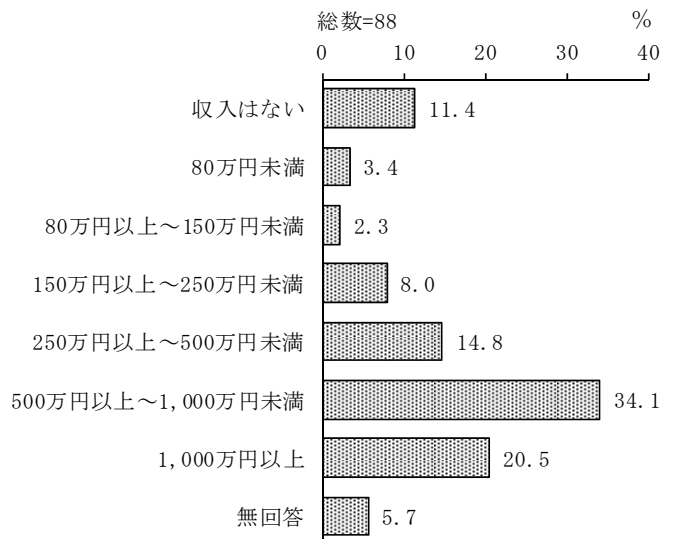
全体では、「500万円以上～1,000万円未満」が31.4%と最も多く、次いで「1,000万円以上」が20.6%、「250万円以上～500万円未満」が13.2%となっています。

障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

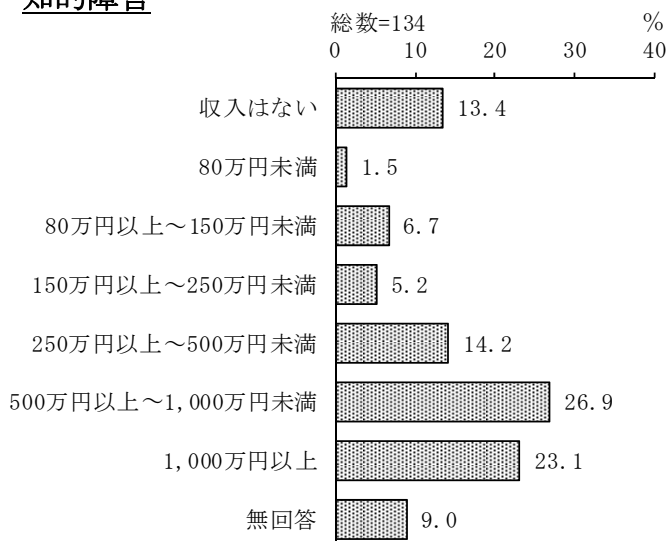
#### 問 37 世帯の年収額 全体



#### 身体障害



#### 知的障害



## (2) 利用者負担の負担感

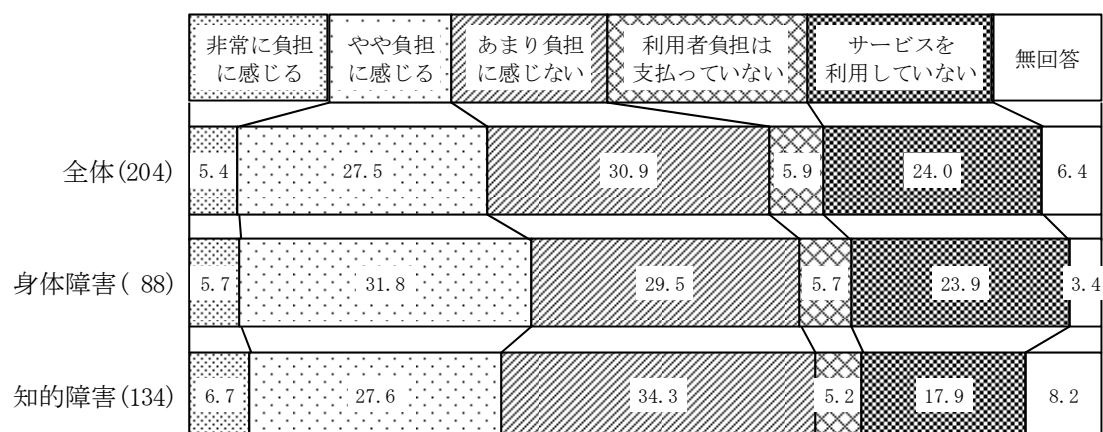
問 38 あなたは、利用者負担をどのように感じていますか。(○はひとつ)

全体では、「非常に負担を感じる」が5.4%、「やや負担を感じる」が27.5%、「あまり負担を感じない」が30.9%となっています。

障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

### 問 38 利用者負担の負担感

単位:%



障害ごとに疾患や障害の有無による結果を見ると、身体障害で「難病・特定疾患」のある方では「やや負担に感じている」が62.5%と多くなっています。

利用者負担の負担感と疾患や障害の有無（障害別）

		全体	非常に負担に感じる	やや負担に感じる	あまり負担に感じない	利用者負担は支払っていない	サービスを利用していない	無回答
全体		204 100.0	11 5.4	56 27.5	63 30.9	12 5.9	49 24.0	13 6.4
身体障害	難病・特定疾患	16 100.0	- -	10 62.5	4 25.0	- -	2 12.5	- -
	慢性疾患（糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等）	19 100.0	3 15.8	5 26.3	7 36.8	- -	4 21.1	- -
	知的障害	21 100.0	1 4.8	6 28.6	9 42.9	1 4.8	2 9.5	2 9.5
	発達障害	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	- -
	高次脳機能障害	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	特にない	16 100.0	- -	4 25.0	3 18.8	1 6.3	7 43.8	1 6.3
	その他	5 100.0	- -	- -	1 20.0	- -	4 80.0	- -
知的障害	難病・特定疾患	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -	- -
	慢性疾患（糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等）	7 100.0	- -	1 14.3	3 42.9	2 28.6	1 14.3	- -
	統合失調症	2 100.0	- -	1 50.0	- -	1 50.0	- -	- -
	気分障害（うつ病・躁うつ病）	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	神経症	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	知的障害	71 100.0	3 4.2	18 25.4	24 33.8	1 1.4	17 23.9	8 11.3
	発達障害	12 100.0	1 8.3	2 16.7	2 16.7	1 8.3	5 41.7	1 8.3
	特にない	6 100.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	- -	- -
その他	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	
無回答	8 100.0	- -	1 12.5	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	

## 8 災害対策について

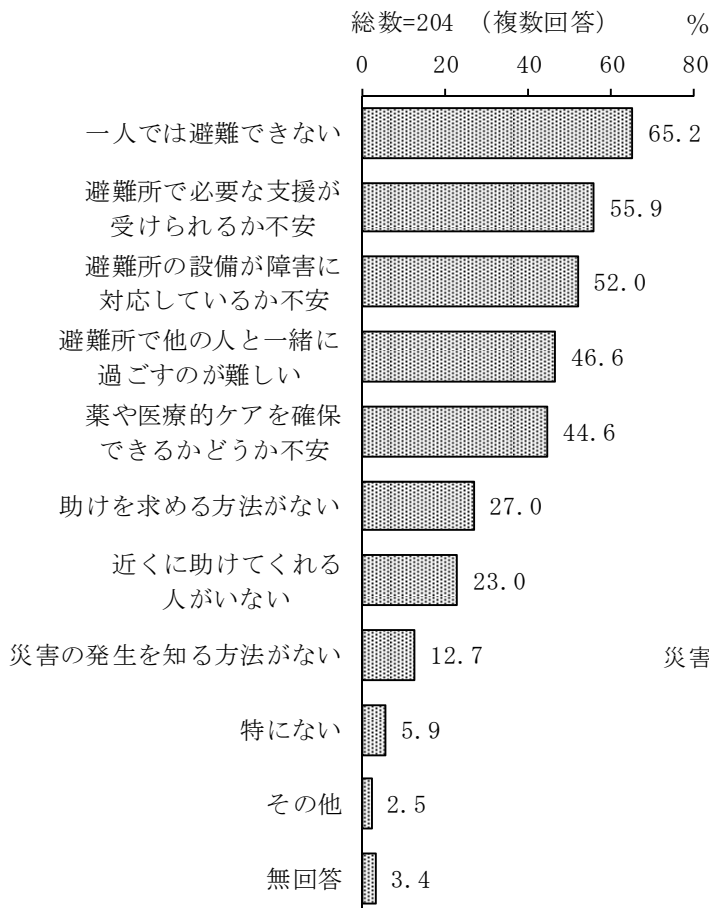
### (1) 災害時不安なこと

問 39 あなたやご家族の方が、地震などの災害が発生したときに困ることや不安なことは何ですか。(〇はいくつでも)

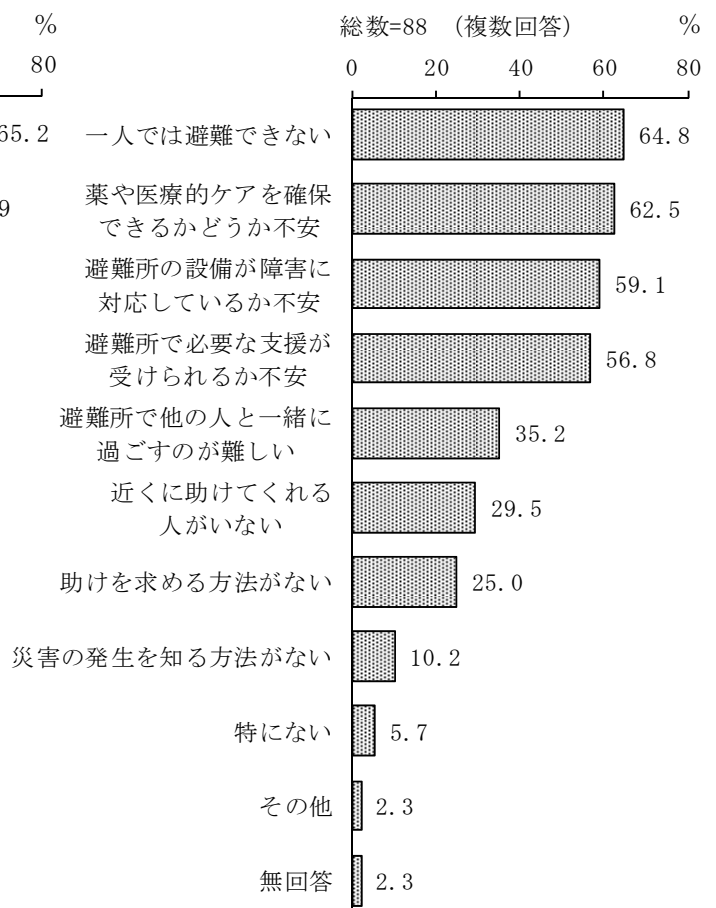
全体では、「一人では避難できない」が 65.2%と最も多く、次いで「避難所で必要な支援が受けられるか不安」が 55.9%、「避難所の設備が障害に対応しているか不安」が 52.0%、「避難所で他の人と一緒に過ごすのが難しい」が 46.6%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「薬や医療的ケアを確保できるかどうか不安」がやや多くなっています。

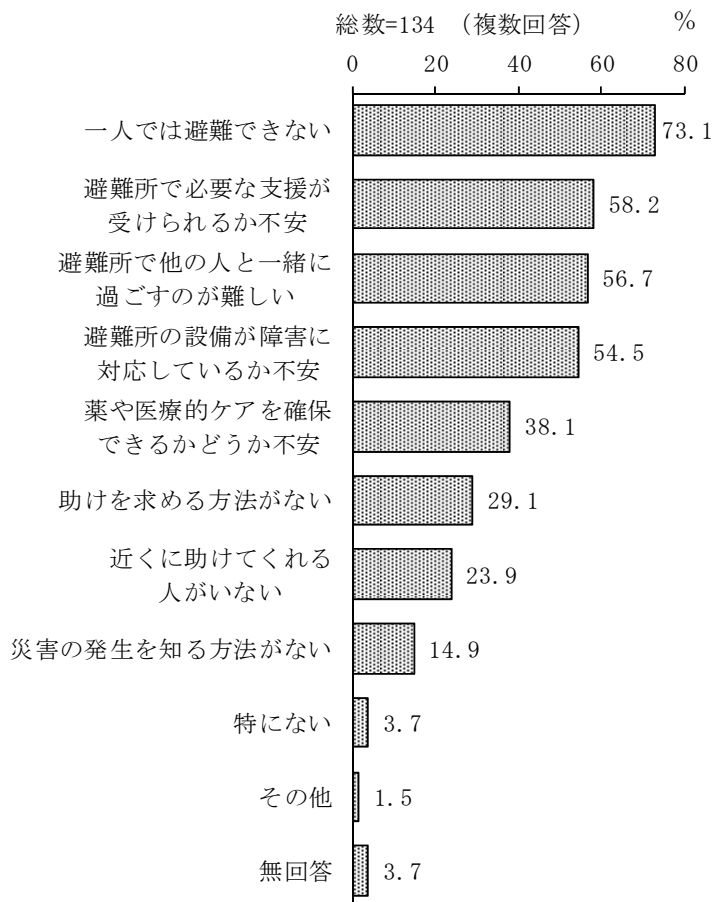
#### 問 39 災害時不安なこと 全体



#### 身体障害



## 知的障害



## (2) 災害に対して備えていること

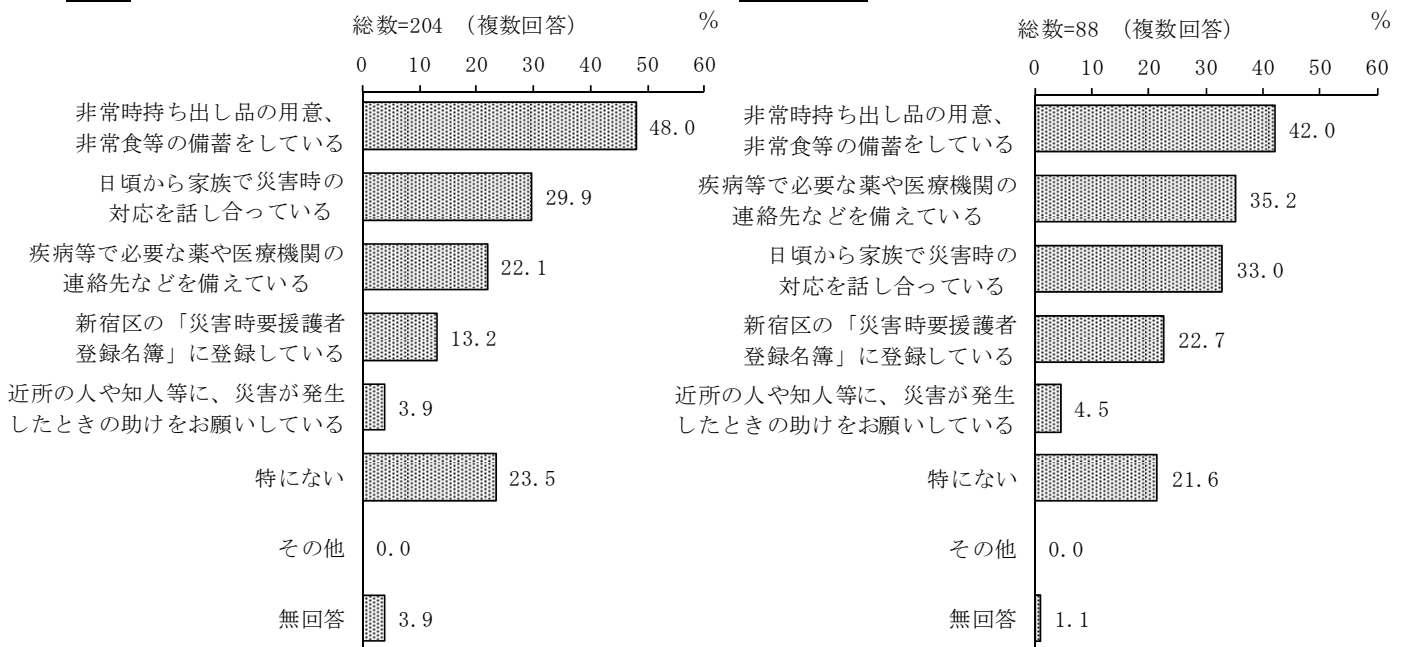
問 40 あなたやご家族の方は、災害に対してどのような備えをしていますか。(〇はいくつでも)

全体では、「非常時持ち出し品の用意、非常食等の備蓄をしている」が 48.0%と最も多く、次いで「日頃から家族で災害時の対応を話し合っている」が 29.9%、「疾病等で必要な薬や医療機関の連絡先などを備えている」が 22.1%となっています。

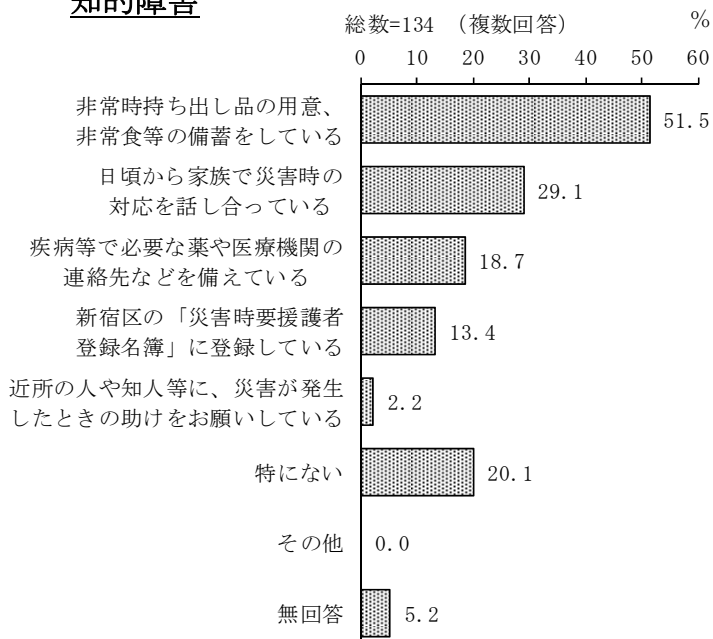
障害別に見ると、身体障害では「疾病等で必要な薬や医療機関の連絡先などを備えている」がやや多くなっています。

### 問 40 災害に対して備えていること 全体

### 身体障害



### 知的障害



## 9 将来について

### (1) 将来の生活の希望

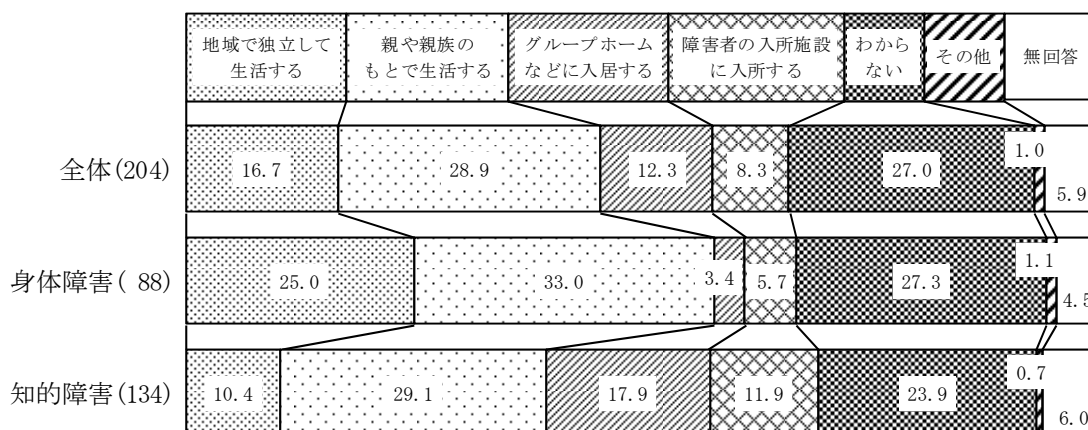
問 41 あなたは将来、どのような生活を希望しますか。(〇はひとつ)

全体では、「親や親族のもとで生活する」が 28.9%と最も多く、次いで「地域で独立して生活する」が 16.7%、「グループホームなどに入居する」が 12.3%、「障害者の入所施設に入所する」が 8.3%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「地域で独立して生活する」が、知的障害では「グループホームなどに入居する」がやや多くなっています。

#### 問 41 将来の生活の希望

単位:%





## (2) 重要だと思う施策

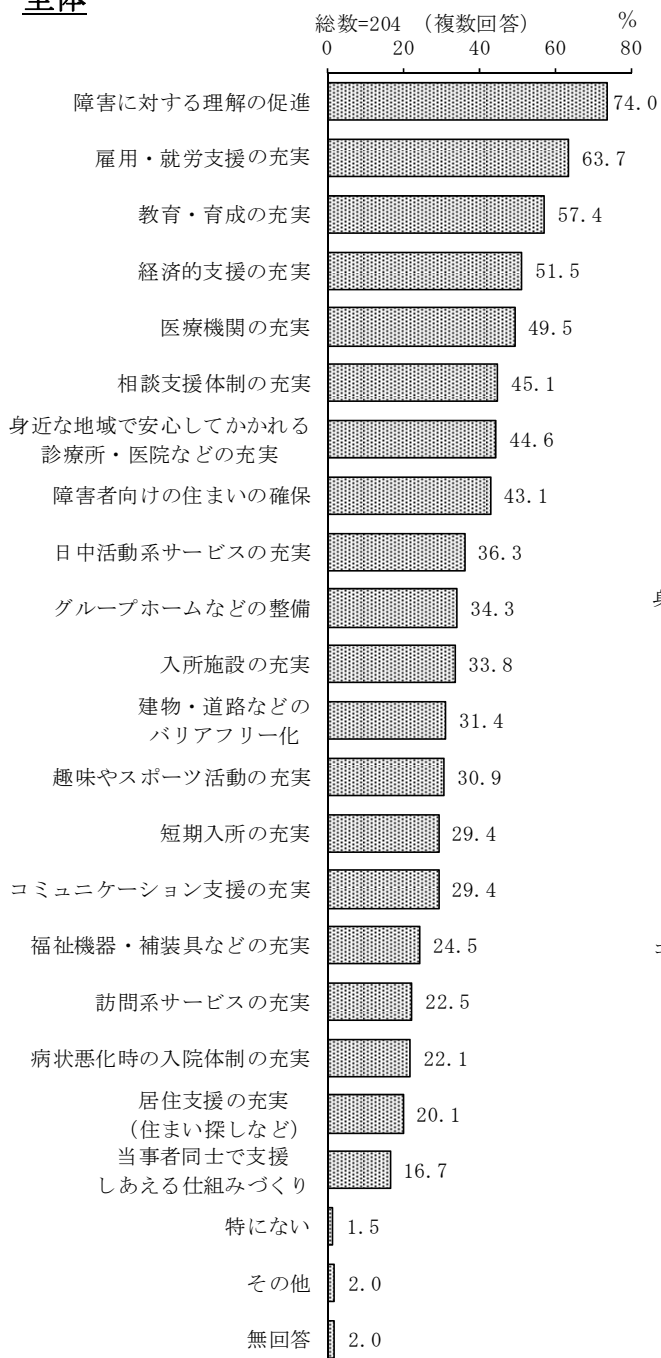
問 42 障害者が地域で安心して暮らしていくためには、どのような施策が重要だと思いますか。(〇はいくつでも)

全体では、「障害に対する理解の促進」が 74.0%と最も多く、次いで「雇用・就労支援の充実」が 63.7%、「教育・育成の充実」が 57.4%、「経済的支援の充実」が 51.5%となっています。

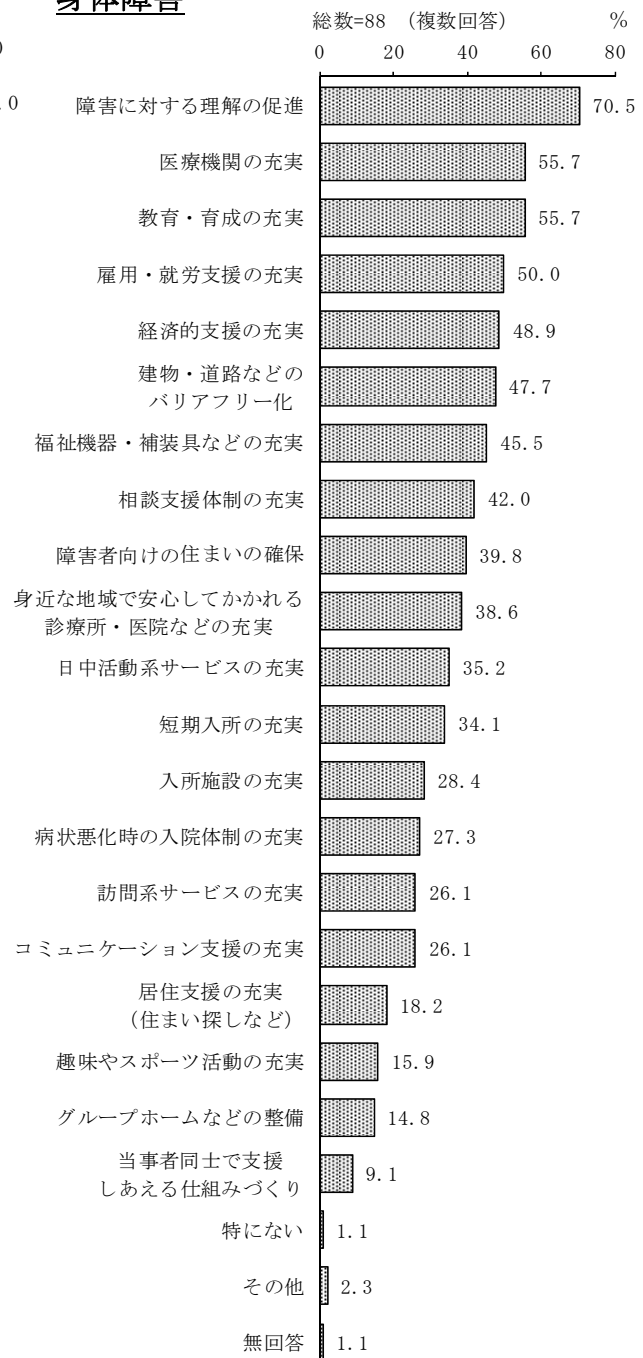
障害別に見ると、身体障害では「医療機関の充実」がやや多くなっています。

### 問 42 重要だと思う施策

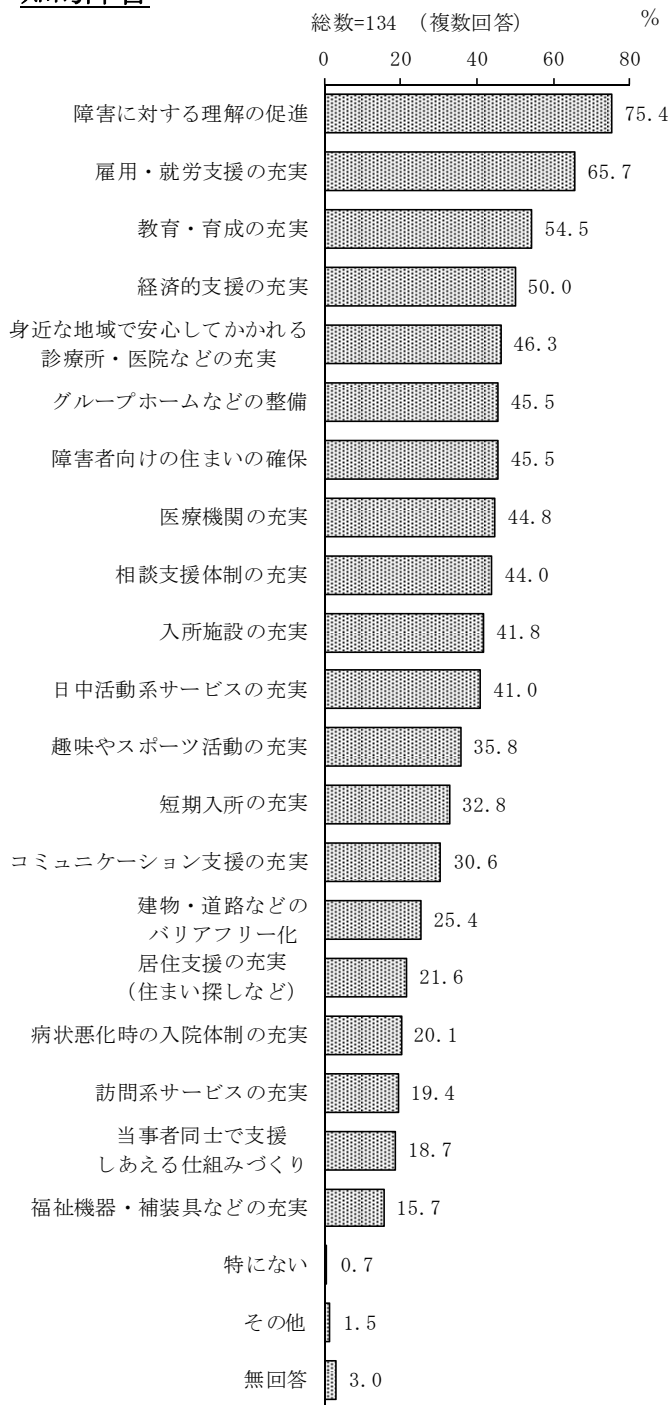
#### 全体



#### 身体障害



## 知的障害



## 10 自由意見

問 43 区の障害者施策に関して、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

### 問 43 自由意見

「福祉サービス」についての意見が最も多く、30件となっています。次いで「行政・制度」についての意見が27件、「将来や学校卒業後の進路」についての意見が17件となっています。

	全体	行政・制度	福祉サービス	医療・健康	保育・療育・発達支援	学校教育・放課後活動	将来や学校卒業後の進路	障害への理解	情報・相談	生活環境	アンケート	その他
全体	83 100.0	27 32.5	30 36.1	5 6.0	6 7.2	9 10.8	17 20.5	6 7.2	12 14.5	6 7.2	4 4.8	4 4.8

\* 複数の分野にまたがる回答については、それぞれの分野の集計数に含まれています。

### ○主な意見

ここに掲載したのは回答の一部です。カッコ内は（年齢・性別・障害の種類／調査票の記入者）です。紙面の都合で回答の一部を省略・要約している場合があります。

#### ①行政・制度（27件）

「手続きに関して出張所ではなく区役所でないといけないことがあり、不便です。インターネットでの手続きや郵送で可能だと助かります。子の成長とともに受けられるサービスが変わると思うのですが、お知らせ頂けると嬉しいです（日々生活に追われて余裕がない時があるので）。区内にある電車の駅にエレベーターがない所もあり、安心して外出できないので設置していただきたいです。また、災害（大震災後）後、節電のためエレベーターが止まっていることが多く大変でしたので、改善していただきたいです。よろしくお願ひします。」（4歳・男性・身体障害／ご家族の方）

「障害者手帳の申請後、自分で行動を行わない限り行政のサービスを受けることが出来ない。一方向だけのサービスではなく、行政側からの何かしらのコンタクト及びサービスの手助けがあれば有り難いと思います（保護者）。」（17歳・女性・身体障害／あて名ご本人）

「公園、広場などで健常者と共に過ごせる（受け入れてもらえる）社会の仕組みづくりをお願いします。療育機関、学校、ケアサービス員などで子どもの症状、性質を情報として

共有してもらい、その子に合った対応、ケアをその都度話し合って行って貰いたい。障害に対する認識のうすい方、漫然とやりこなす方がとても多いので、しっかり勉強してもらいたい、頼れる所や人が少なすぎます。」(12歳・女性・知的障害／ご家族の方)

## ②福祉サービス (30件)

「人工呼吸器使用の最重度の障害を持つ娘を、いざというとき受け入れてくれる入所先はありません。重度過ぎて対処できないということで、介護者は殆ど休めずにいる状況を知っていただきたい。」(17歳・女性・身体障害／ご家族の方)

「タクシー券の枚数が以前より少なくなりました(一冊10枚→7枚)。冬や、あまりにも暑い夏の期間はタクシーを多く使うので、減らさないで欲しいです。ヘルパーさんの業者の紹介をして欲しいです。断られることや間違えることがよくあります。」(14歳・女性・身体障害・知的障害／ご家族の方)

「日中の移動支援などを行う事業所はたくさんありますが、高齢者向けが多く、障害者(児)を受け入れている所は限られます。また、男性の若いヘルパーさんが少ないのも現状です。なかなか思うようにサービスを使えないです。」(14歳・男性・知的障害／ご家族の方)

「人工内耳を装着しています。1台目は福祉対応でしたが、2台目以降購入する場合は全額負担です。約100万円くらいかかります。補聴器は2台目以降も対応されるのに、人工内耳は何故ダメなのでしょう？人として当たり前である“情報を得る”手段である、必要なものに助成がないのはおかしいです。補聴器と人工内耳で違いがあるのもおかしいです。」(14歳・男性・知的障害／ご家族の方)

## ③医療・健康 (5件)

「子ども発達センター“あいあい”や病院など、適した所を探すのに当時は何も分からず大変時間がかかりました(苦労しました)。病院の先生や保健センターから早く情報をもたればもっとスムーズだったと思います。」(1歳・男性・身体障害／ご家族の方)

「医療的ケアの必要な障害児・者が短期入所、日中ショートステイを利用できるようにまた作業所や通所施設にも看護師の派遣をお願いします。(医療ケアがあると言うだけで通所先が決まってしまう本人の希望や親の希望と違ってしまう)。」(17歳・男性・身体障害・知的障害／ご家族の方)

## ④保育・療育・発達支援 (6件)

「家庭に障害のある子どもがいて(1種1級)、仕事と育児と療育を一緒にしているのに、保育園に入れてもらえないなんておかしいと思う。もっと使えるサービスなどは役所側から提示してくれてもいいと思う。」(8歳・男性・身体障害／ご家族の方)

「大人になるにつれて療育を受けられる場所、回数が減ってしまいます。子どもにも大事ですが、大人になった時に機能維持をしていくのもとても大事な事だと思います。」(15歳・女性・身体障害・知的障害／ご家族の方)

「今までの経験の中でしたら、小学校入学までは公的療育機関での支援が得られてとても助かりましたが、普通級の小学校時代は公的な療育が少なく通えず、私的療育機関を利用したため(現在も利用中)高額で経済的負担が大きいです。運動も障害のある子を私的機関にお願いすると高額になるため公的なスポーツ指導があると助かります。」(14歳・男性・知的障害／回答者無回答)

## ⑤学校教育・放課後活動(9件)

「区立小学校の支援学級に通っています。同じ学校の子供達と関わる機会をもっと多く持てると思います。子供広場も見守る大人が少ないため、参加する時はこちらが見守ることが条件になっていますが、支援級のある学校に対して人員補助は出来ませんか?障害のある子と関わるのとはいい子にとってもとても意味のあることだと思います。」(9歳・男性・知的障害／回答者無回答)

「軽度の知的障害の中、高校生が、気軽に行ける場所(児童館など)がない様に思います。児童館などは小学生が多いため行きたがらない。友人同士だけで出かけるのも不安があるので、結局友人の家や自宅で遊ぶことになる。長期の休暇などは親が仕事の時は家で過ごす事になってしまう。軽度の子が集まれる場所を作って欲しい。」(8歳・男性・知的障害／回答者無回答)

「以前住んでいた豊島区より移動支援など思ったように利用できるの、料金がかかっても新宿区の方がありがたいです。来年高校生になりますが、義務教育を離れてしますので不安があります。特別支援学校も学区でなく自由に選べ尚スクールバスにも乗れる様になればよいと思います。」(14歳・女性・知的障害／ご家族の方)

## ⑥将来や学校卒業後の進路(17件)

「高校を卒業すると、就労というのは、早いと感じています。短大や大学にあたるような学校(特別支援)を作って欲しいと多数の親が思っています。20歳になったら就労する道を選ぶような、職業訓練校とは違う学校が欲しいです。また、そういう学校があるなら、もっと知らせてほしいです(インターネットで探したりしているのですが、なかなかありません)。」(16歳・女性・知的障害／ご家族の方)

「息子の障害は軽いと言われる程度のもですが、それでも何から何まで不便があり、親の手を必要とします。親は子どもより長く生きる事は難しい、将来の事を考えると不安で一杯になります。是非障害を持つ人が身内だったらと考えてみてください。少しでも障害者が前を向いて歩ける社会になればと願っています。」(6歳・男性・知的障害／ご家族の方)

「大変お世話になっております。新宿区は他区に比べて福祉が充実していて有り難く思っています。現在高等部2年生、卒後の進路ですが、これからが長いので本人にあう所を見つけてやりたいですが、定員も一杯になってきています。生活介護の通所施設を充実させてください。」(17歳・女性・身体障害・知的障害／ご家族の方)

### ⑦障害への理解（6件）

「難聴4級でも生活の中ではかなりハンデになる事が多いのをご理解して欲しい。障害の理解の促進については外へ出るとまだまだ希薄で心のバリアフリーも願う日々、一人での電車移動も多くなってきたので、心配は耐えない。」(13歳・男性・身体障害／あて名ご本人)

「タイムケア事業・療育などの施設が少なく、サービスを受けたくても不十分な事が多い。また、小学校・中学校の先生（普通級・支援級ともに）が障害の知識が浅いので、障害者とかかわる人材の教育をしっかりして欲しい。」(14歳・男性・知的障害／ご家族の方)

「健常者への啓蒙活動が大変不足している。学校でのインクルージョンがほとんどなされていない。もっと努力して欲しい。どのような教育を受けるかを行政がおしつけず、本人の選択の自由を認めるべきであり、適切な支援を無条件で提供すべき。」(8歳・男性・知的障害／回答者無回答)

### ⑧情報・相談（12件）

「どんな活動が行われているのかわかりません。もう少し、積極的な広報活動や、少なくともどこに行けば全ての情報が得られるかと言った周知をお願いします。」(2歳・男性・身体障害／回答者無回答)

「就労前の子供です。現状を相談したら、こんなサービス、こんな進路、こんな療育がありますよ、と部署をこえて総合的に相談を受けられる窓口があるといいです。聞かないと教えてくれない、聞いてもわからない、役所はがっかりです。」(16歳・男性・知的障害／ご家族の方)

### ⑨生活環境（6件）

「障害者用のトイレは少しずつ増えては来ましたが、多目的シートがまだまだ足りません。オムツを替えたくても中々替えられません。多目的シートを増やして欲しいです。」(8歳・男性・身体障害・知的障害／回答者無回答)

「切符の券売機がどんどん複雑になっていて、子供にはわかりづらいので困っています。障害者用のパスモなどの利用を希望します。」(16歳・男性・知的障害／ご家族の方)

## ⑩アンケート（４件）

「このようなアンケートが何に活かされるのか是非とも教えて頂きたいです。回答ができないなら、区税のムダです。来年度から障害別、本人の回答年齢別にしてください。」（17歳・男性・知的障害／回答者無回答）

「このような一方的なアンケートを送られても内容を理解できる知的障害者はまずいないでしょう（記入する介助の負担になるばかり）。こちらも理解しきれていない。時間がかかっても1人ずつ個別に対応し、サービス提供を考えていく方がいいと思います（かなり時間がかかりました）。」（16歳・女性・知的障害／ご家族の方）

